

令和4年度
柏市まちづくり推進のための調査
結果報告書

令和5年6月

柏市

目次

第1章 調査の概要	1
1.調査の目的	3
2.調査対象	3
3.調査期間	3
4.調査方法	3
5.回収結果	3
6.地域別回収結果	3
7.標本の誤差	5
8.調査項目	6
9.調査結果を見る上での注意事項	6
第2章 調査結果の詳細	8
1.柏市のイメージや魅力的な街について	10
2.柏市の取組への満足度について	12
3.柏市第五次総合計画の【こども未来】について	29
4.柏市第五次総合計画の【健康・サポート】について	34
5.柏市第五次総合計画の【経済・活力】について	37
6.柏市第五次総合計画の【地域のちから】について	40
7.柏市第五次総合計画の【環境・社会基盤】について	42
8.柏市第五次総合計画の【安全・安心】について	46
9.広報かしわについて	50
10.回答者について	55
第3章 自由記入回答	60
第4章 調査票	72

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的

柏市第五次総合計画の推進にあたり、まちづくりの進捗状況の定性的評価の基礎資料とするため、市の施策や取組による市民の考え方や行動への影響等について調査することを目的とする。

なお、今回の調査では、上記目的達成に向け調査項目の見直しを行ったことから、前回までの調査報告とは異なり、経年による推移の分析は実施していない。

2. 調査対象

柏市在住の満 18 歳以上の市民を層化系統抽出により抽出した 3,000 人
(令和 4 年 9 月 30 日現在の住民基本台帳に基づく)

3. 調査期間

令和 4(2022)年 11 月 7 日(月)～12 月 2 日(金)

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 回収結果

配布数	回収数	有効回収数	有効回収率
3,000 通	2,062 通	2,057 通	68.6%

(注1)有効回収率は小数点第 2 位で四捨五入

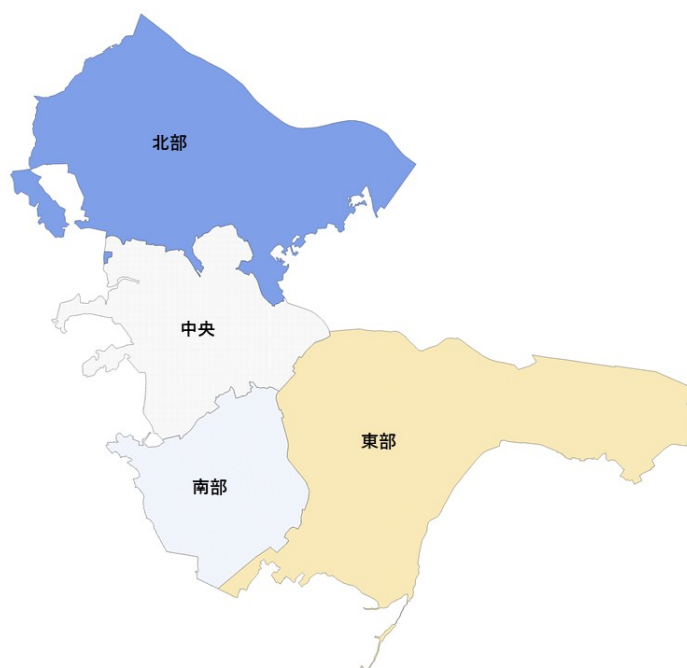
6. 地域別回収結果

地域名	人口(抽出時)	総人口における構成比	抽出標本数 (A)	有効回収数 (B)	有効回収率 (B/A)
中央	171,852	39.7%	1,190	777	65.3%
北部	111,220	25.7%	770	533	69.2%
南部	97,252	22.4%	673	441	65.5%
東部	53,045	12.2%	367	232	63.2%

(注1)有効回収数には住所不明の 74 件は含まれていない。

(注2)総人口における構成比は令和 4 年 8 月末日の人口に対する構成比

(有効回収数における適合度検定) $\chi^2 = 1.76, df = 3, p > 0.05$



各地域の構成

地域名	大字
中央	緑ヶ丘、弥生町、明原1丁目～4丁目、末広町、豊平町、豊町1丁目・2丁目、豊上町、豊住1丁目～5丁目、豊四季台1丁目～4丁目、豊四季、富里1丁目～3丁目、八幡町、柏下、柏1丁目～7丁目、柏、日立台2丁目、南柏中央、南柏1丁目・2丁目、東柏1丁目・2丁目、東台本町、東上町、東1丁目～3丁目、中央町、中央1丁目・2丁目、大塚町、大山台1丁目・2丁目、泉町、千代田1丁目～3丁目、西町、新富町1丁目・2丁目、常盤台、松ヶ崎、若葉町、篠籠田、桜台、今谷南町、今谷上町、高田、向原町、戸張、吉野沢、亀甲台町1丁目・2丁目、関場町、永楽台1丁目～3丁目、旭町1丁目～8丁目、ひばりが丘、かやの町、あけぼの1丁目～5丁目、あかね町
北部	北柏台、北柏1丁目～5丁目、布施新町1丁目～4丁目、布施下、布施、柏堀之内新田、柏の葉1丁目～6丁目、柏インター南、柏インター東、中十余二、大青田、大室1丁目～3丁目、大室、船戸山高野、船戸1丁目～3丁目、船戸、青田新田飛地、西柏台1丁目・2丁目、西原1丁目～7丁目、正連寺、松葉町1丁目～7丁目、松ヶ崎新田、小青田、小青田1丁目～5丁目、宿連寺、十余二、若柴、根戸新田、根戸、呼塚新田、花野井、伊勢原1丁目、みどり台1丁目～5丁目
南部	名戸ヶ谷1丁目、名戸ヶ谷、南増尾1丁目～8丁目、南増尾、南逆井1丁目～7丁目、藤心1丁目～5丁目、藤心、東中新宿1丁目～4丁目、東山1丁目・2丁目、東逆井1丁目、中新宿1丁目～3丁目、中原1丁目・2丁目、中原、増尾台1丁目～4丁目、増尾1丁目～8丁目、増尾、青葉台1丁目・2丁目、西山1丁目・2丁目、新柏1丁目～4丁目、新逆井1丁目・2丁目、酒井根1丁目～7丁目、酒井根、光ヶ丘団地、光ヶ丘1丁目～4丁目、逆井藤ノ台、逆井1丁目～5丁目、逆井、加賀1丁目～3丁目、つくしが丘1丁目～5丁目
東部	鷺野谷、緑台、柳戸、箕輪新田、箕輪、片山、布施、南高柳、藤ヶ谷新田、藤ヶ谷、塚崎1丁目～3丁目、塚崎、大島田、大津ヶ丘1丁目～4丁目、大井、染井入新田、泉、手賀新田、手賀の杜1丁目～5丁目、手賀、若白毛、高柳新田、高柳1丁目・2丁目、高柳、高南台1丁目～3丁目、五條谷、金山、岩井、しいの木台1丁目～5丁目

7. 標本の誤差

この調査の標本誤差は、次式によって得られる。ただし、信頼区間は95%とする。

各グラフに示す誤差バーは以下の式で算出した標本誤差(95%)を示す。

(注)信頼区間95%とは、同じ調査を100回実施したときに、そのうち95回は全数調査した場合の回答結果が標本誤差の範囲に収まっていることを示す。

$$SE = 1.96 \times \sqrt{\frac{p(1-p)}{n}}$$

SE: 標本誤差(95%)

p: 回答比率

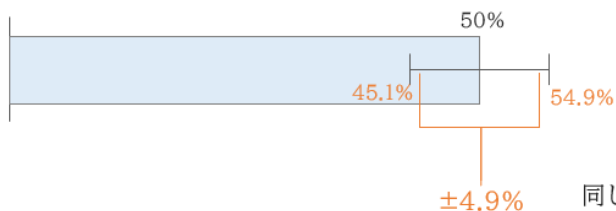
n: 標本数

上式を基に、本調査の標本誤差の早見表を以下に示す。

回答比率 (p) \ 標本数 (n)	10%または90%	20%または80%	30%または70%	40%または60%	50%
2,000	1.3%	1.8%	2.0%	2.1%	2.2%
1,600	1.5%	2.0%	2.2%	2.4%	2.5%
1,000	1.9%	2.5%	2.8%	3.0%	3.1%
400	2.9%	3.9%	4.5%	4.8%	4.9%

誤差バーの見方

例) 標本数(n)が400、回答比率(p)が50%だった場合



同じ条件の調査を100回行ったときに95回は、全数調査した場合の回答結果が45.1%~54.9%の範囲に収まっている

8. 調査項目

調査項目	内容
魅力的な街のイメージ (Q1～Q2)	柏市のイメージ及び魅力的に感じる街のイメージとの差異から柏市に不足するイメージを確認する
柏市の取組の満足度 (Q3～Q5)	柏市が実施する各種取組の満足度および柏市政全体の満足度から、今後の市政運営において改善を要する項目を確認する
第五次総合計画の進捗管理(Q6～Q23)	第五次総合計画の目指す方向性、市民の行動変容がどの程度進んだかを確認する
広報かしわについて (Q24～Q26)	調査時点での広報かしわに対する市民の意識、認識を確認する

9. 調査結果を見る上での注意事項

- ・ 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する有効回答者数である。
- ・ 百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位までの表示とした。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせても100%にならない場合がある。
- ・ 複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・ 本文、表、グラフは表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・ 回答者数が30未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向をみるにとどめ、本文中ではふれていない場合がある。

第2章 調査結果の詳細

柏市のイメージや魅力的な街について

Q1. 柏市と聞いたとき、思い浮かぶイメージを1位、2位、3位まで教えてください。

全ての順位で「日常生活に必要な買い物がしやすい」の割合が最も高く、「出産・育児・子育て支援が充実している」の割合が最も低くなっています。

	1位	2位	3位
1. 街に活気がある	14.6%	11.3%	10.4%
2. 治安が良い	6.3%	6.3%	6.6%
3. 外部(住民以外)から見た街のイメージが良い	7.3%	6.7%	8.5%
4. 図書館や公民館など文化施設が充実している	1.3%	2.6%	3.1%
5. 便のよい幹線道路が整備されている	12.5%	15.9%	11.0%
6. 夜間・救急医療体制が充実している	1.9%	4.7%	5.1%
7. 出産・育児・子育て支援が充実している	0.3%	0.8%	1.5%
8. 自然環境が豊か	13.1%	15.2%	15.3%
9. 日常生活に必要な買い物がしやすい	32.3%	24.5%	16.0%
10. 上記内容のイメージはない	7.9%	2.2%	7.8%
11. 無回答、不明	2.4%	9.8%	14.7%

Q2. 「魅力的な街」と感じるのはどのような街ですか。
1位、2位、3位まで教えてください。

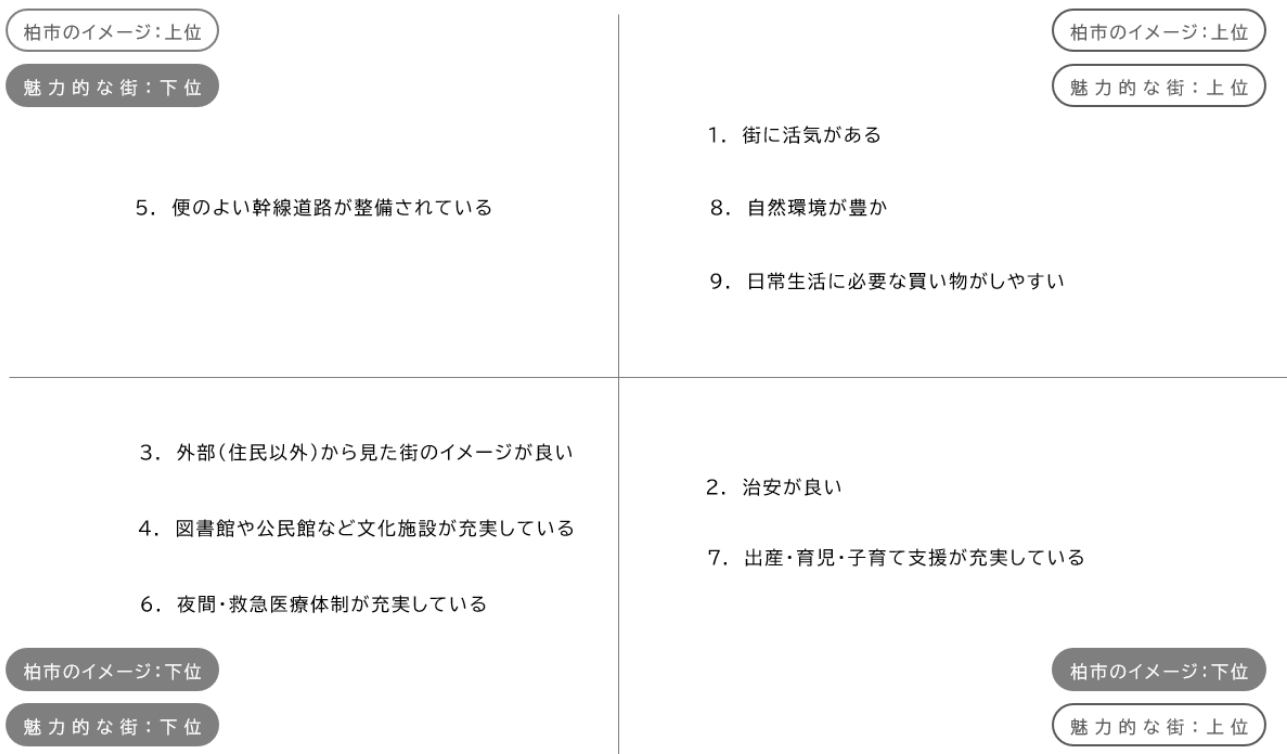
1位については、「街に活気がある」の割合が 24.8%と最も高く、「夜間・救急医療体制が整備されている」の割合が 3.2%と最も低くなっています。また2位、3位については、「治安がよい」「日常生活に必要な買い物がしやすい」が上位となっています。

	1位	2位	3位
1. 街に活気がある	24.8%	10.1%	9.4%
2. 治安が良い	23.4%	19.4%	12.0%
3. 外部(住民以外)から見た街のイメージが良い	3.9%	4.1%	5.2%
4. 図書館や公民館など文化施設が充実している	4.2%	6.4%	6.3%
5. 便のよい幹線道路が整備されている	4.8%	9.6%	9.0%
6. 夜間・救急医療体制が充実している	3.2%	9.3%	9.3%
7. 出産・育児・子育て支援が充実している	11.0%	10.5%	10.1%
8. 自然環境が豊か	6.7%	9.6%	13.1%
9. 日常生活に必要な買い物がしやすい	14.3%	16.3%	19.5%
10. 上記内容からは魅力を感じない	1.3%	0.2%	0.8%
11. 無回答、不明	2.4%	4.6%	5.3%

Q1「柏市のイメージ」と、Q2「魅力的な街」の2つの軸を使い、結果を4つのグループに分類しました。

「街に活気がある」「自然環境が豊か」「日常生活に必要な買い物がしやすい」の3項目は、柏市のイメージとして上位にあがっており、魅力的な街と感ずる項目としても上位にあがっています。

一方で、「治安が良い」「出産・育児・子育て支援が充実している」の2項目は、柏市のイメージとしては下位となっているものの、魅力的な街と感ずる項目としては上位にあがっています。



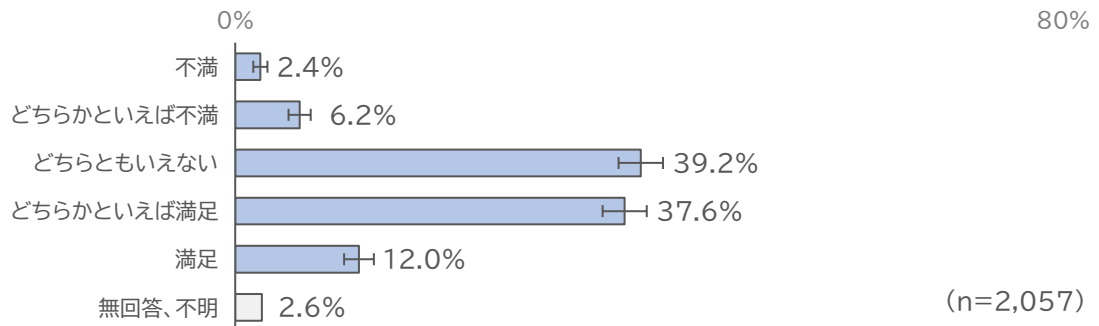
柏市の取組への満足度について

Q3. 次の各項目について、あなたが感じている「現在の満足度」を教えてください。

行政運営

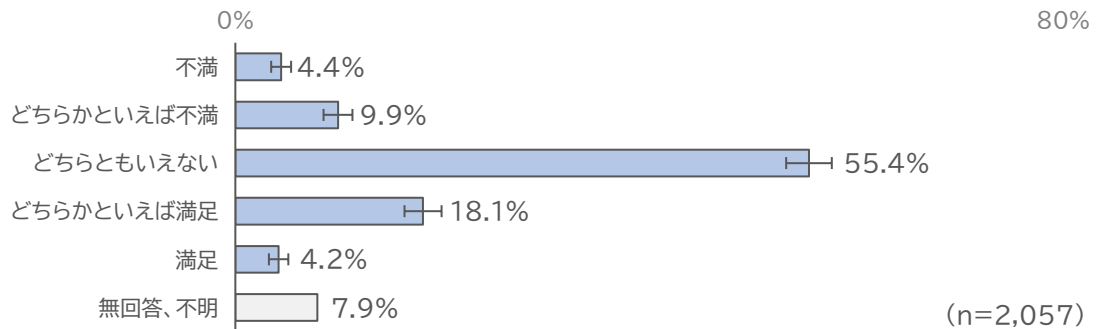
▶ 窓口や電話での職員の対応

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 49.6%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 8.6%を大きく上回る結果となっています。



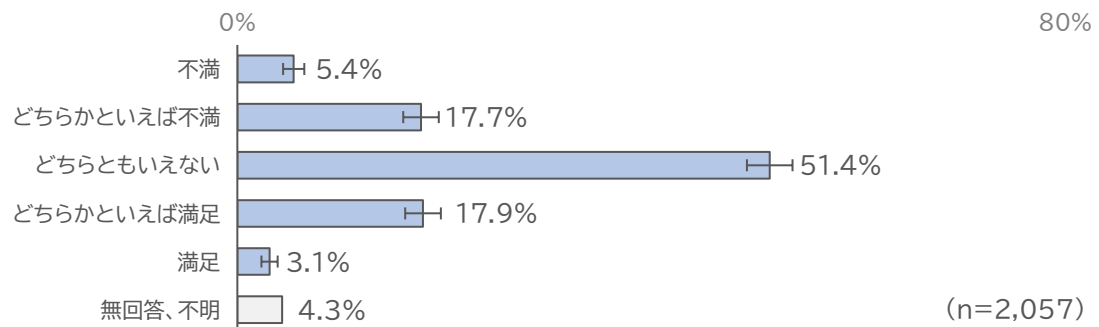
▶ インターネットを利用した市役所への申請や届出

「どちらともいえない」の割合が 55.4%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



▶ 市の現状や各種計画の情報発信

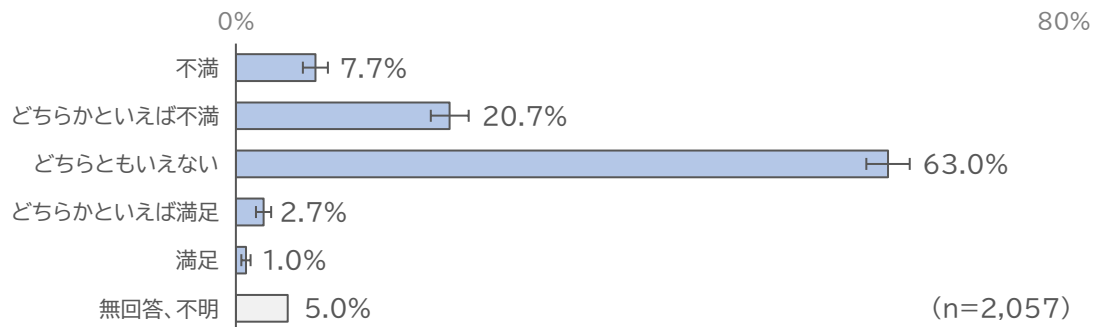
「どちらともいえない」の割合が 51.4%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



都市インフラ

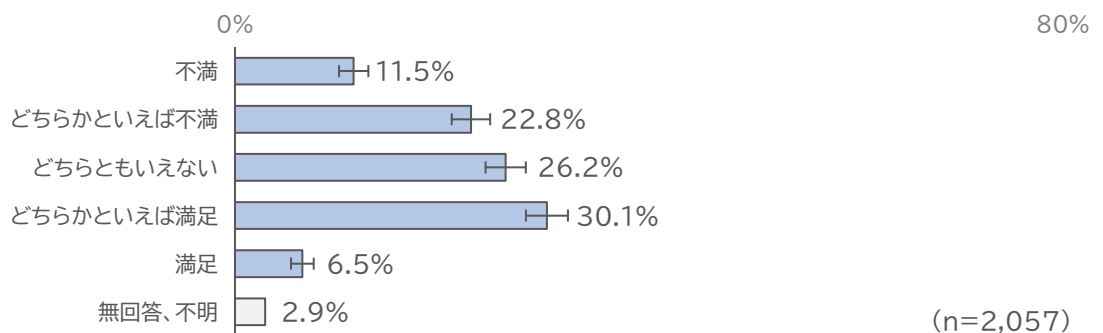
▶ 空き家対策または空き家活用の取組

「どちらともいえない」の割合が 63.0%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



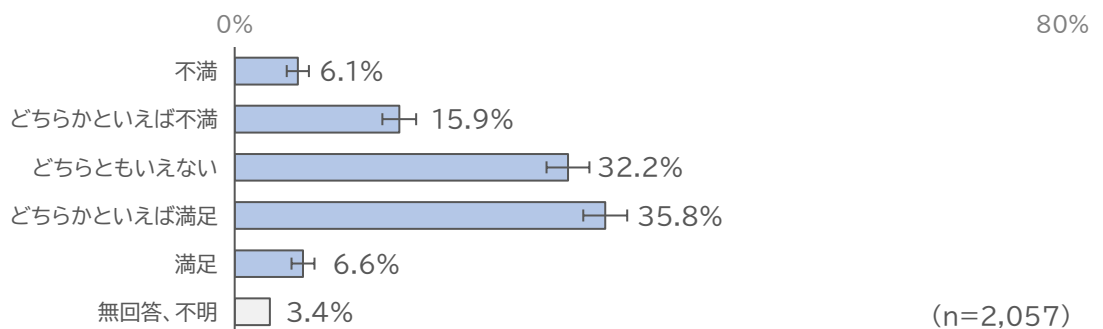
▶ 市内移動がしやすい交通網(公共交通・道路)の整備

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 36.6%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合が 34.3%となっています。



▶ 過ごしやすい公園の整備

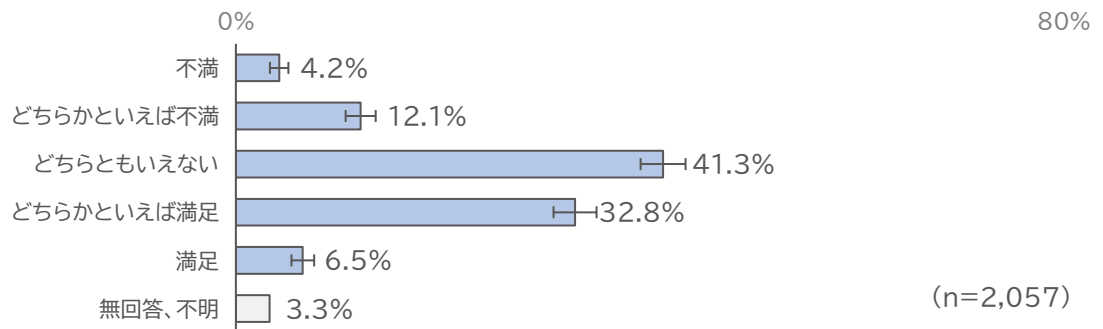
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 42.4%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 22.0%を大きく上回る結果となっています。



自然環境

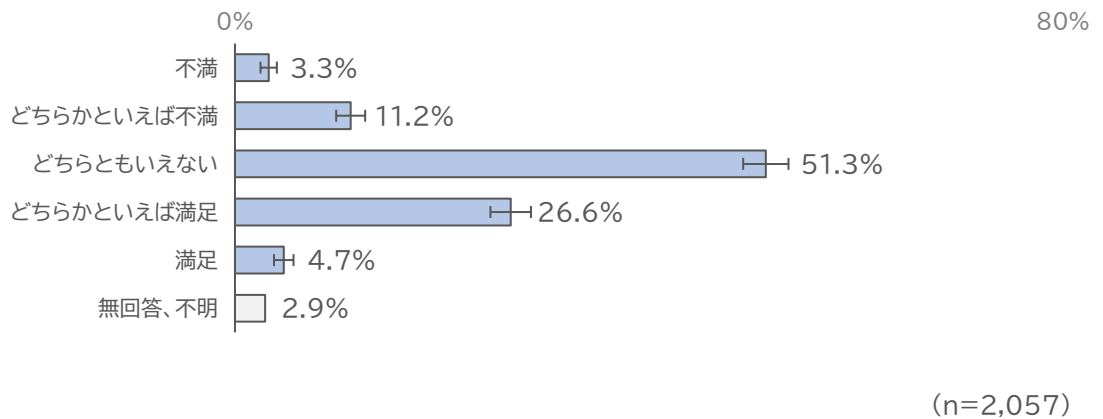
▶ 動植物が身近に感じられる自然環境の保全

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 39.3%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 16.3%を大きく上回る結果となっています。



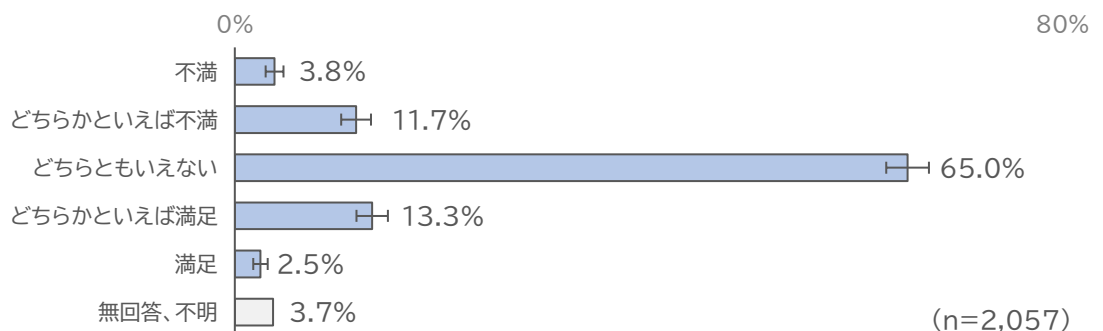
▶ リデュース(ゴミの削減)・リユース・リサイクルを促す取組

「どちらともいえない」の割合が 51.3%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



▶ CO₂削減のための取組

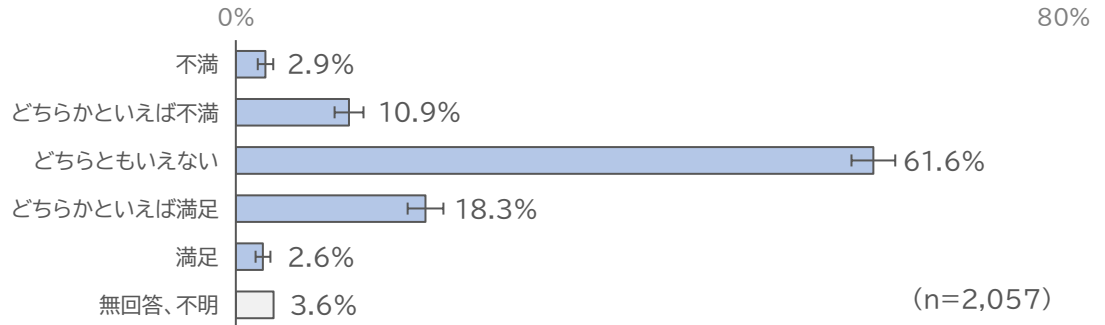
「どちらともいえない」の割合が 65.0%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



安全・安心

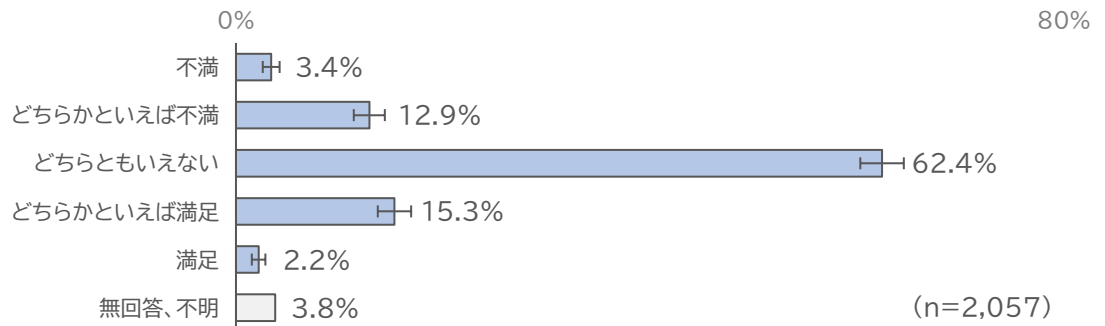
▶ 公共施設の自然災害への備え

「どちらともいえない」の割合が 61.6%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



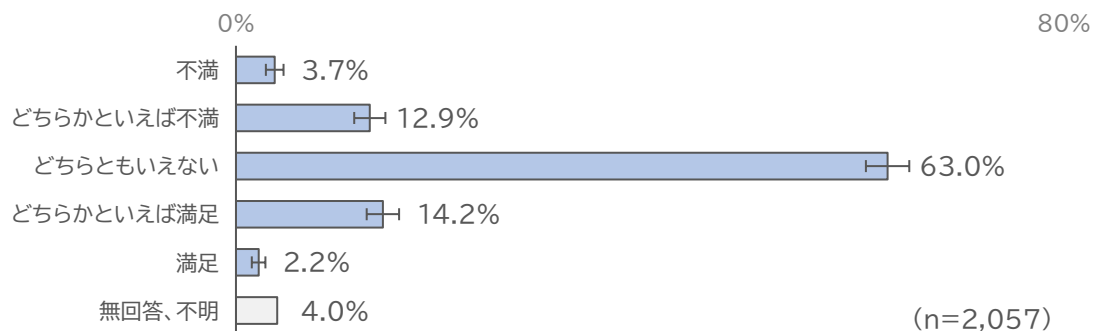
▶ 市民と行政の協働による防災体制の構築

「どちらともいえない」の割合が 62.4%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



▶ 新たな消費者被害の防止に向けた啓発

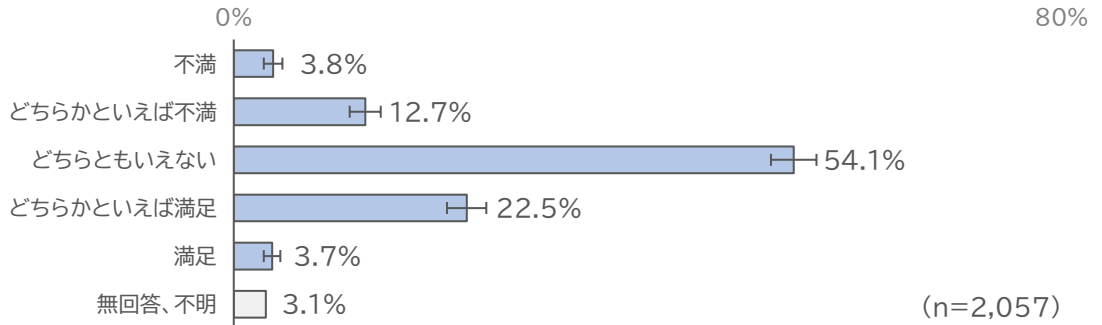
「どちらともいえない」の割合が 63.0%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



地域活動

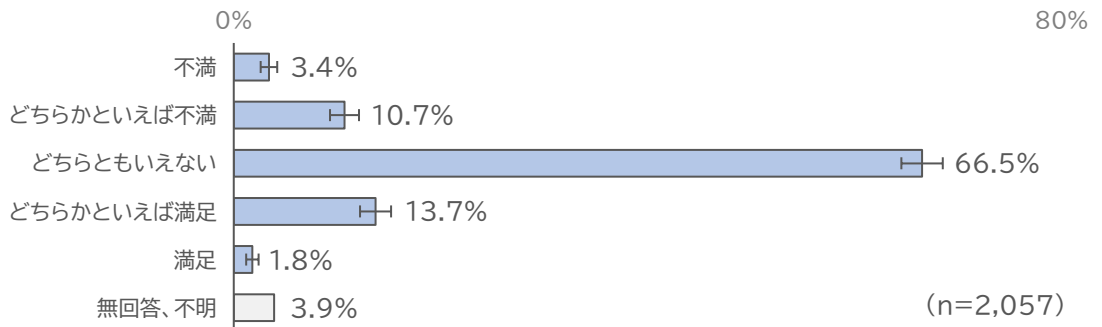
▶ 自治会・町会の地域コミュニティにおける交流

「どちらともいえない」の割合が 54.1%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



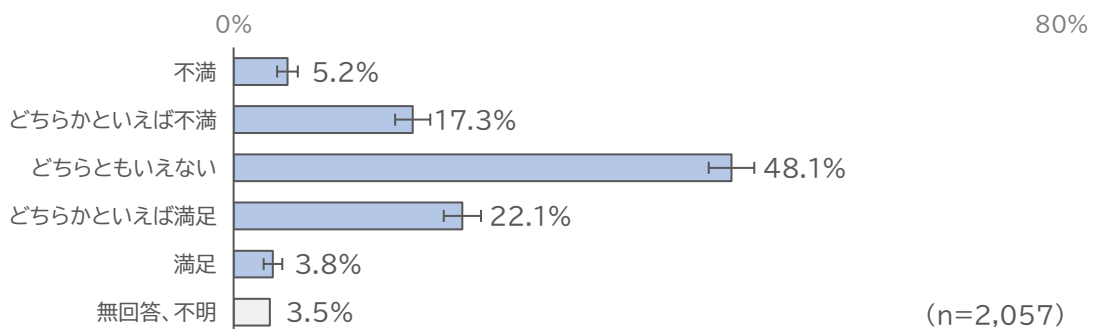
▶ 市と市民団体の協働

「どちらともいえない」の割合が 66.5%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



▶ 地域イベントの盛り上がり

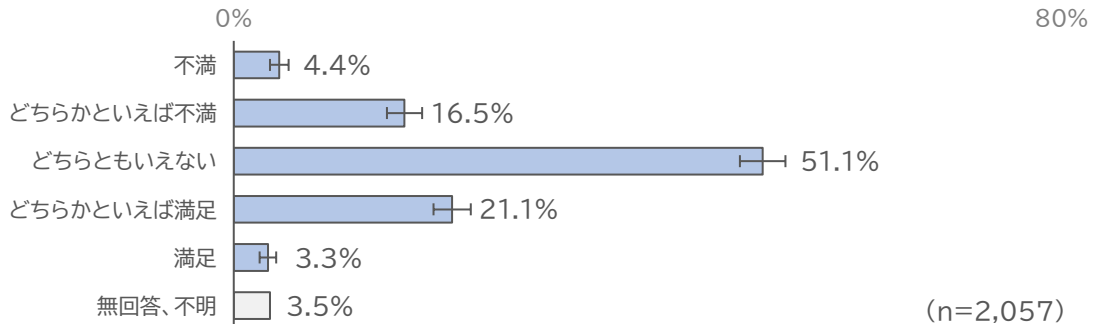
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 25.9%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合が22.5%となっています。



生涯学習環境

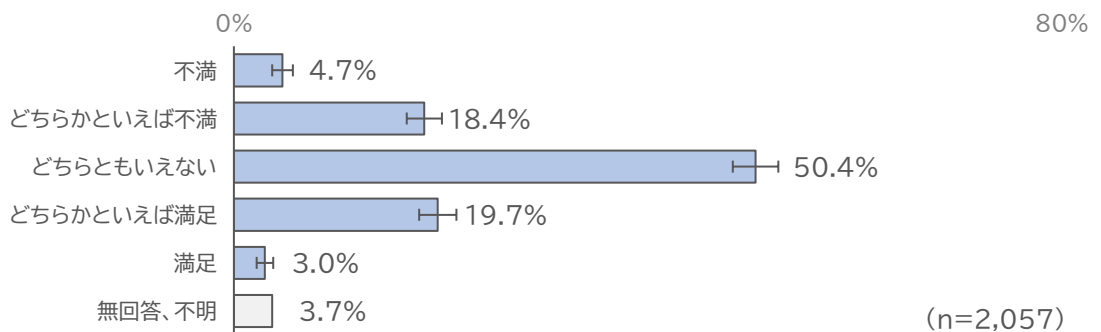
▶ 人と人が繋がれる場がある

「どちらともいえない」の割合が51.1%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



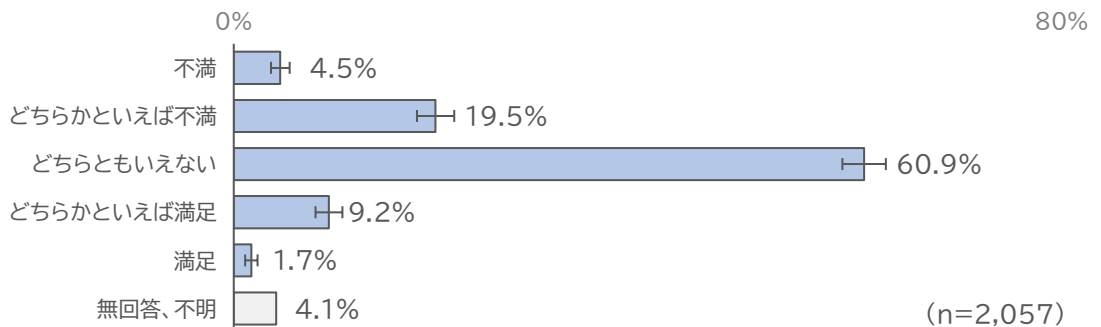
▶ 市民が自ら集い、学べる環境がある

「どちらともいえない」の割合が50.4%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



▶ 自らが学んだ成果を活かせる場がある

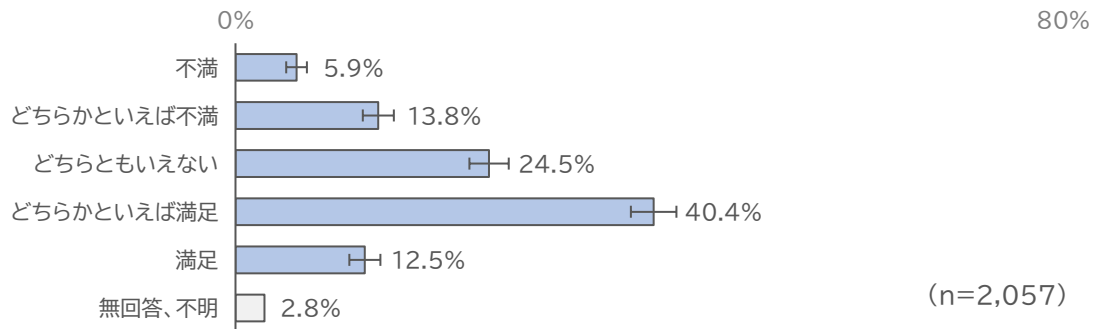
「どちらともいえない」の割合が60.9%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



経済・活力

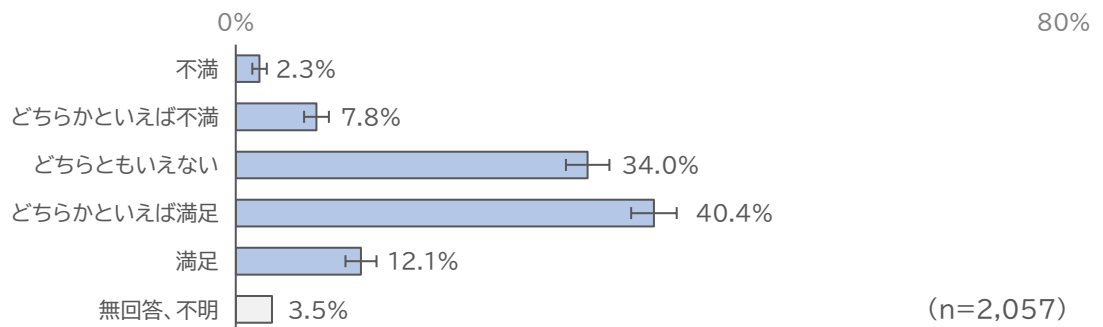
▶ 柏駅周辺の賑わい

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 52.9%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 19.7%を大きく上回る結果となっています。



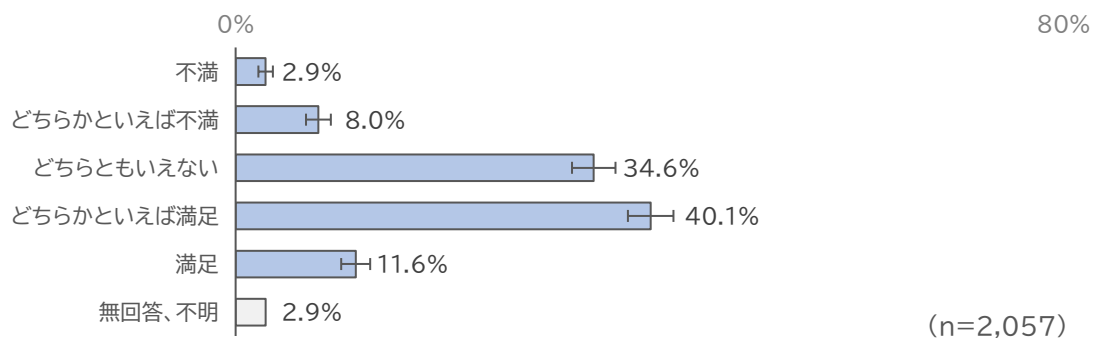
▶ 柏の葉地域の先進的なまちづくりに関する魅力発信

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 52.5%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 10.1%を大きく上回る結果となっています。



▶ 手賀沼に余暇・リフレッシュできる環境がある

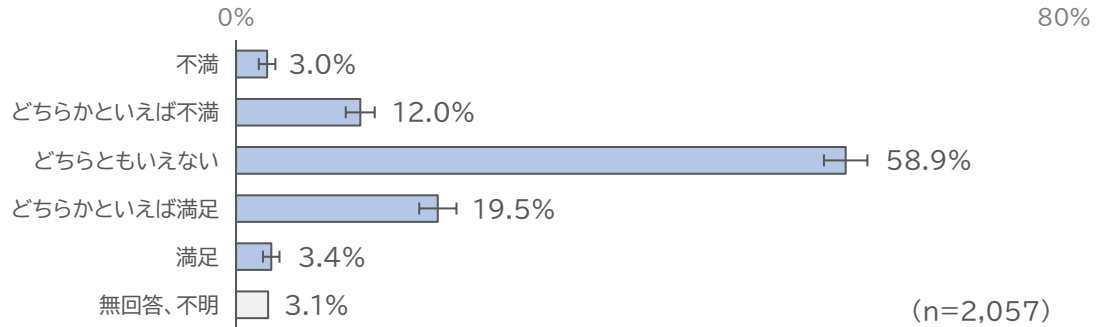
「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 51.7%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 10.9%を大きく上回る結果となっています。



健康増進

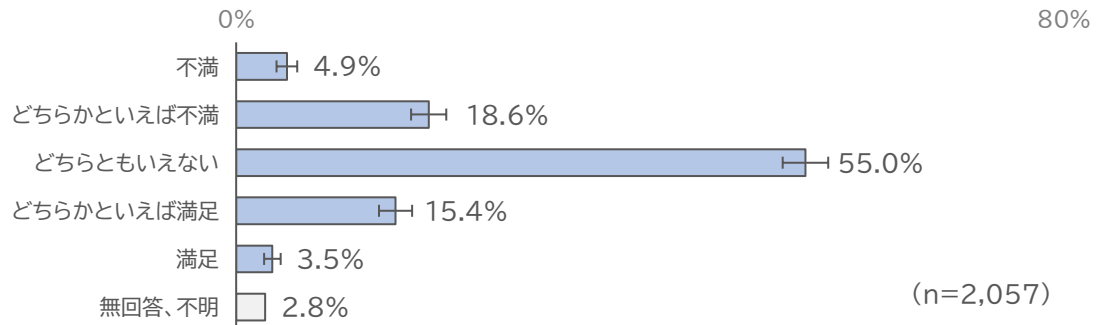
▶ 健康づくりのための情報発信

「どちらともいえない」の割合が 58.9%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



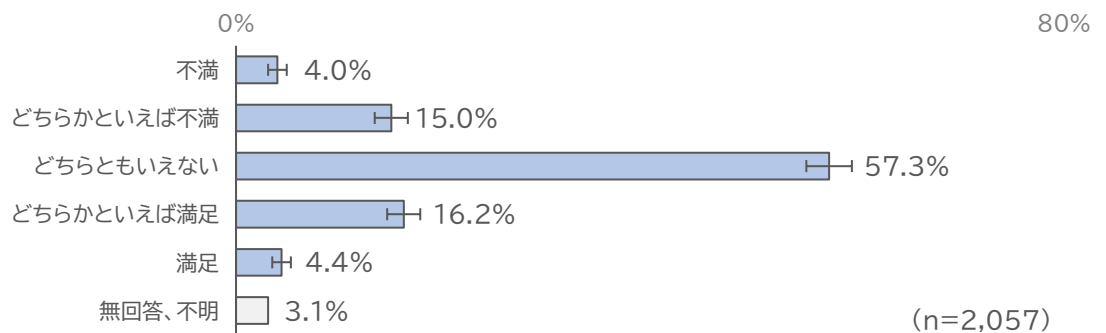
▶ 高齢者が元気に暮らすためのまちづくり

「どちらともいえない」の割合が55.0%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



▶ フレイル予防・介護予防への取組

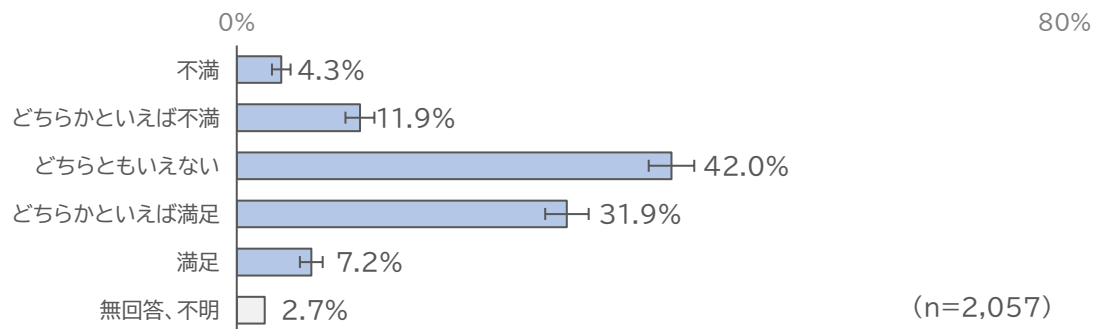
「どちらともいえない」の割合が57.3%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



医療・介護

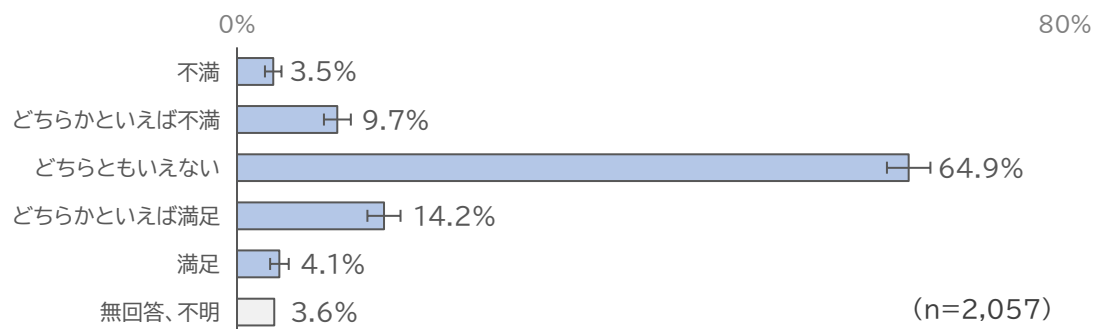
▶ がん検診を始めとした各種健(検)診の受けやすさ

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 39.1%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合16.2%を大きく上回る結果となっています。



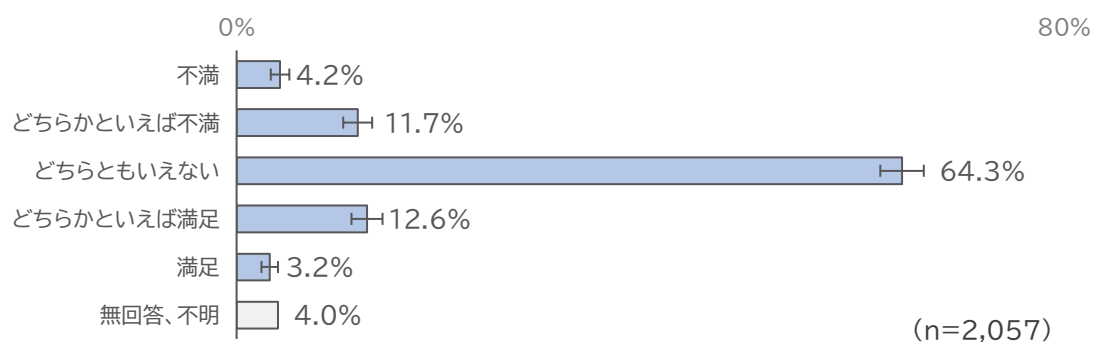
▶ 介護サービスの提供

「どちらともいえない」の割合が 64.9%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



▶ 病気や障害のある人への相談支援体制

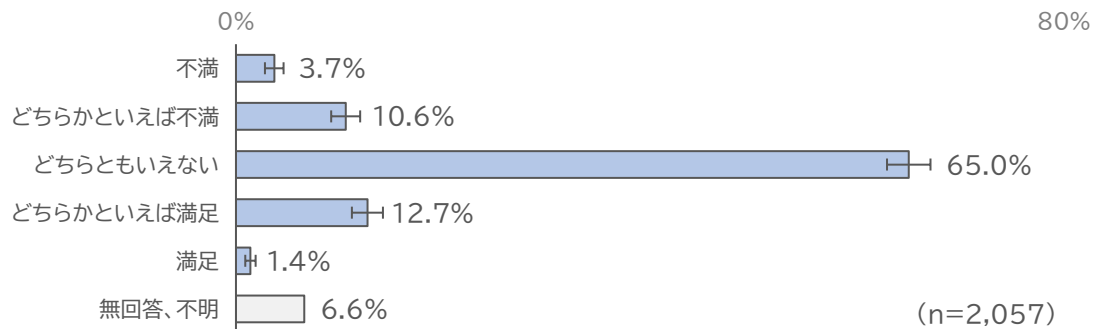
「どちらともいえない」の割合が 64.3%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



教育

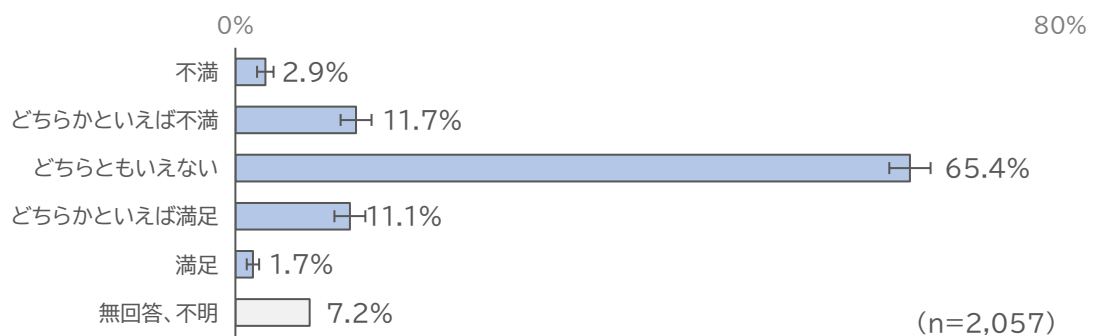
▶ 児童・生徒の学力向上への取組

「どちらともいえない」の割合が 65.0%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



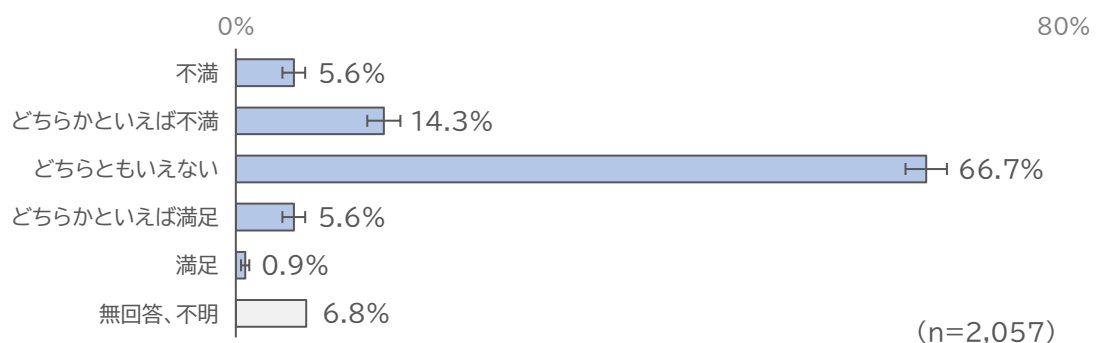
▶ ICT(IT を活用したコミュニケーション・情報伝達)を活用した指導

「どちらともいえない」の割合が 65.4%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



▶ いじめ防止に向けた取組

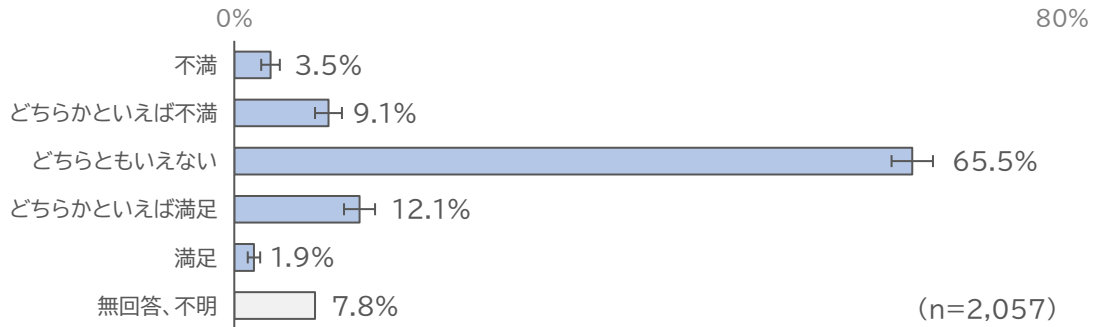
「どちらともいえない」の割合が 66.7%と最も高く、全体の2/3を超える結果となっています。



子育て

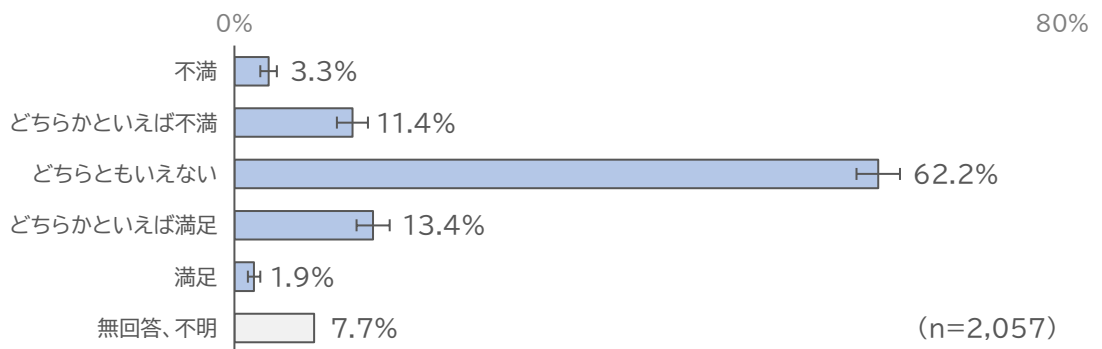
▶ 妊娠から子育てまでの相談・支援体制

「どちらともいえない」の割合が 65.5%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



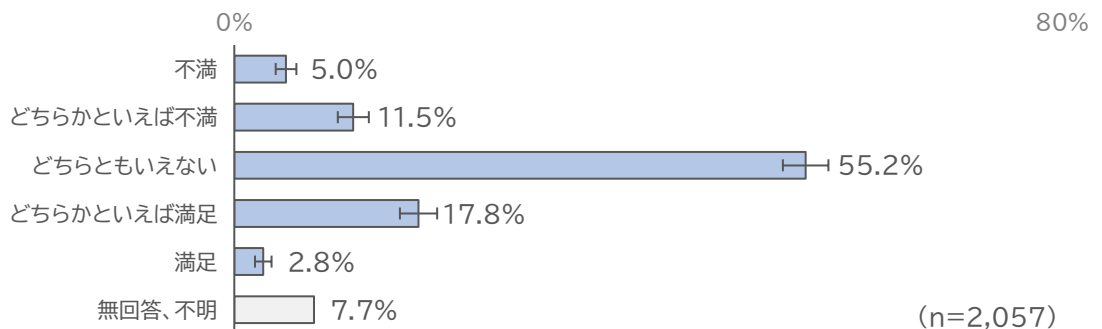
▶ 子育て仲間や地域社会との繋がりがあ

「どちらともいえない」の割合が 62.2%と最も高く、過半数を大きく超える結果となっています。



▶ 保育園など子育て関連施設の充実

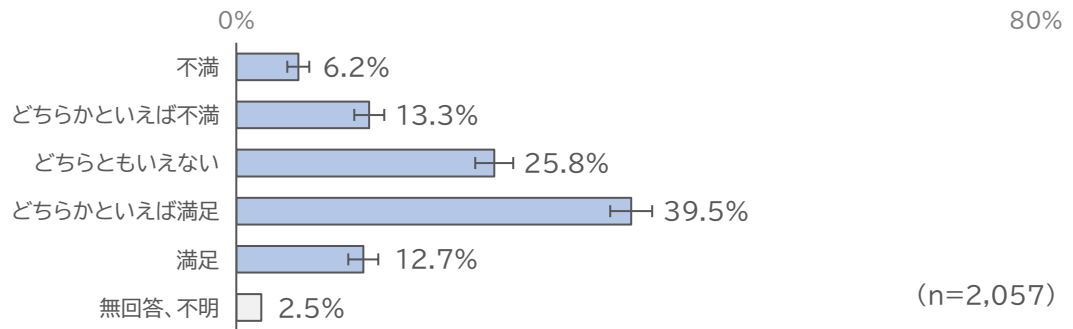
「どちらともいえない」の割合が 55.2%と最も高く、過半数を超える結果となっています。。



新型コロナ対応

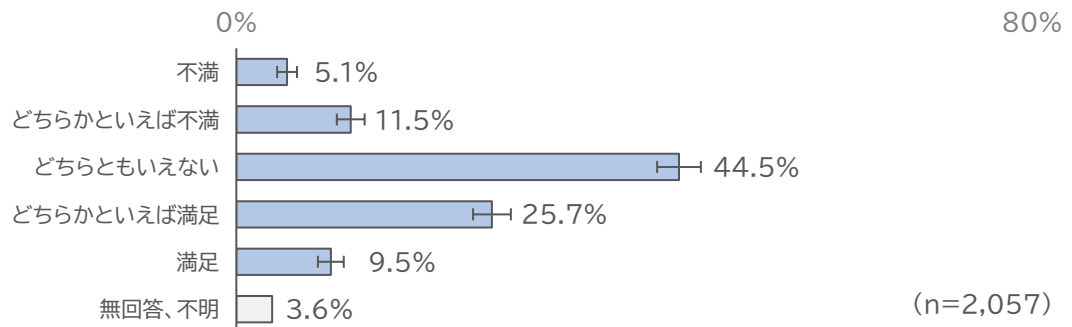
▶ 円滑なワクチン接種の対応

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 52.2%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 19.5%を、大きく上回る結果となっています。



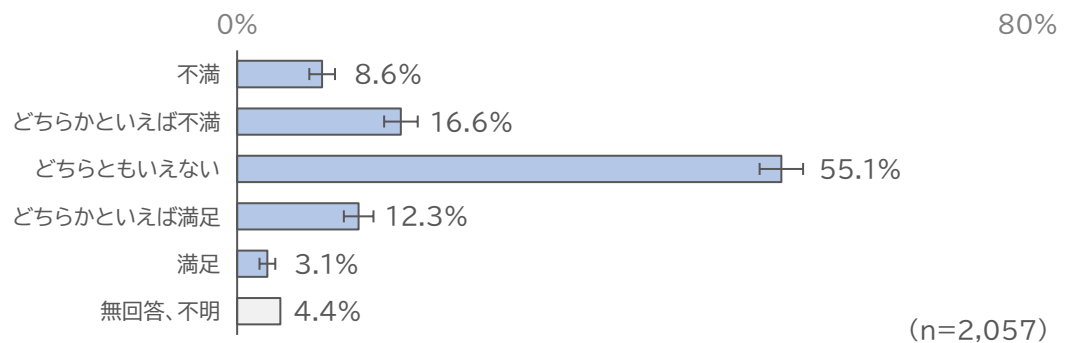
▶ 柏市に問合せした際の案内

「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が35.2%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 16.6%を上回る結果となっています。



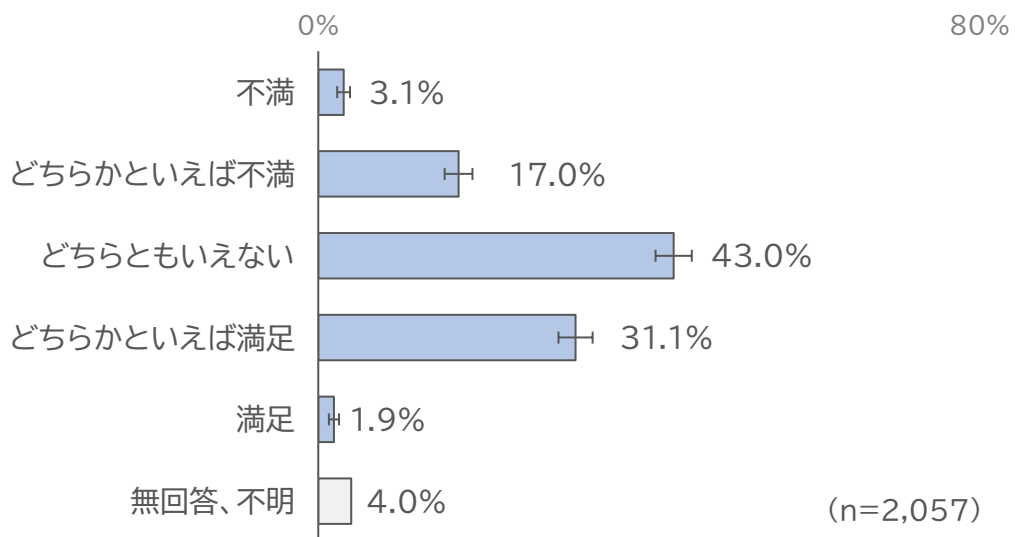
▶ 感染した際に不安なく過ごせる療養環境の確保

「どちらともいえない」の割合が55.1%と最も高く、過半数を超える結果となっています。



Q4. 柏市の取組全体の満足度を教えてください。

「どちらともいえない」の割合が 43.0%と最も高くなっています。また、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた“満足”の割合が 33.0%で、「不満」と「どちらかといえば不満」を合わせた“不満”の割合 20.1%を上回る結果となっています。

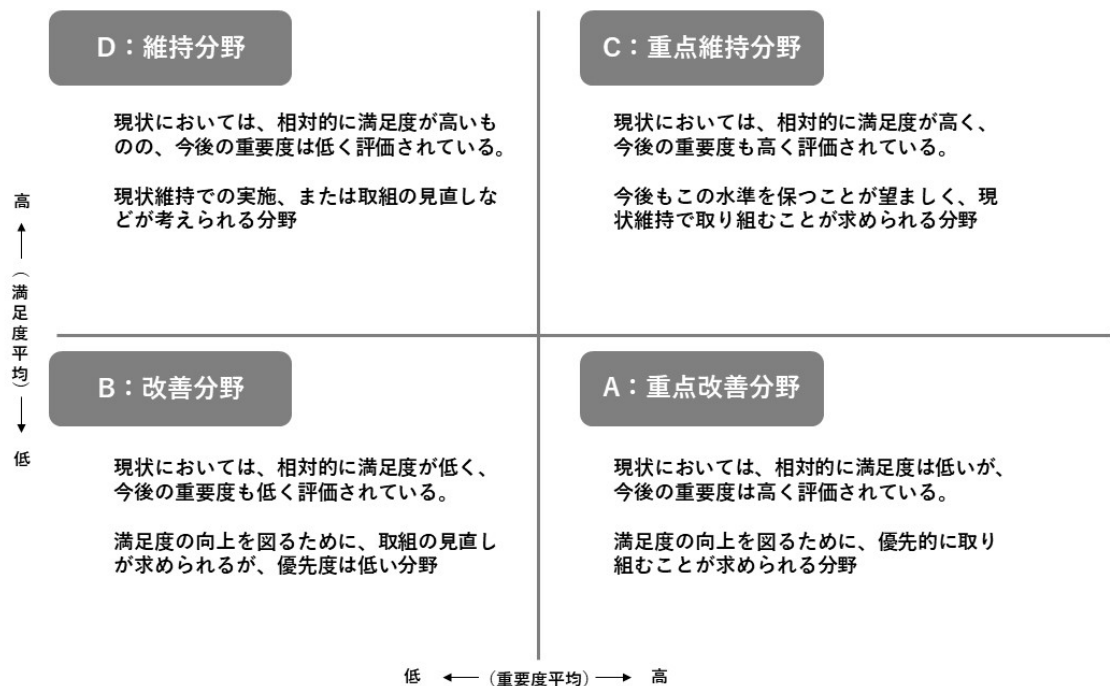


〈CS分析〉

CSとは、「Customer Satisfaction」の略で「顧客満足」を意味します。

CS分析では、各項目の満足度により「満足度」を、満足度と取組全体の満足度との相関関係から「重要度」を算定し、顧客満足を向上させるために、どの要素の改善に力を入れるべきかを探ることができます。

一般的に、算定結果のグラフの見方は以下のとおりとなります。

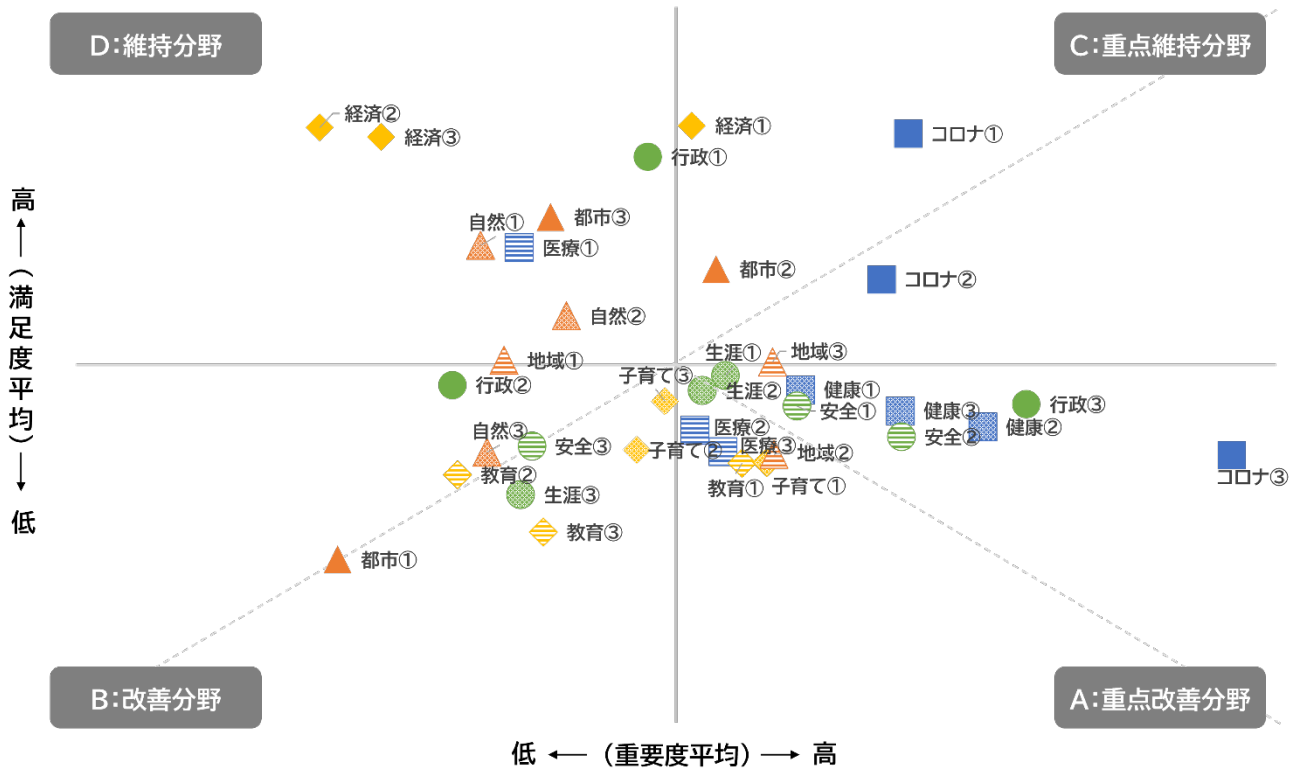


〈CS分析の結果〉

施策の重要度は高く評価されているが、現状の満足度が低い「重点改善分野」には上から順に、「コロナ③」「健康②」「行政③」となりました。

一方、施策の重要度は低く評価されているが、現状の満足度が高い「維持分野」には上から順に、「経済②」「経済③」「自然①」となりました。

その他、施策の重要度、満足度がともに高い「重点維持分野」には、上から順に、「コロナ①」「コロナ②」「都市②」、施策の重要度、満足度がともに低い「改善分野」には、上から順に、「都市①」「教育②」「自然③」となりました。



行政①	窓口や電話での職員の対応	経済①	柏駅周辺の賑わい
行政②	インターネットを利用した市役所への申請や届け出	経済②	柏の葉エリアの先進的なまちづくりに関する魅力発信
行政③	市の現状や各種計画の情報発信	経済③	手賀沼に余暇・リフレッシュできる環境がある
都市①	空き家対策または空き家活用の取組	健康①	健康づくりのための情報発信
都市②	市内移動がしやすい交通網(公共交通・道路)の整備	健康②	高齢者が元気に暮らすためのまちづくり
都市③	過ごしやすい公園の整備	健康③	フレイル予防・介護予防への取組
自然①	動植物が身近に感じられる自然環境の保全	医療①	がん検診を始めとした各種健(検)診の受けやすさ
自然②	リデュース(ゴミの削減)・リユース・リサイクルを促す取組	医療②	介護サービスの提供
自然③	CO ₂ 削減のための取組	医療③	病気や障害のある人への相談支援体制
安全①	公共施設の自然災害への備え	教育①	児童・生徒の学力向上への取組
安全②	市民と行政の協働による防災体制の構築	教育②	ICT(ITを活用したコミュニケーション・情報伝達)を活用した指導
安全③	新たな消費者被害の防止に向けた啓発	教育③	いじめ防止に向けた取組
地域①	自治会・町会の地域コミュニティにおける交流	子育て①	妊娠から子育てまでの相談・支援体制
地域②	市と市民団体との協働	子育て②	子育て仲間や地域社会との繋がりがある
地域③	地域イベントの盛り上がり	子育て③	保育園など子育て関連施設の充実
生涯①	人と人が繋がれる場がある	コロナ①	円滑なワクチン接種の対応
生涯②	市民が自ら集い、学べる環境がある	コロナ②	柏市に問い合わせをした際の案内
生涯③	自らが学んだ成果を活かせる場がある	コロナ③	感染した際に不安なく過ごせる療養環境の確保

Q5. 友人や知人に柏市での居住をどれくらい勧めたいですか。

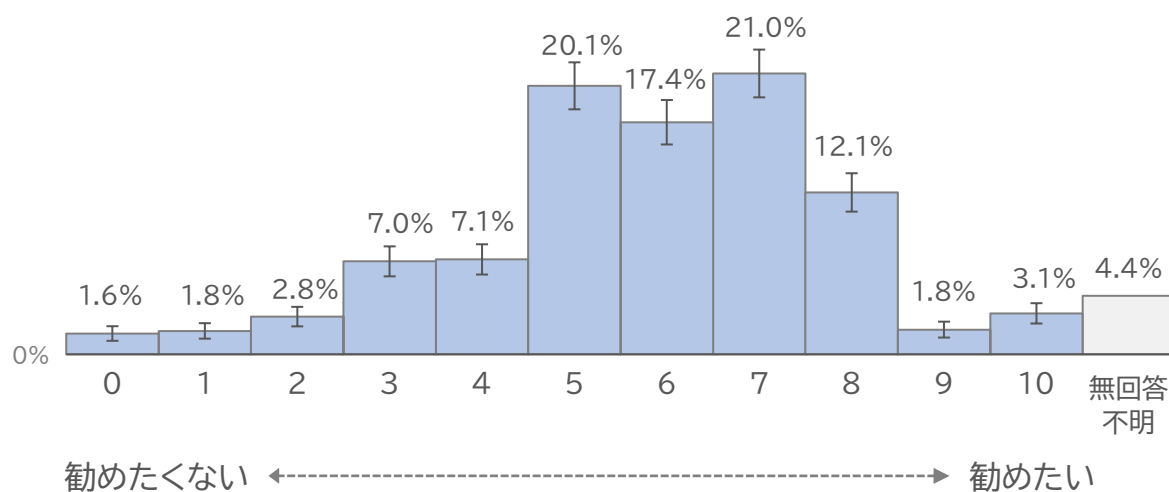
11段階で勧めたい度合いの数値に○(マル)をして教えてください。

全体

0点～4点の割合が20.3%だったのに対し、7点～10点の割合が38.0%となっています。

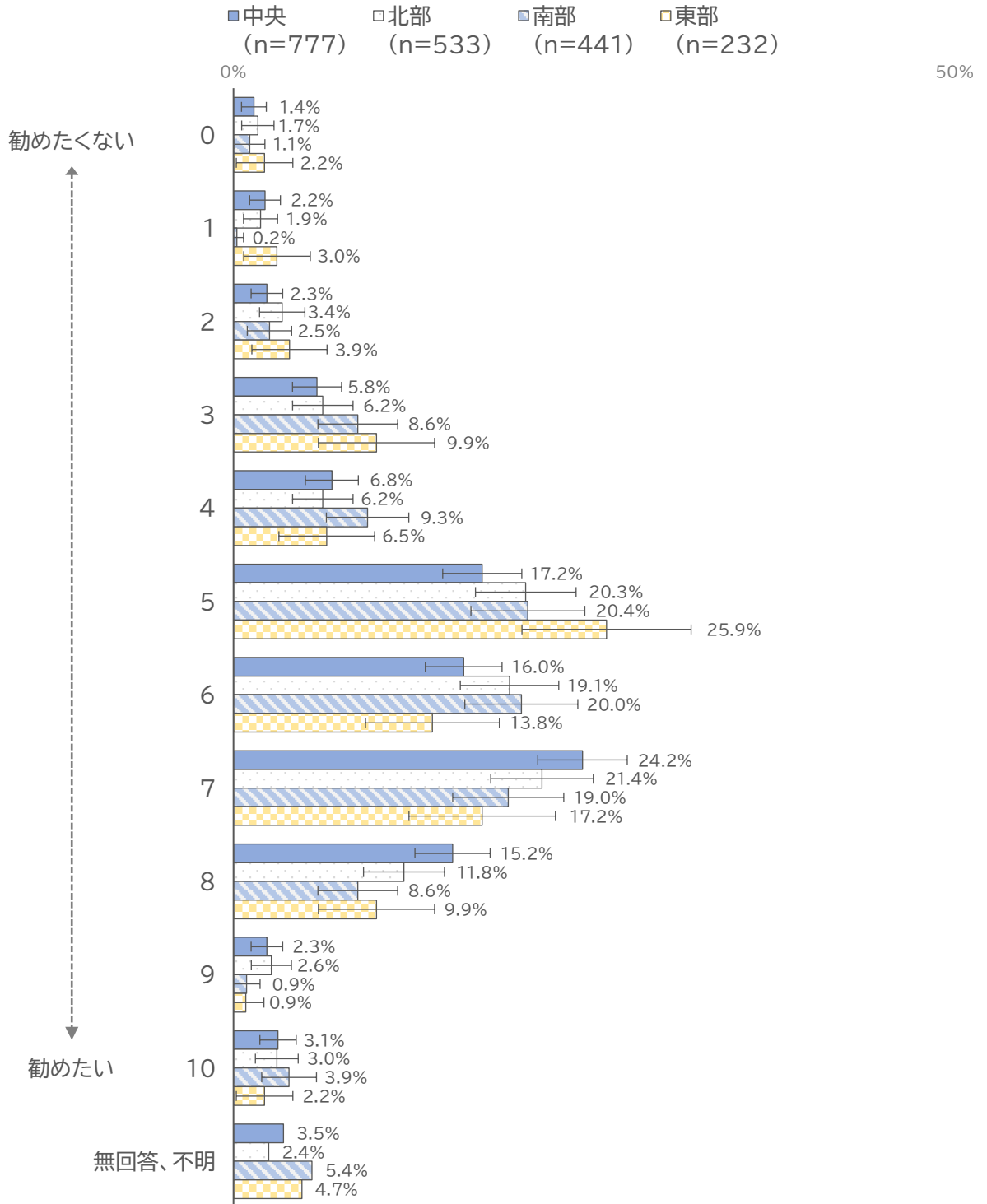
50%

(n=2,057)



地域別

0点～4点の割合が最も高かった地域は【東部】で、【南部】【北部】【中央】と続きます。それに対し、7点～10点の割合が最も高かった地域は【中央】で、【北部】【南部】【東部】と続きます。

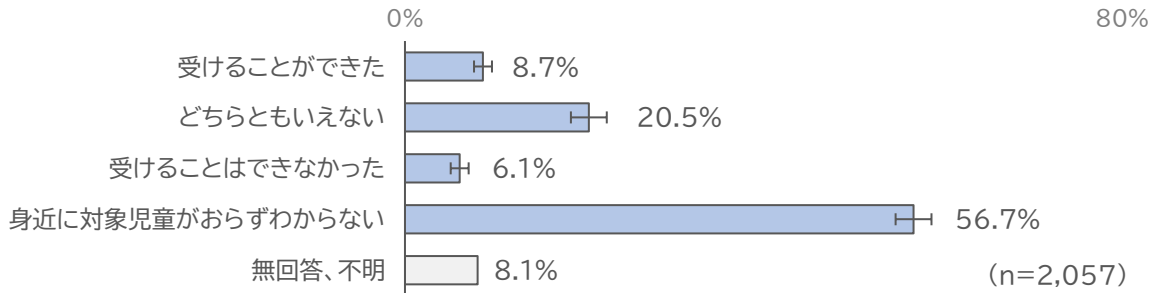


柏市第五次総合計画の【こども未来】について

Q6. 柏市での子育てにおいて、この1年間のうちに必要な時に必要なサポートを受けることはできましたか。

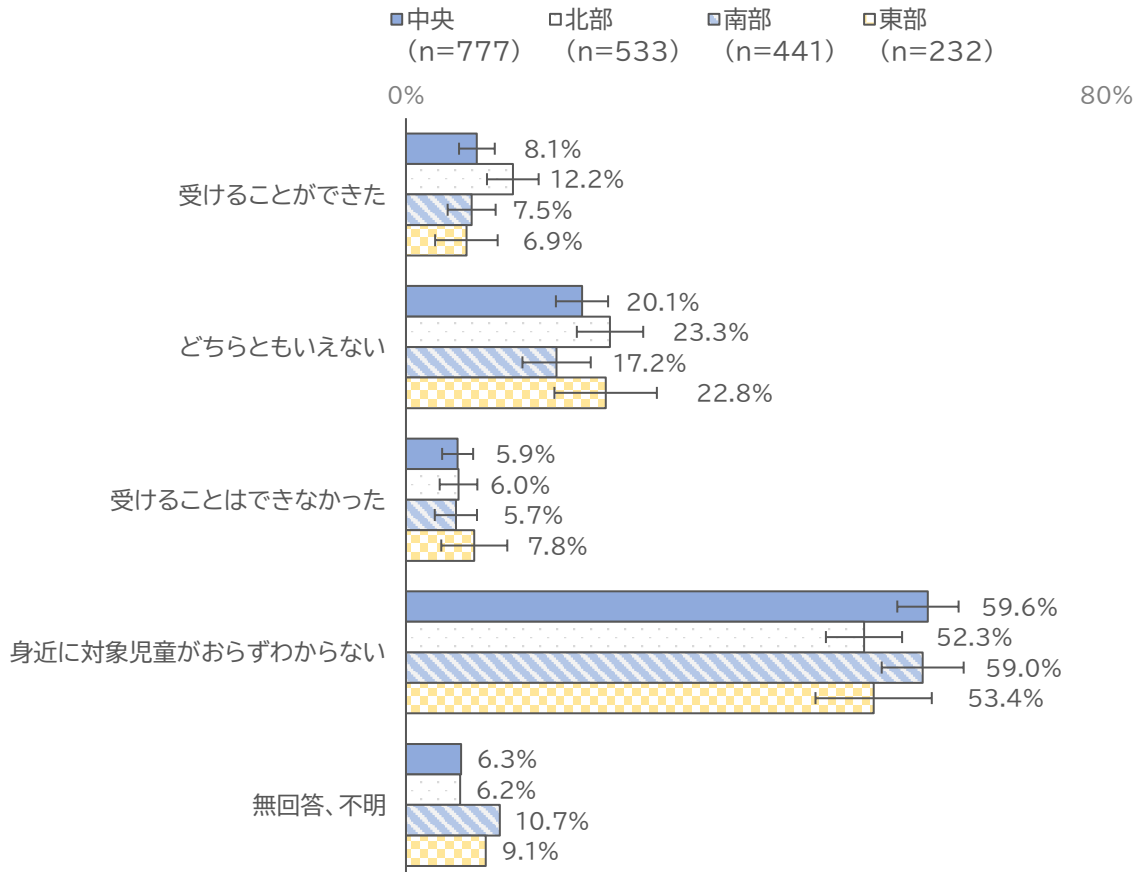
全体

「身近に対象児童がおらずわからない」と「無回答、不明」を除くと、「どちらともいえない」が過半数を超える結果となりました。



地域別

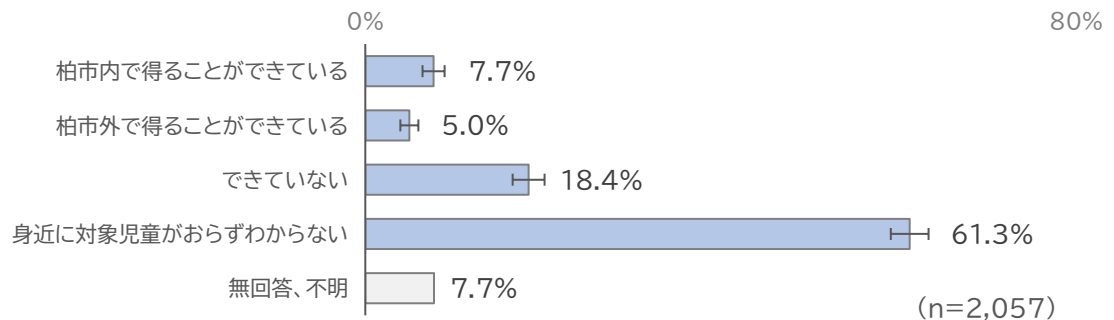
「身近に対象児童がおらずわからない」と「無回答、不明」を除くと、全ての地域で「どちらともいえない」が過半数を超える結果となりました。また「受けることができた」の割合が最も高かったのは【北部】で、【中央】【南部】【東部】と続きます。



**Q7. 柏市の学習環境において、学校・家庭以外で
学習する機会を得ることができていますか（塾・予備校等の勉強を除く）。**
例)自然観察などのフィールドワーク、農業体験などの体験学習

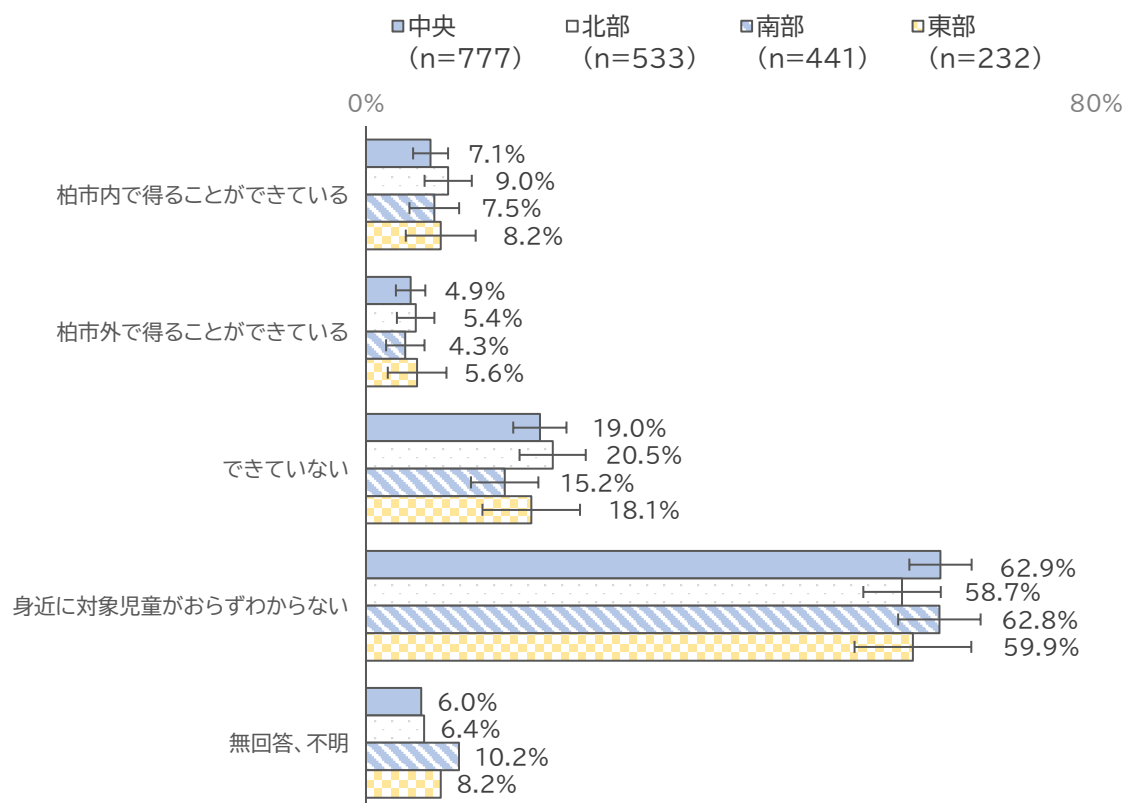
全 体

「身近に対象児童がおらずわからない」を除いて割合が最も高かったのは「できていない」で、「柏市内で得ることができた」「柏市外で得ることができている」と続きます。



地域別

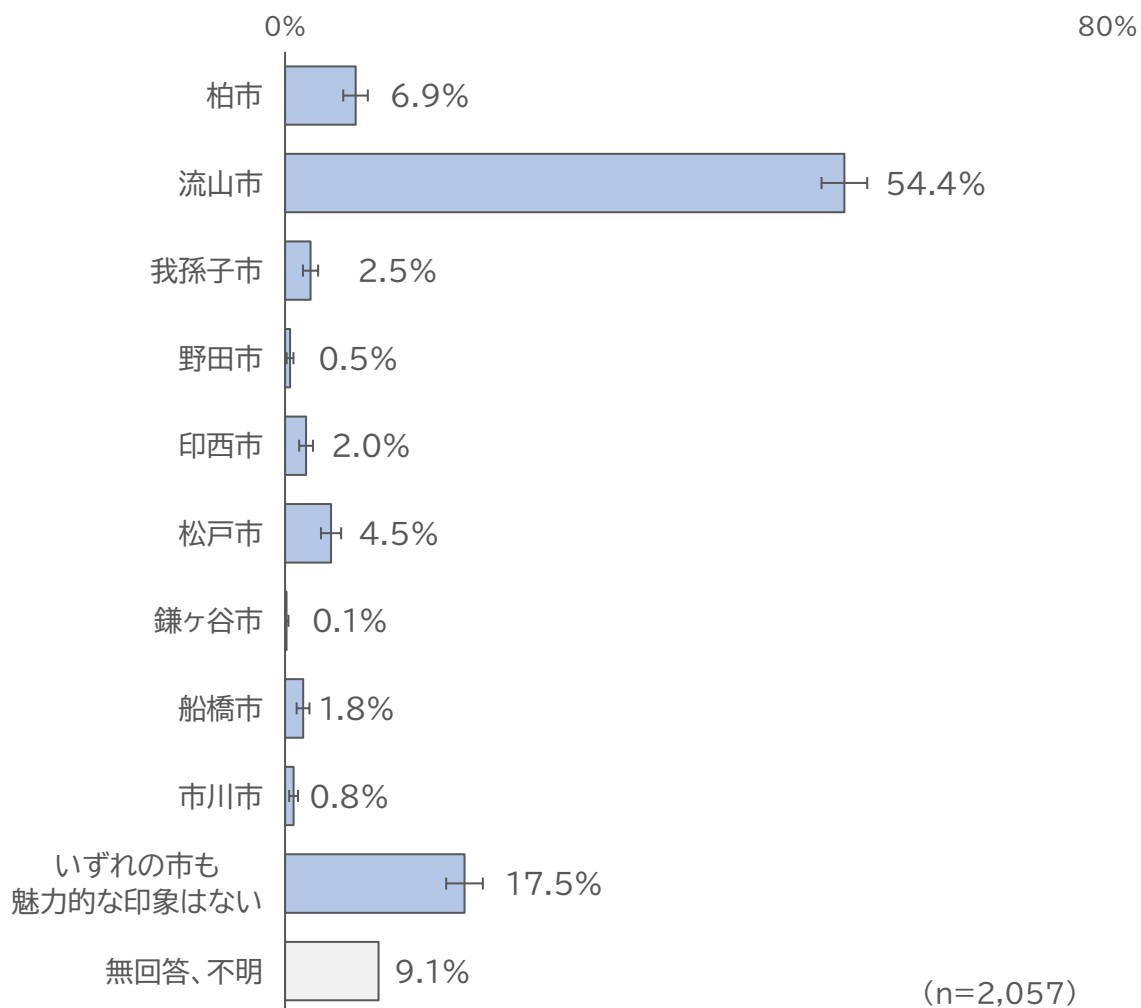
全ての地域で「身近に対象児童がおらずわからない」を除いて割合が最も高かったのは「できていない」となっています。



Q8.「子育て」について、魅力的な印象のある市を1つ選択してください。

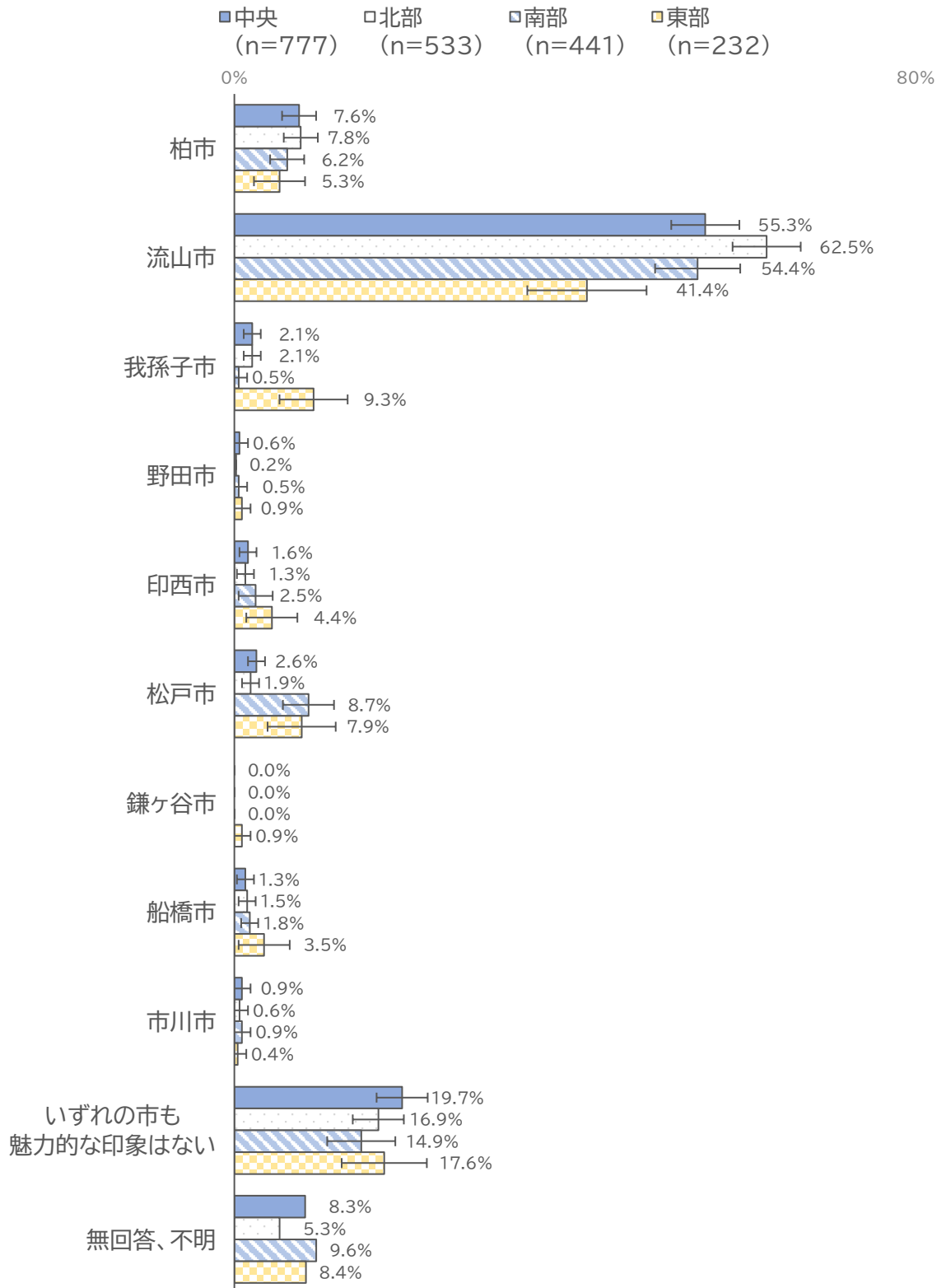
全体

「流山市」の割合が54.4%と、過半数を超える結果となっています。続いて「いずれの市も魅力的な印象はない」「柏市」「松戸市」となっています。



地域別

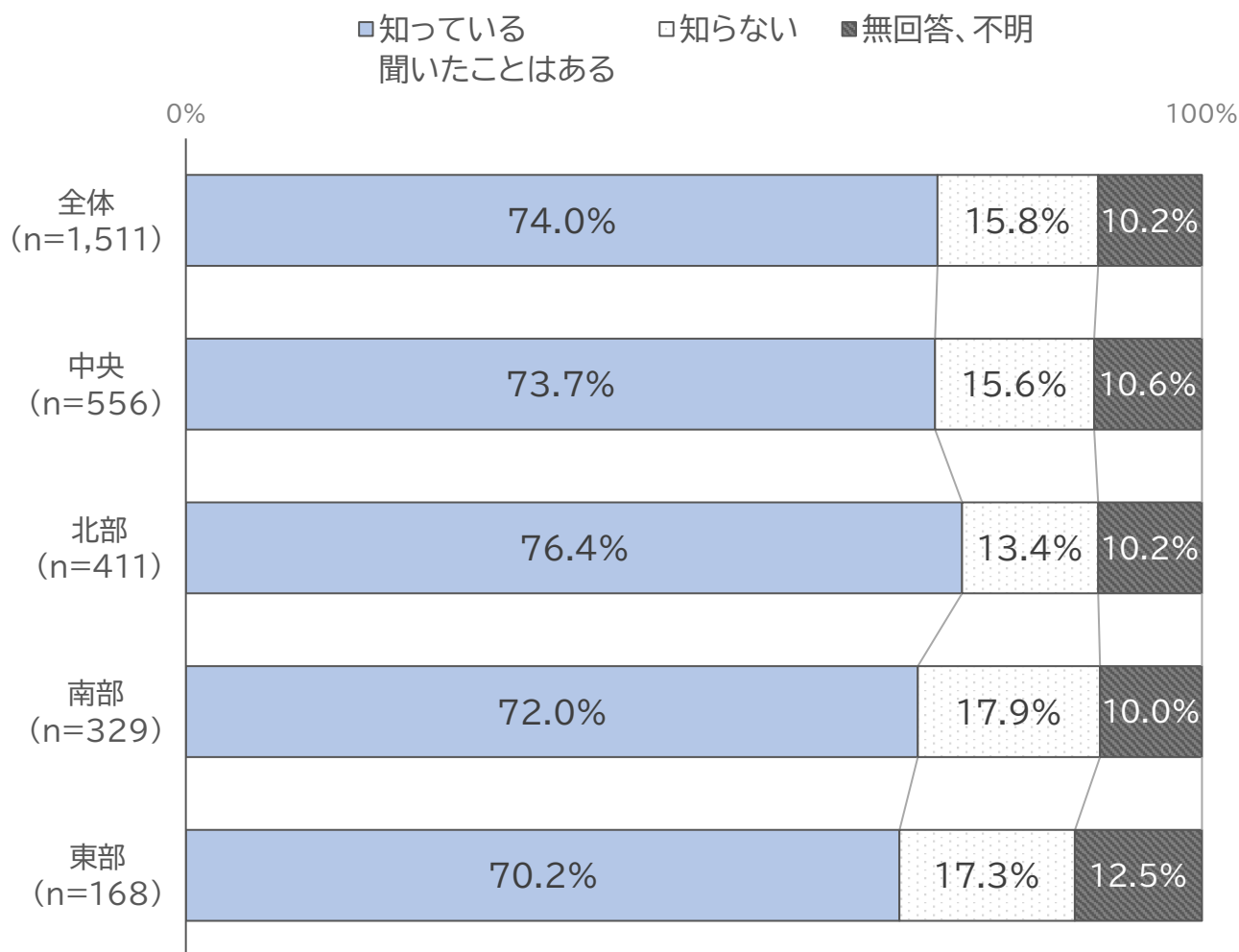
【東部】を除く3つの地域で、「流山市」の割合が過半数を超える結果となっています。また、【東部】と【南部】は、「松戸市」の割合が他の2つの地域に比べて若干高くなっています。



Q9. Q8で10(いずれの市も魅力的な印象はない)以外の回答をした方にお伺いします。

回答した市について、どのような取組が実施されているか知っていますか。

「知っている・聞いたことはある」の割合が最も高かったのは【北部】(76.4%)で、【中央】【南部】【東部】と続きます。

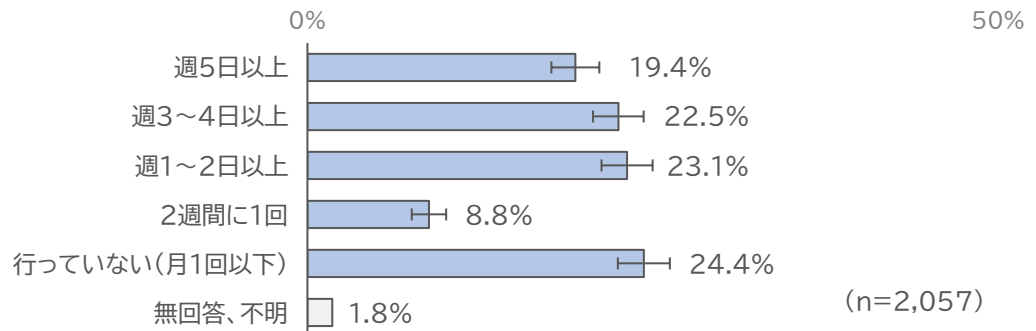


柏市第五次総合計画の【健康・サポート】について

Q10. 1日60分以上の歩行(約8,000~9,000歩)または、それと同等以上の強度の身体活動をどのくらいの頻度で行っていますか。

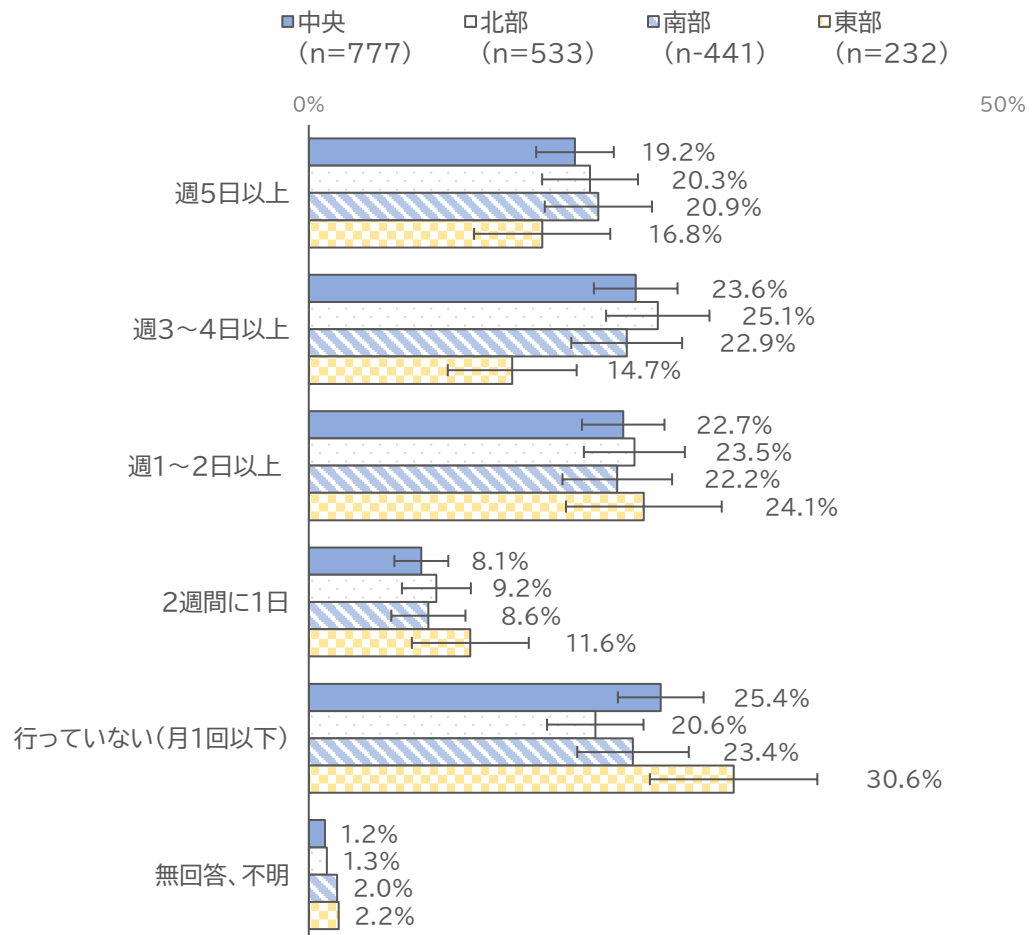
全体

「行っていない(月1回以下)」に割合が24.4%と最も多く、その後は「週1~2日以上」(23.1%)、「週3~4日以上」(22.5%)と続きます。



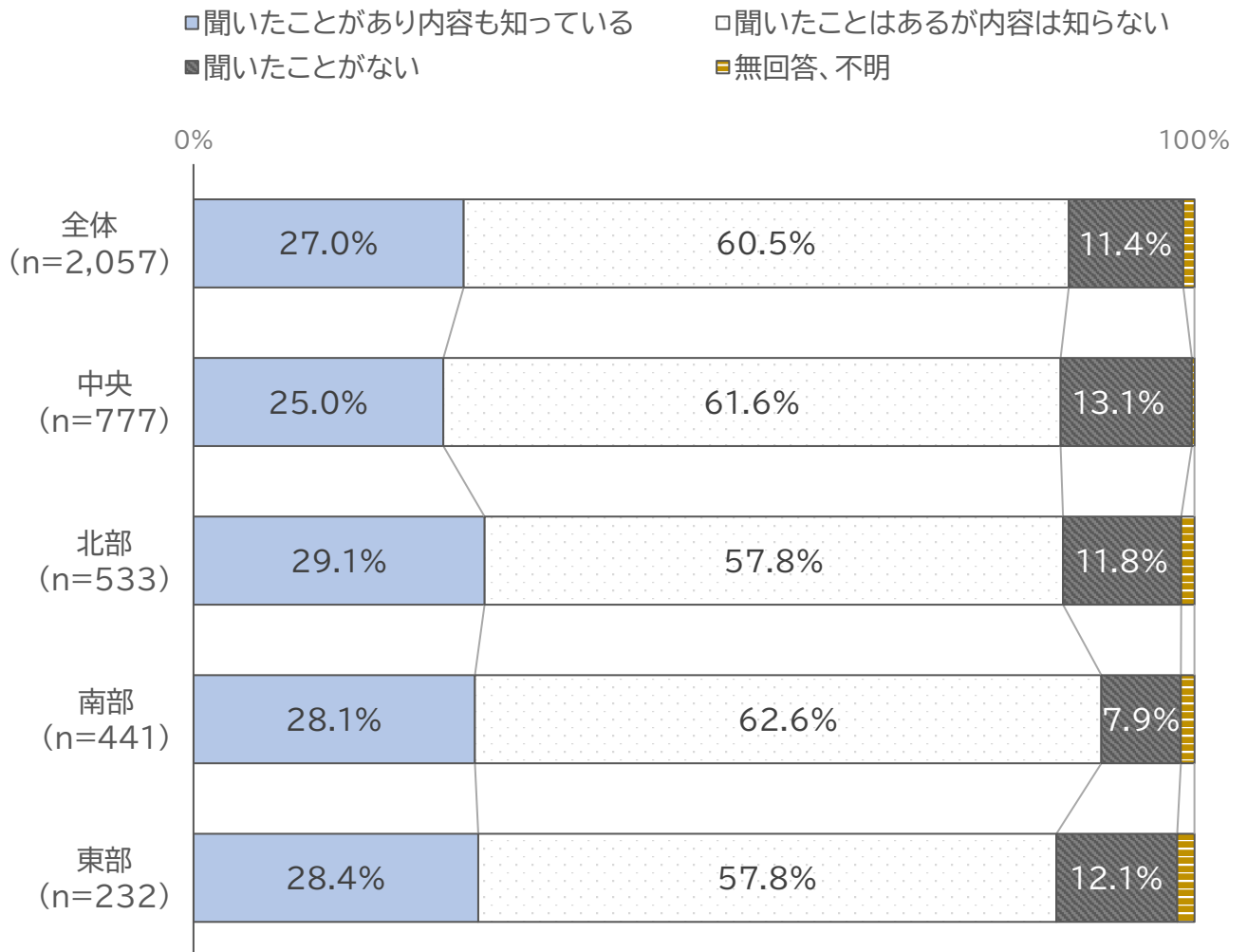
地域別

【東部】は「週5日以上」、「週3~4日」の割合が最も低く、「週1~2日」「2週間に1日」「行っていない(月1回以下)」の割合が最も高い地域となっています。



Q11. 通院できなくなった場合などに、医師や看護師などの訪問を受けて自宅で治療・療養を行う「在宅医療」という方法があることを知っていますか。

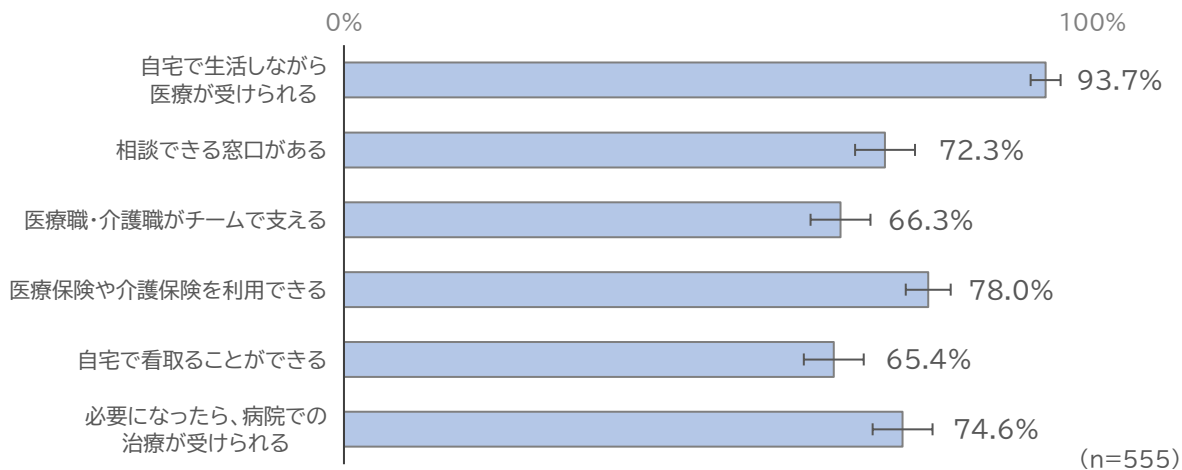
「聞いたことがあり内容も知っている」の割合が最も高い地域は【北部】(29.1%)で、「聞いたことがない」の割合が最も高い地域は【中央】(13.1%)でした。



Q12. Q11 で1(聞いたことがあり内容も知っている)と回答した方にお伺いします。
在宅医療に関するサービスのうち、あなたが知っているものを全て教えてください。

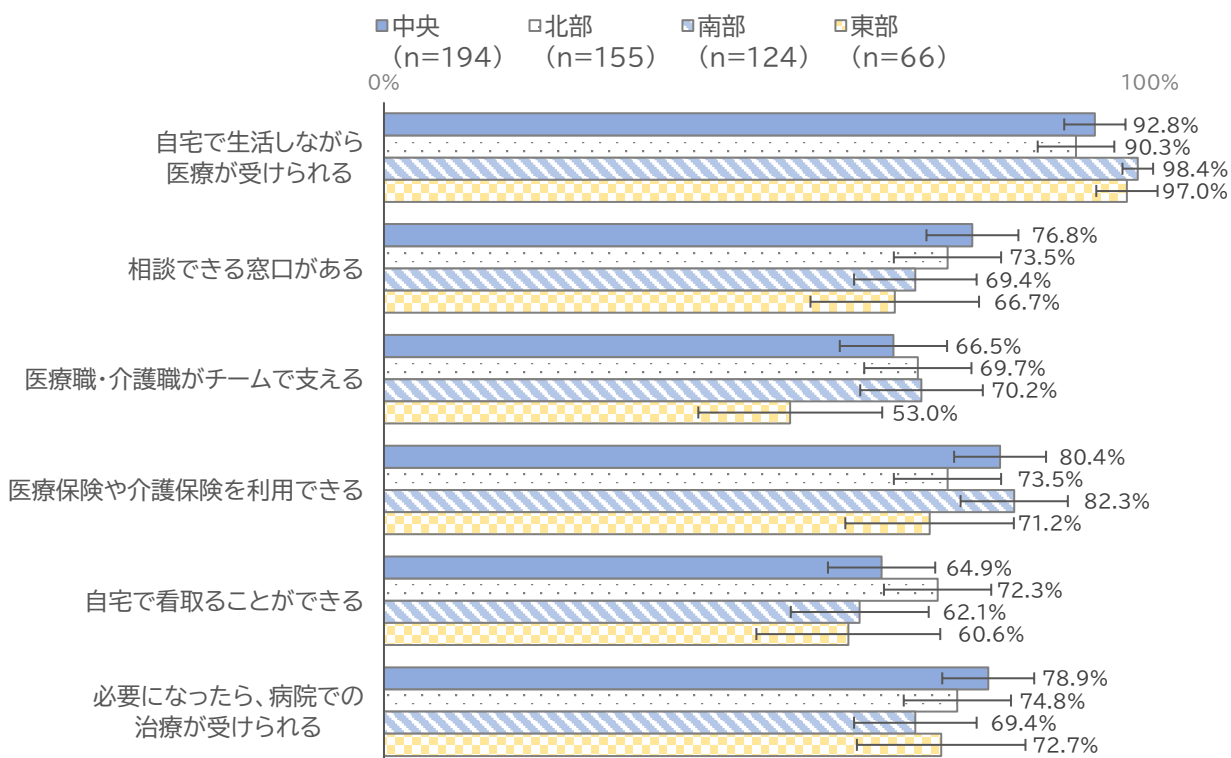
全体

「自宅で生活しながら医療が受けられる」の割合が 93.7%と最も高い結果となっています。



地域別

「自宅で生活しながら医療が受けられる」の割合は全ての地域で 90%を超えており、特に【南部】では 98.4%と非常に高い結果となっています。

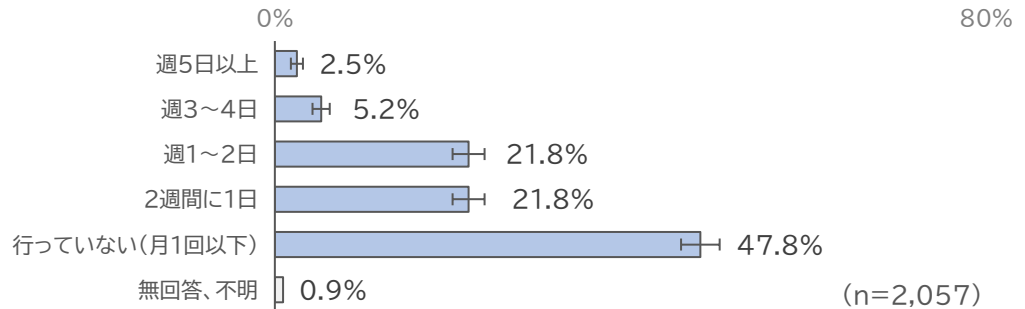


柏市第五次総合計画の【経済・活力】について

Q13. この1か月間のうちに、全国チェーン店以外の柏市独自の店舗で
経済活動(買い物・サービス・飲食)を行いましたか。

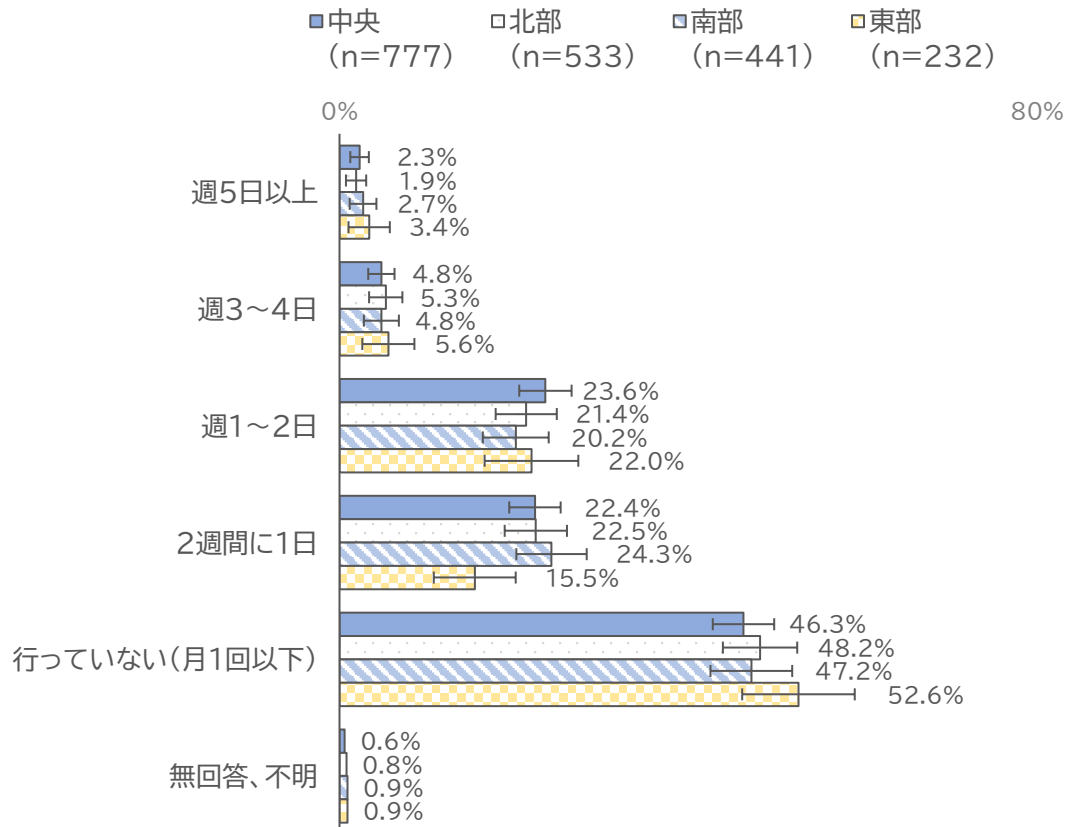
全体

「行っていない(月1回以下)」の割合が47.8%と最も高く、その後は「週に1~2日」と「2週間に1日」が同率(21.8%)となっています。



地域別

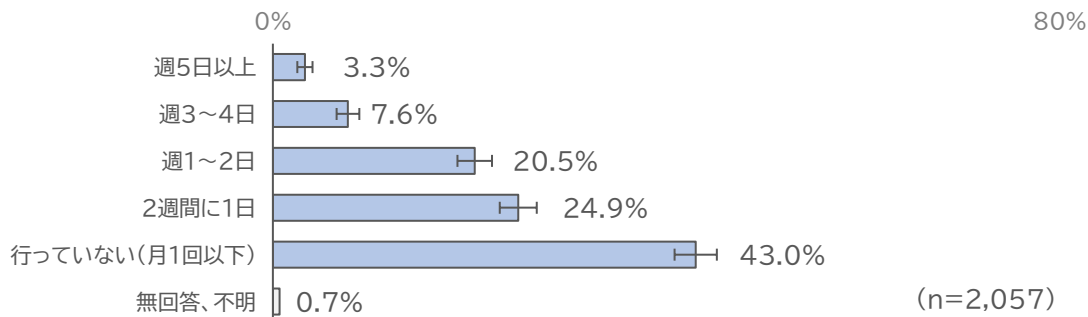
全ての地域で「行っていない(月1回以下)」の割合が最も高く、【東部】では過半数を超える結果となっています。



Q14. この1か月間のうちに、経済活動(買い物・サービス・飲食)を
目的に柏駅周辺を利用しましたか。

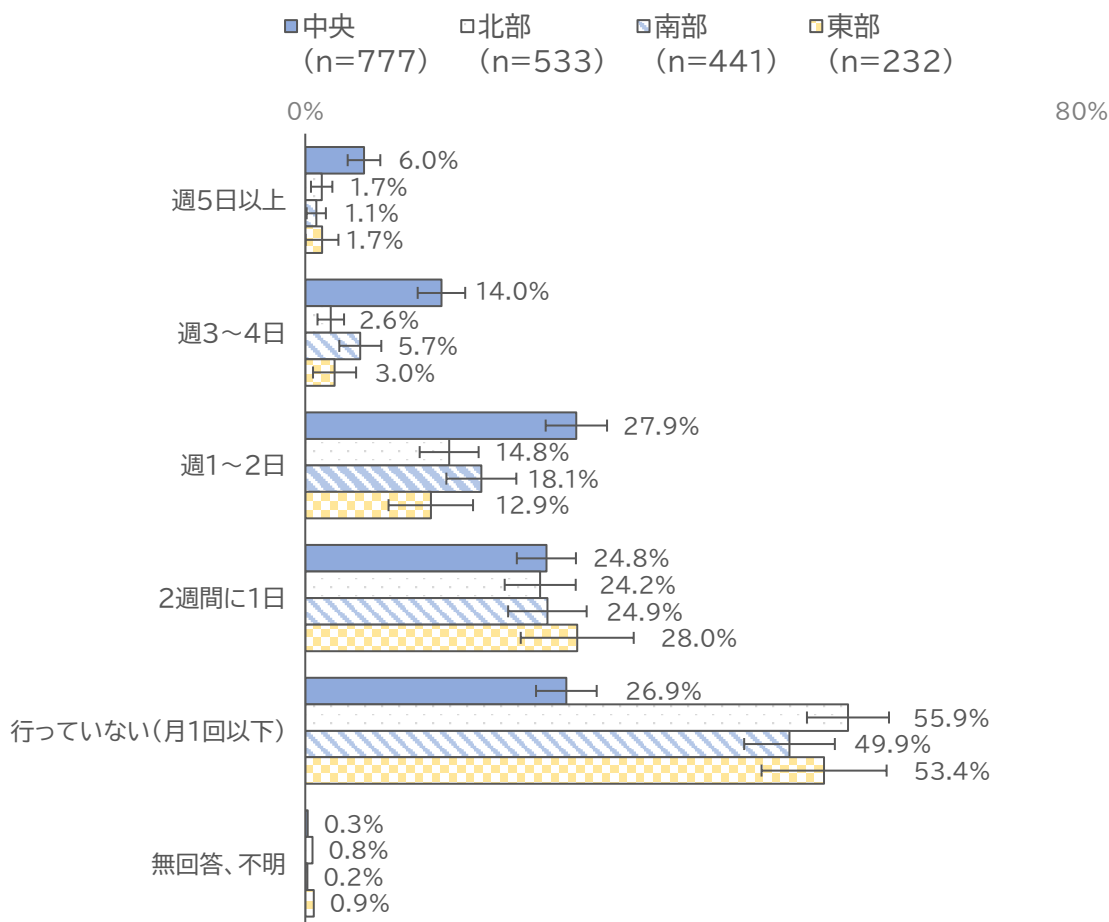
全体

「行っていない(月1回以下)」の割合が43.0%と最も高く、その後は「2週間に1日」(24.9%)、「週に1~2日」(20.5%)と続きます。



地域別

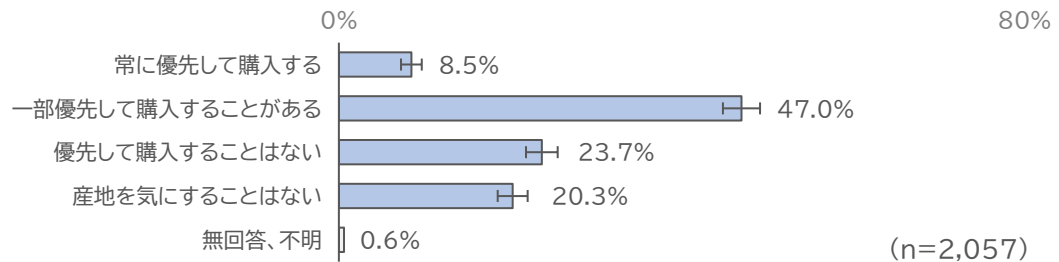
【中央】は、他の地域と比べて「行っていない(月1回以下)」の割合が最も低く(26.9%)、「週1~2日」「週3~4日」「週5日以上」の割合は最も高くなっています。



**Q15. 柏市産の農作物(野菜・果物)が売っているとき、
それらを優先して購入していますか。**

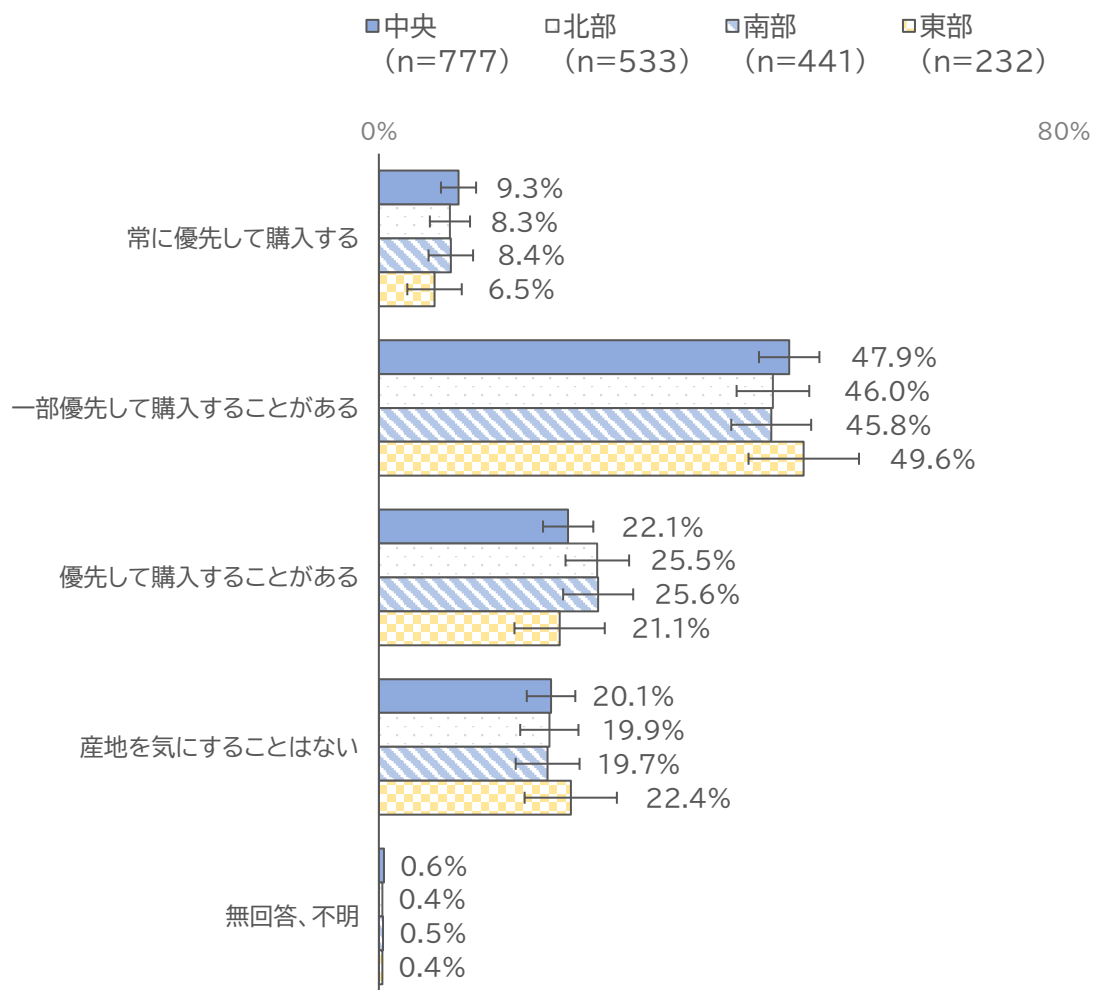
全 体

「一部優先して購入することがある」の割合が 47.0%と最も高く、「常に優先して購入する」の割合が 8.5%と最も低くなっています。



地域別

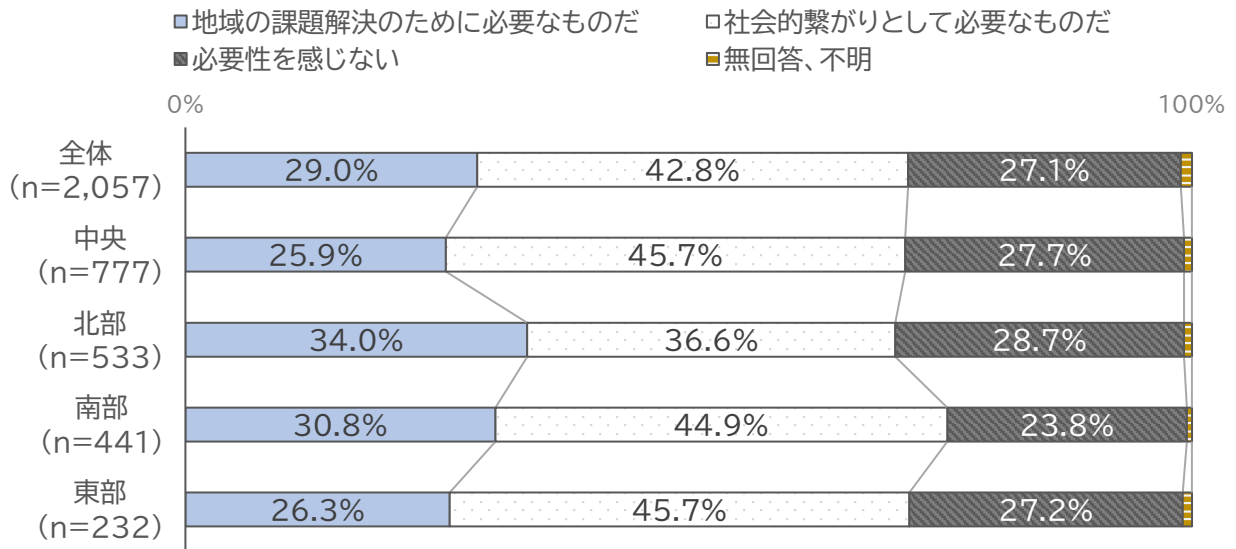
全ての地域で「一部優先して購入することがある」の割合が最も高く、「常に優先して購入する」の割合が最も低くなっています。



柏市第五次総合計画【地域のちから】について

Q16. 町会・自治会の必要性について、 あなたの考えに最も近いものを教えてください。

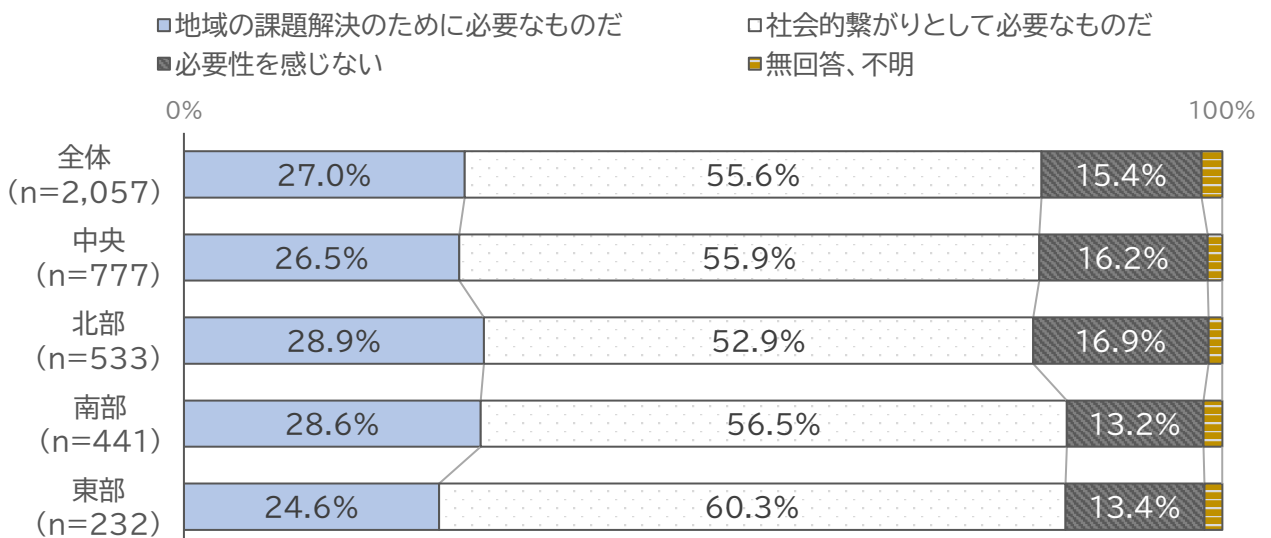
「地域の課題解決のために必要なものだ」と「社会的繋がりとして必要なものだ」を合わせた“必要”の割合が、全ての地域で70%を超える結果となっています。



Q17. 市民活動※の必要性について、 あなたの考えに最も近いものを教えてください。

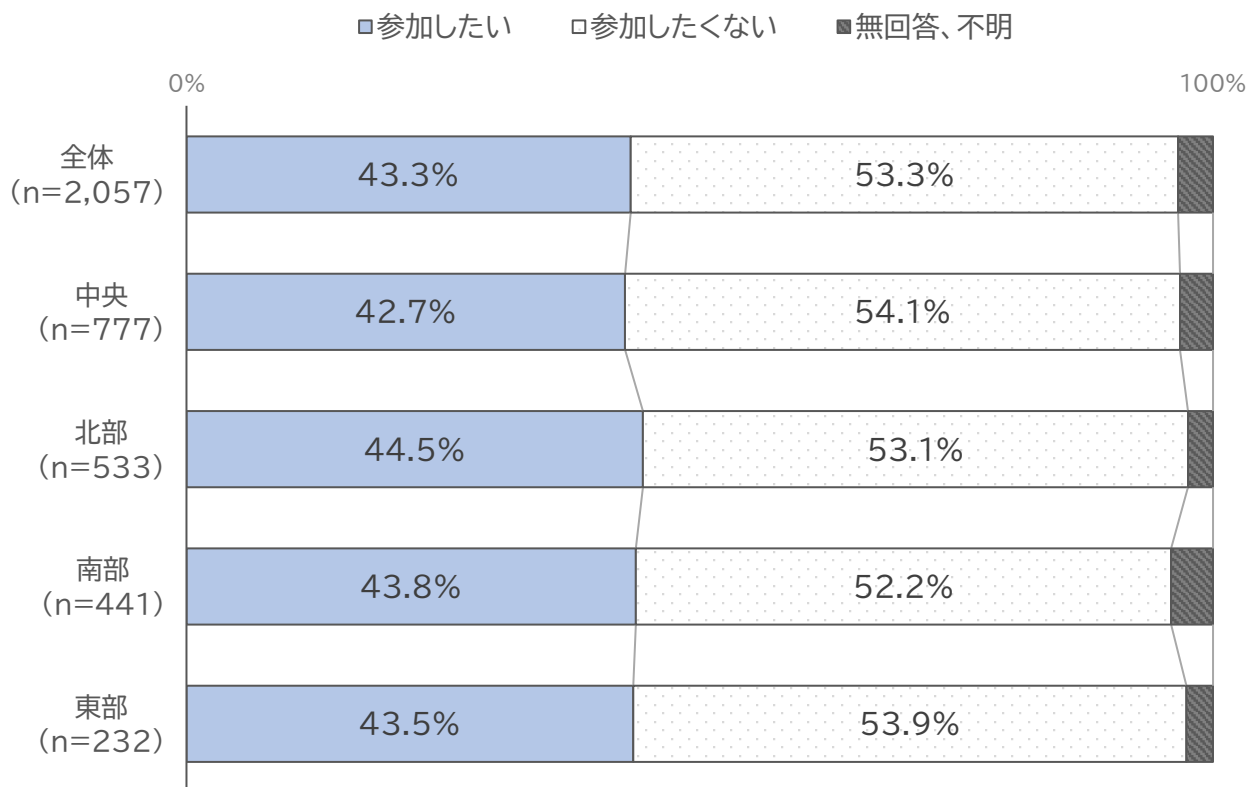
※地域の様々な課題解決や地域コミュニティなどを
推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。

「地域の課題解決のために必要なものだ」と「社会的繋がりとして必要なものだ」を合わせた“必要”の割合が、全ての地域で80%を超える結果となっています。



**Q18. 市民活動への参加について、
あなたの考えに最も近いものを教えてください。**

全ての地域において「参加したい」の割合を「参加したくない」の割合が上回る結果となりました。

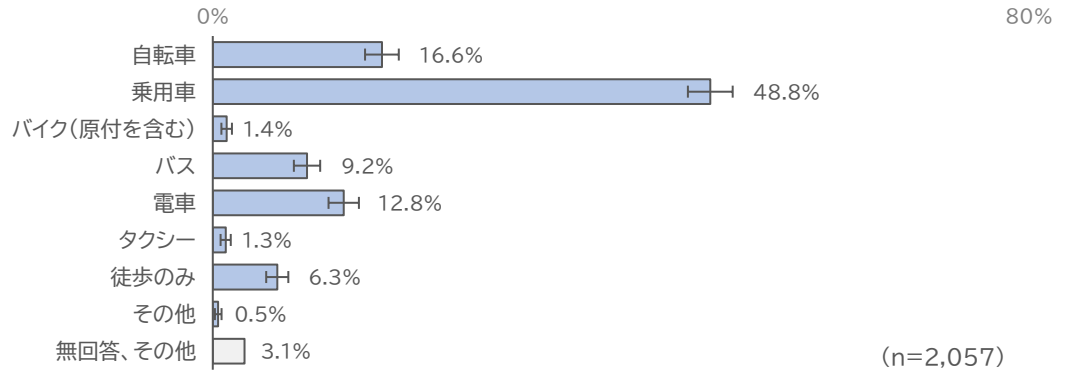


柏市第五次総合計画【環境・社会基盤】について

Q19. 市内の移動で最もよく使う交通手段は何か1つ教えてください。

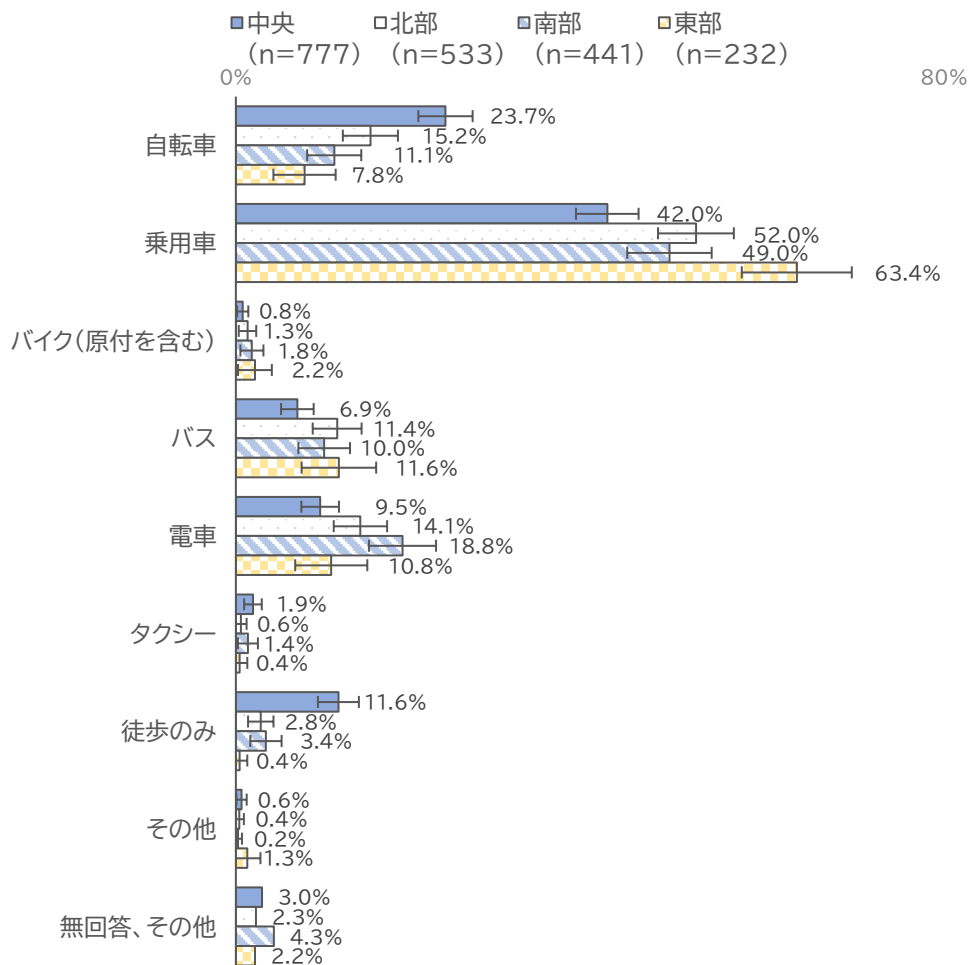
全体

「乗用車」の割合が48.8%と最も高く、その後は「自転車」(16.6%)、「電車」(12.8%)、「バス」(9.2%)と続きます。



地域別

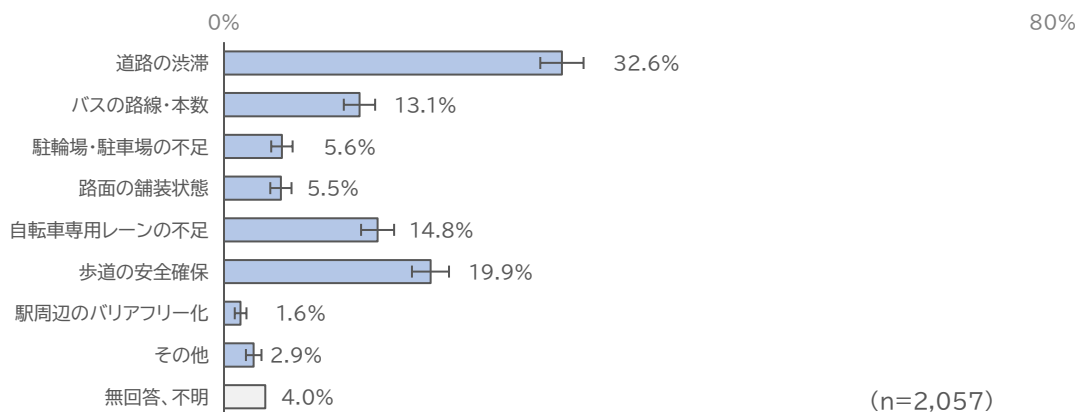
【東部】は「乗用車」と回答した割合が60%を超える結果となっています。また、【中央】は「徒歩のみ」と回答した割合が他の地域と比べて高くなっています。



Q20. 市内の移動に関して最も不満に思うことは何か1つ教えてください。

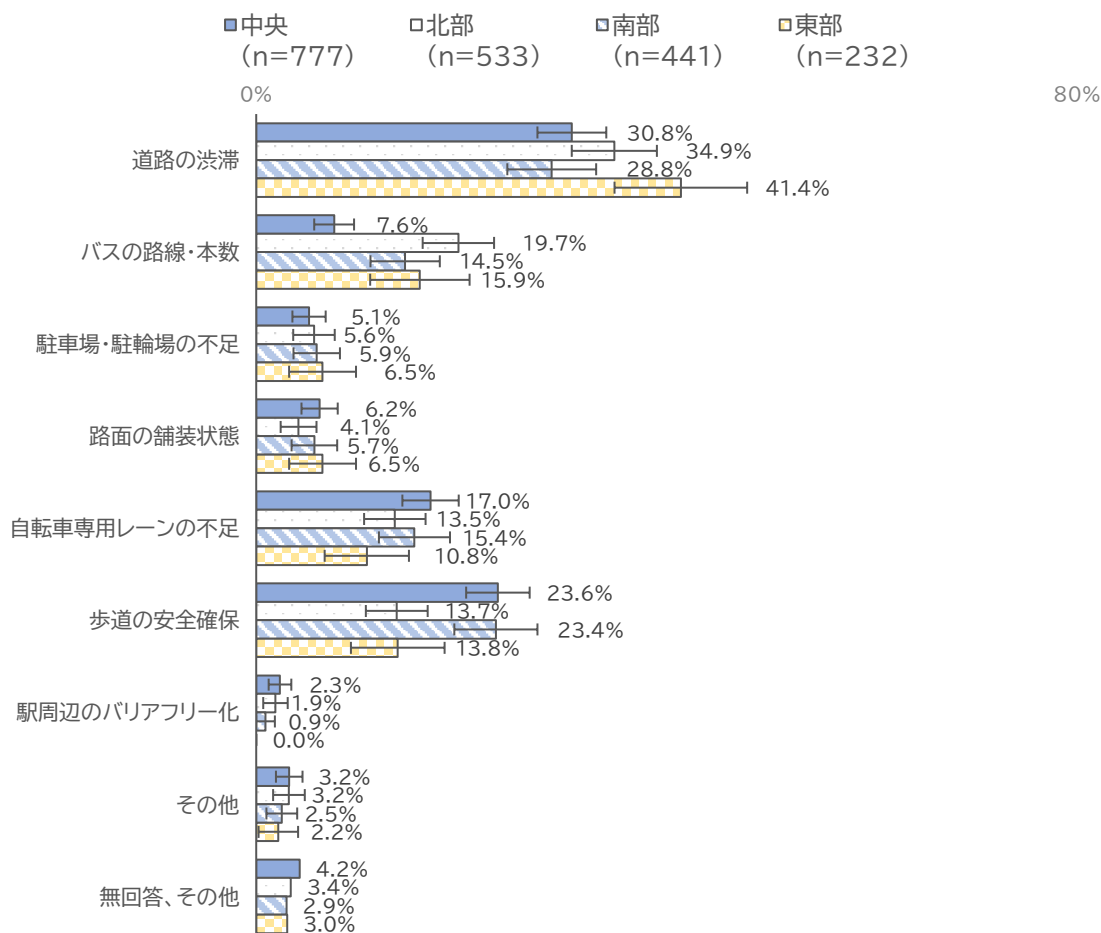
全体

「道路の渋滞」の割合が32.6%と最も高く、その後は「歩道の安全確保」(19.9%)、「自転車専用レーンの不足」(14.8%)と続きます。



地域別

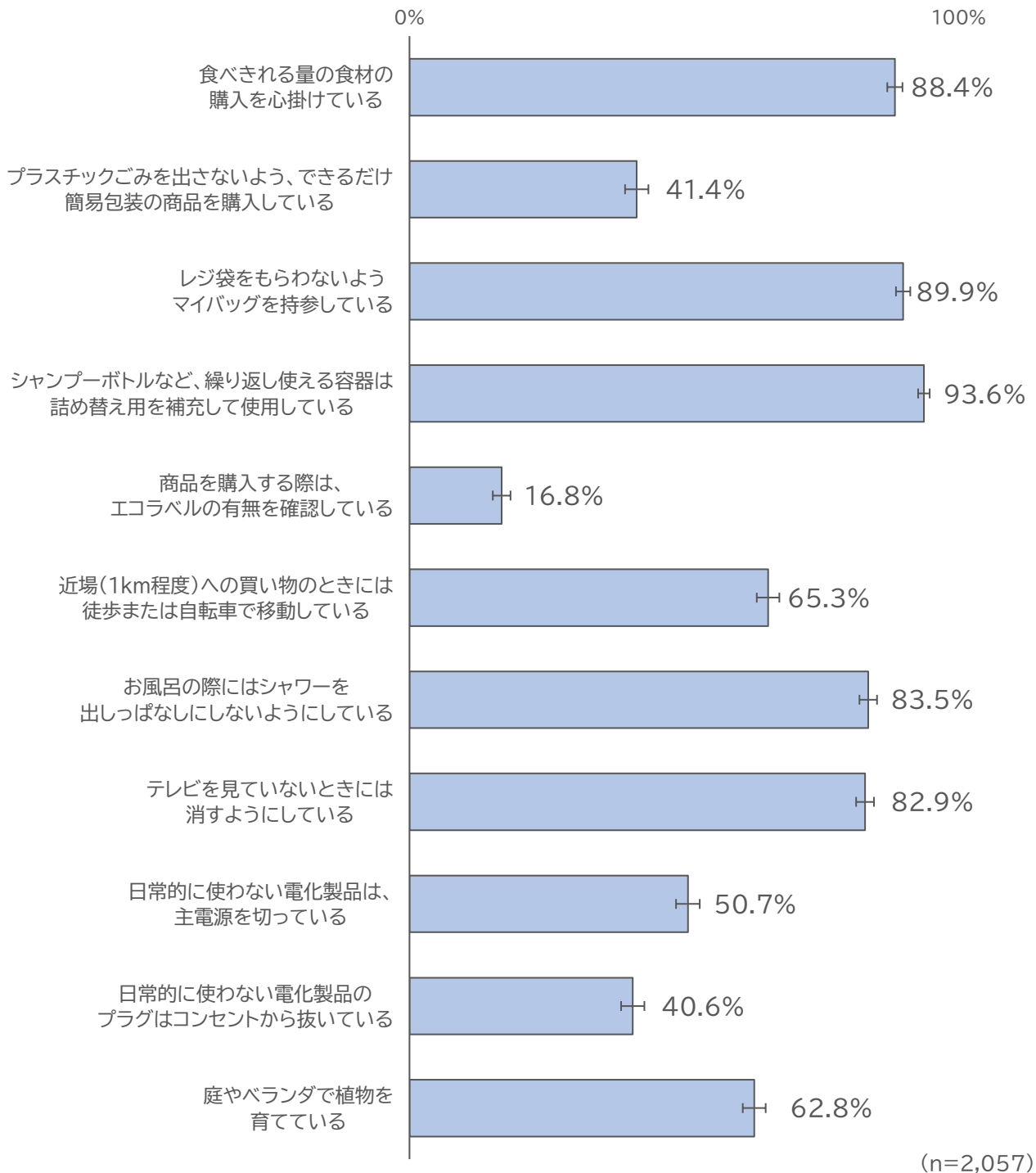
全ての地域で「道路の渋滞」の割合が最も高く、【中央】と【南部】では「歩道の安全確保」の割合が、【北部】と【東部】では「バスの路線・本数」の割合が2番目に高い結果となりました。



Q21. 以下の 11 の取組の中で、普段の生活での実施の有無を教えてください。

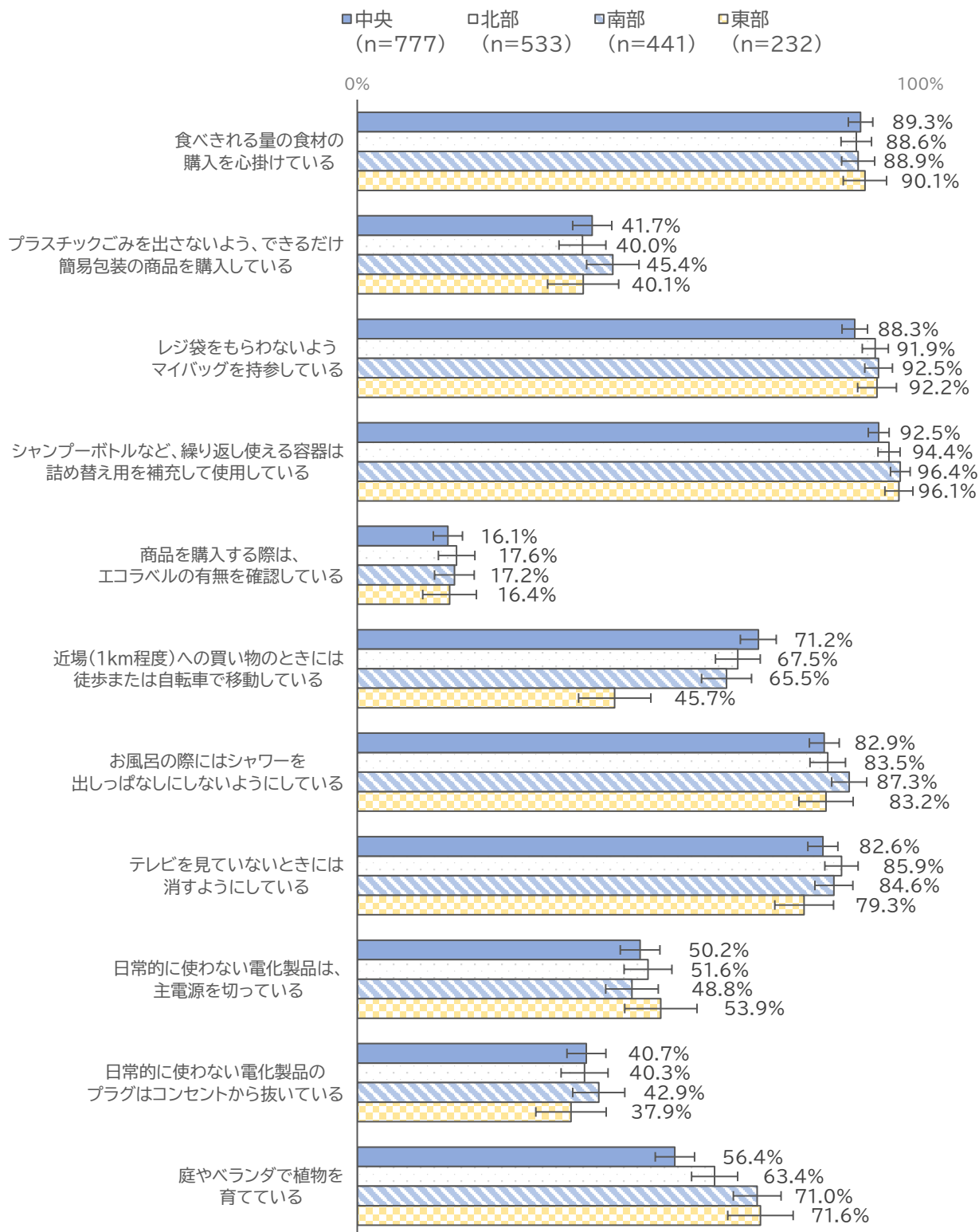
全体

11の取組のうち、5つの項目が80%を超える結果となっています。



地域別

【東部】は他の地域と比べて、「近場(1km程度)への買い物のおときには徒歩または自転車で移動している」の割合が45.7%と最も低い結果となっています。

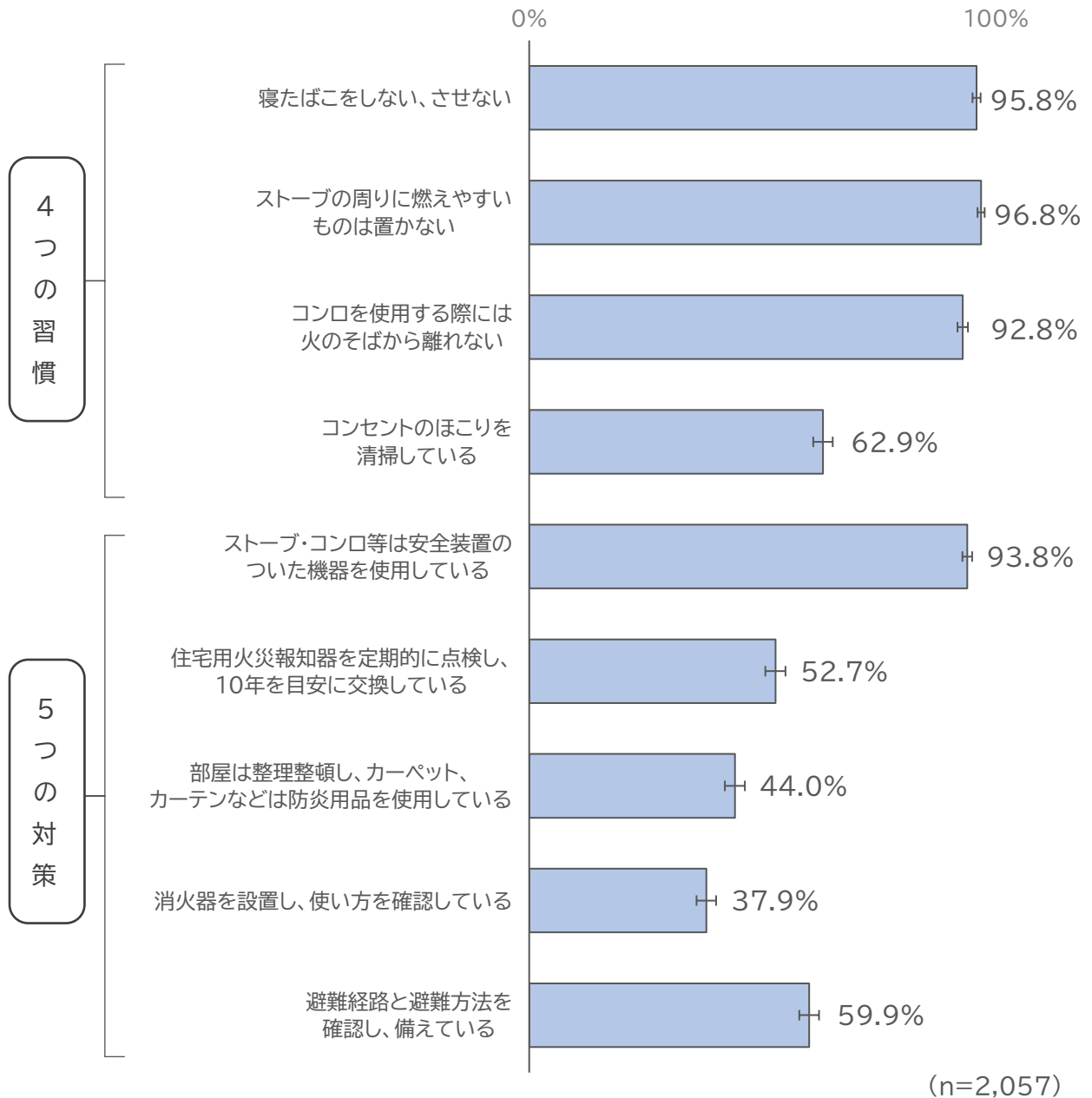


柏市第五次総合計画【安全・安心】について

Q22. 住宅火災を防ぐ以下の「4つの習慣」と「5つの対策」の実施の有無を教えてください。

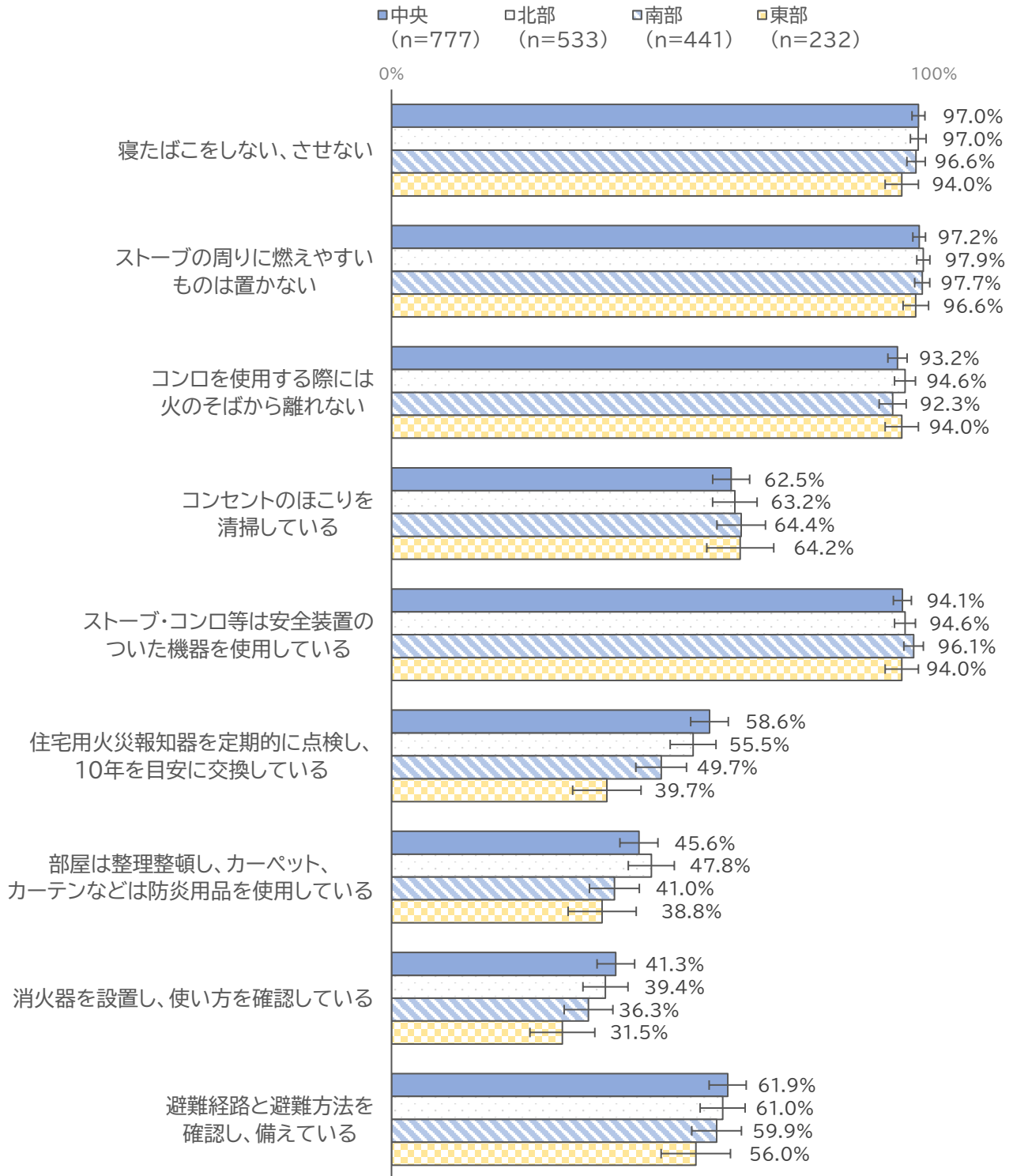
全体

「4つの習慣」のうち、3つの項目が90%を超える結果となっています。一方で「5つの対策」のうち、2つの項目が50%を下回る結果となっています。



地域別

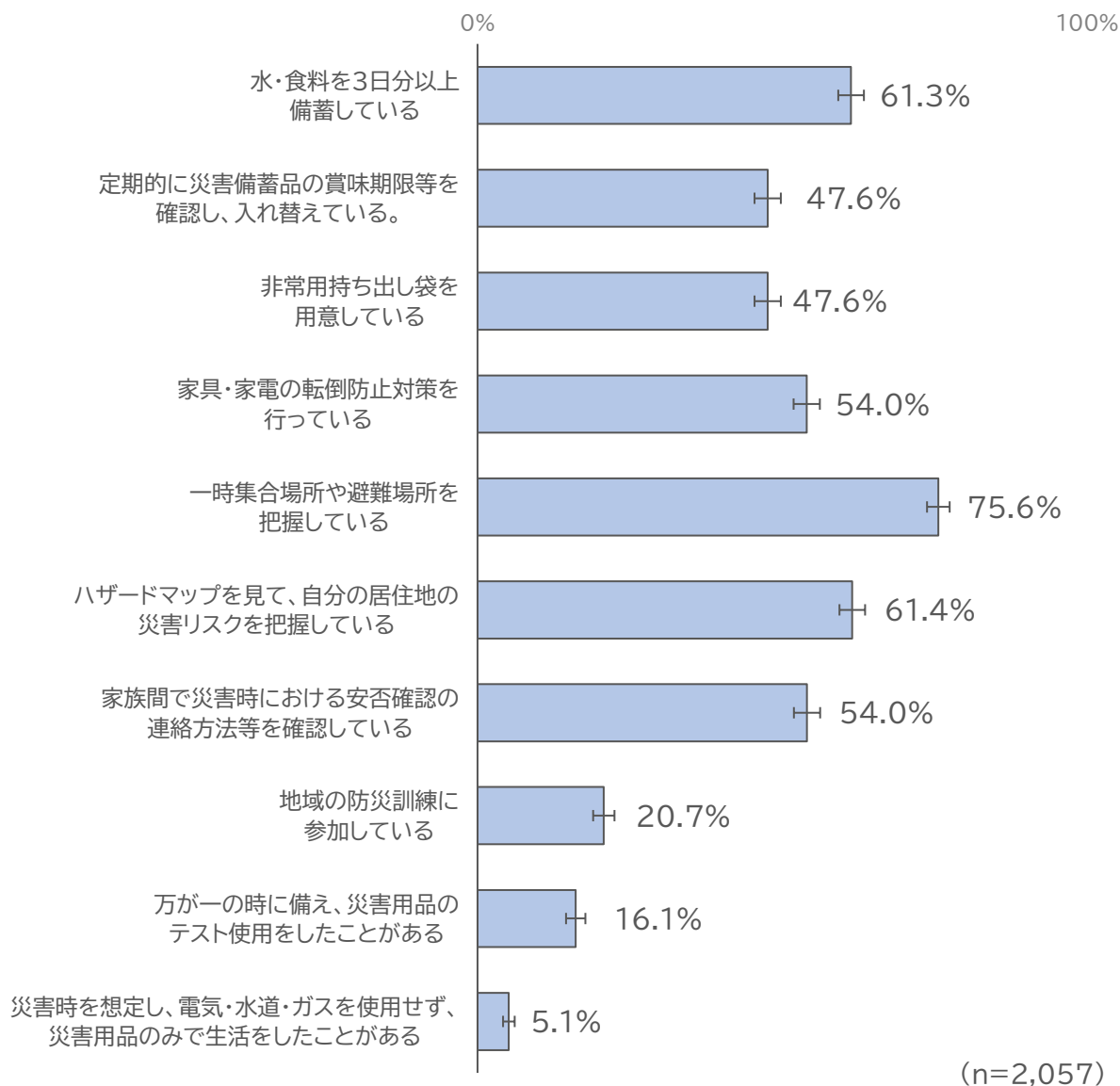
【中央】は他の地域と比べて、「住宅用火災報知器を定期的に点検し、10年を目安に交換している」の割合が58.6%と最も高い結果となっています。



Q23. 災害への取組として以下の10の取組のうち、
実施の有無を教えてください。

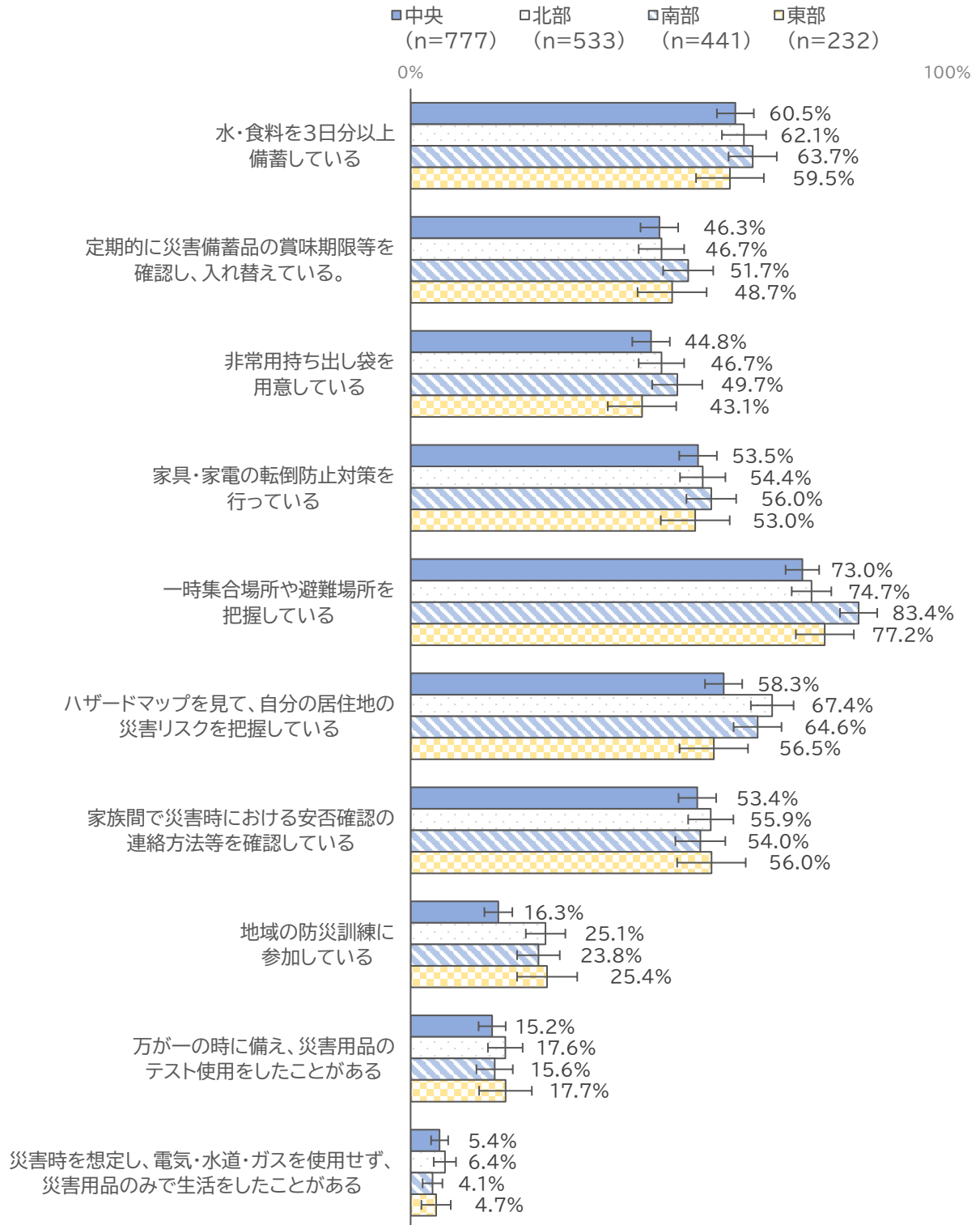
全体

「一時集合場所や避難場所を把握している」の割合が75.6%と最も高い結果となっています。



地域別

【南部】は「一時集合場所や避難場所を把握している」の割合が83.4%と最も高い結果となっています。



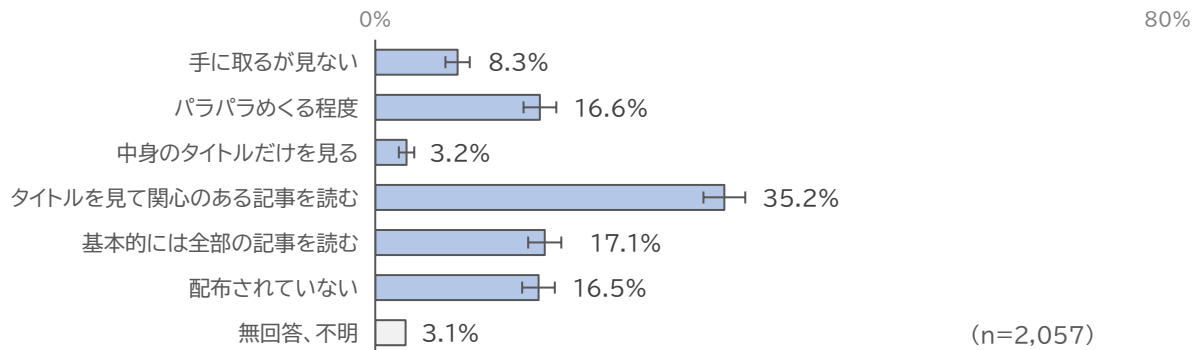
「広報かしわ」について

Q24. 広報かしわが配布されたときの

あなたの行動に最も近いものを教えてください。

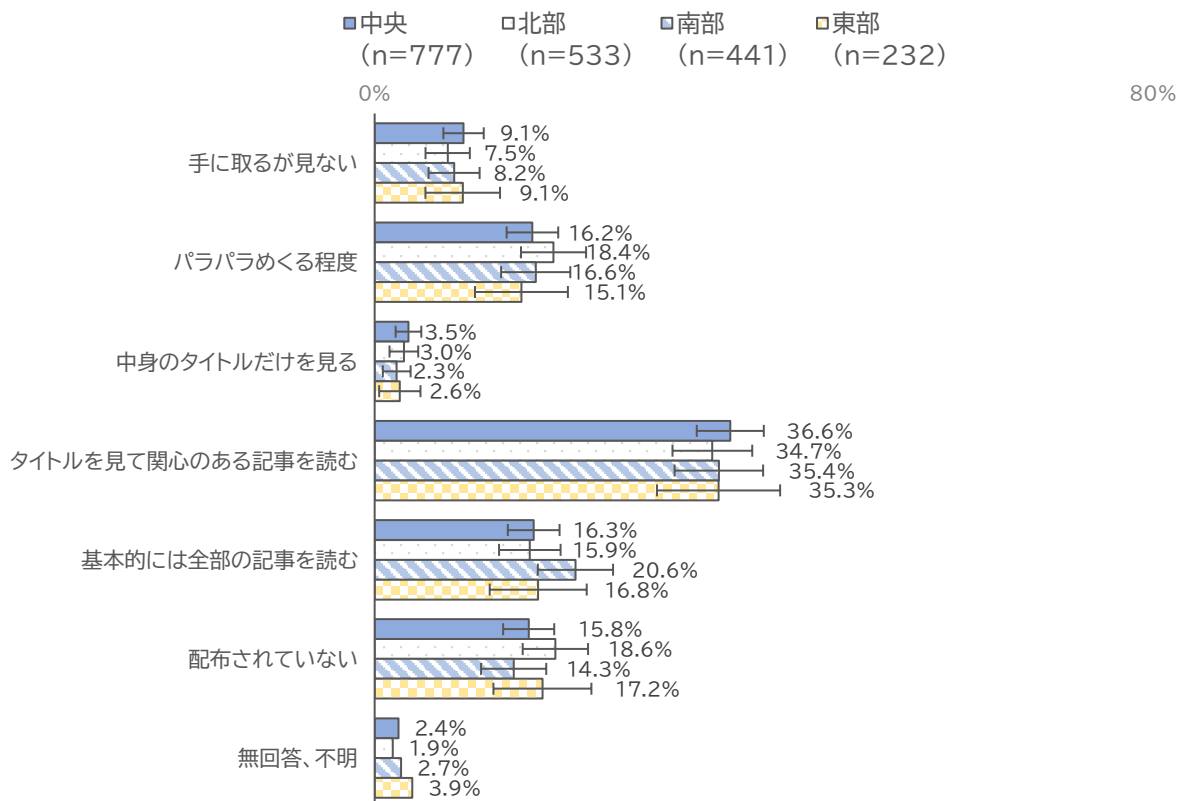
全体

「タイトルを見て関心のある記事を読む」の割合が35.2%と最も高く、その後は「基本的には全部の記事を読む」(17.1%)、「パラパラめくる程度」(16.6%)、「配布されていない」(16.5%)と続きます。



地域別

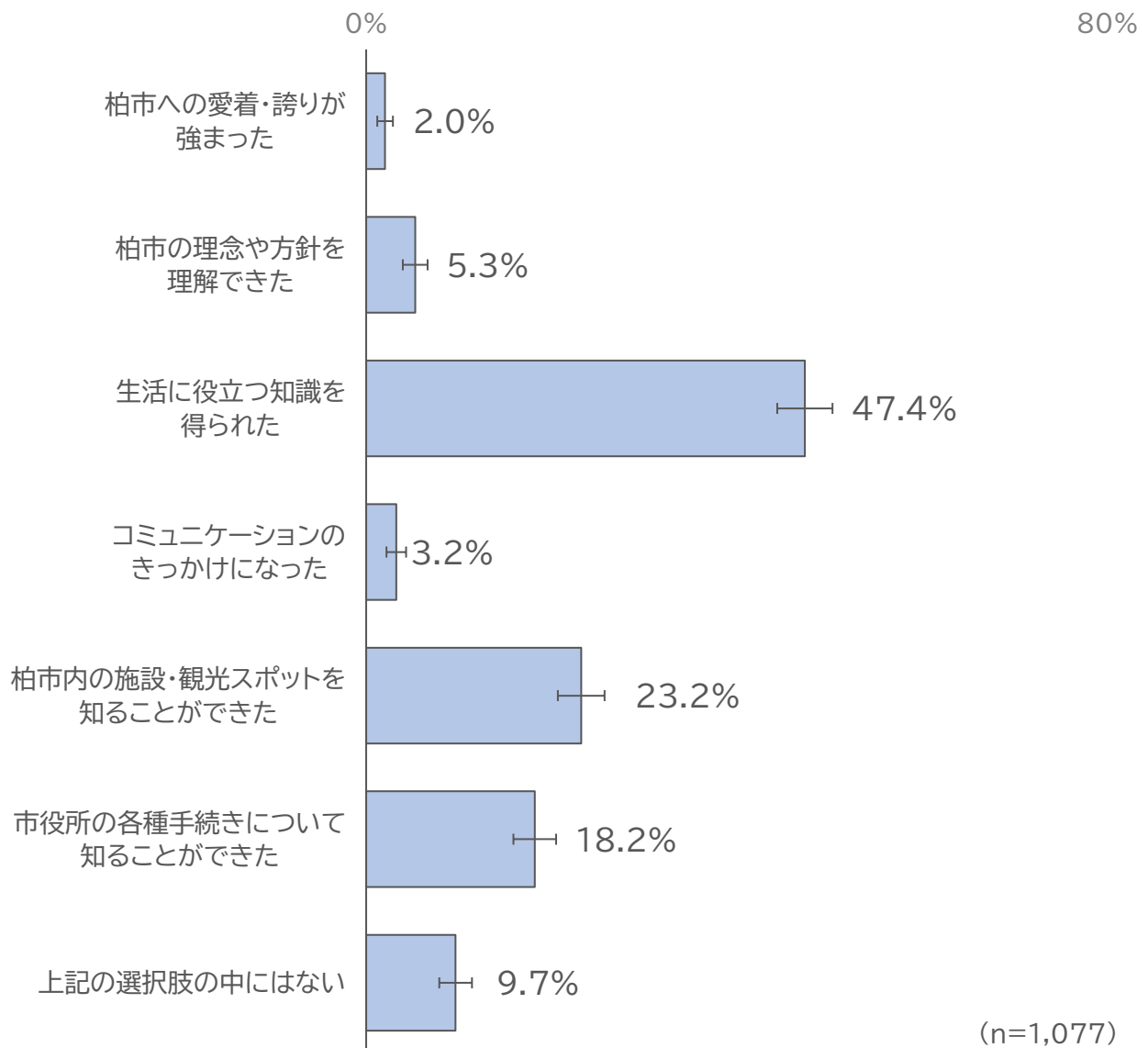
「タイトルを見て関心のある記事を読む」と「基本的には全部の記事を読む」を合わせた“読む”の割合が、全ての地域で50%を超える結果となっています。



Q25. Q24 で4(タイトルを見て関心のある記事を読む)または
5(基本的には全部の記事を読む)と回答した方にお伺いします。
広報かしわを読んで得られたことに最も近いものを1つ教えてください。

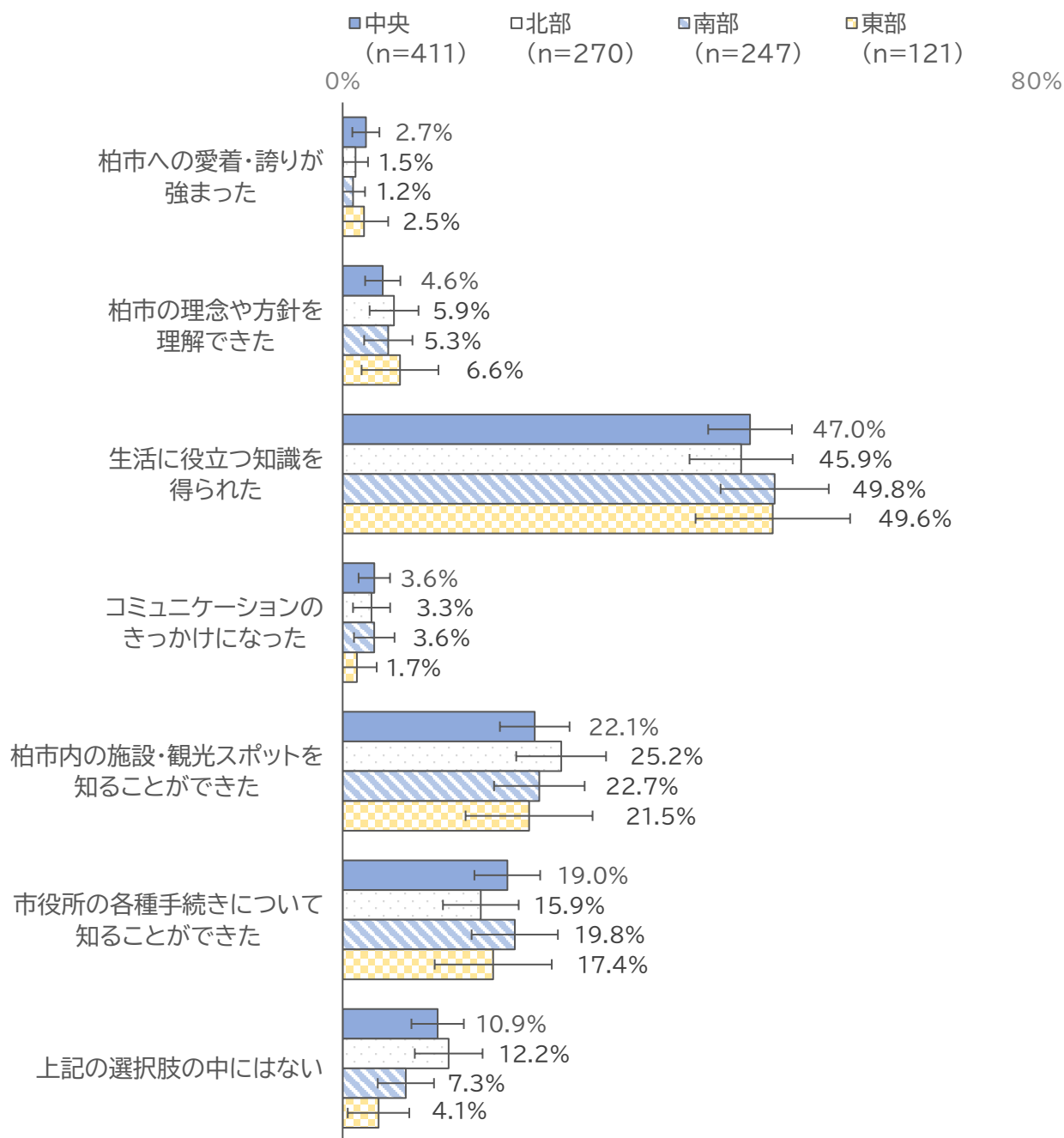
全体

「生活に役立つ知識を得られた」の割合が 47.4%と最も高く、その後は「柏市内の施設・観光スポットを知ることができた」(23.2%)、「市役所の各種手続きについて知ることができた」(18.2%)と続きます。



地域別

全ての地域で「生活に役立つ知識を得られた」の割合が最も高く、その後は「柏市内の施設・観光スポットを知ることができた」「市役所の各種手続きについて知ることができた」と続きます。



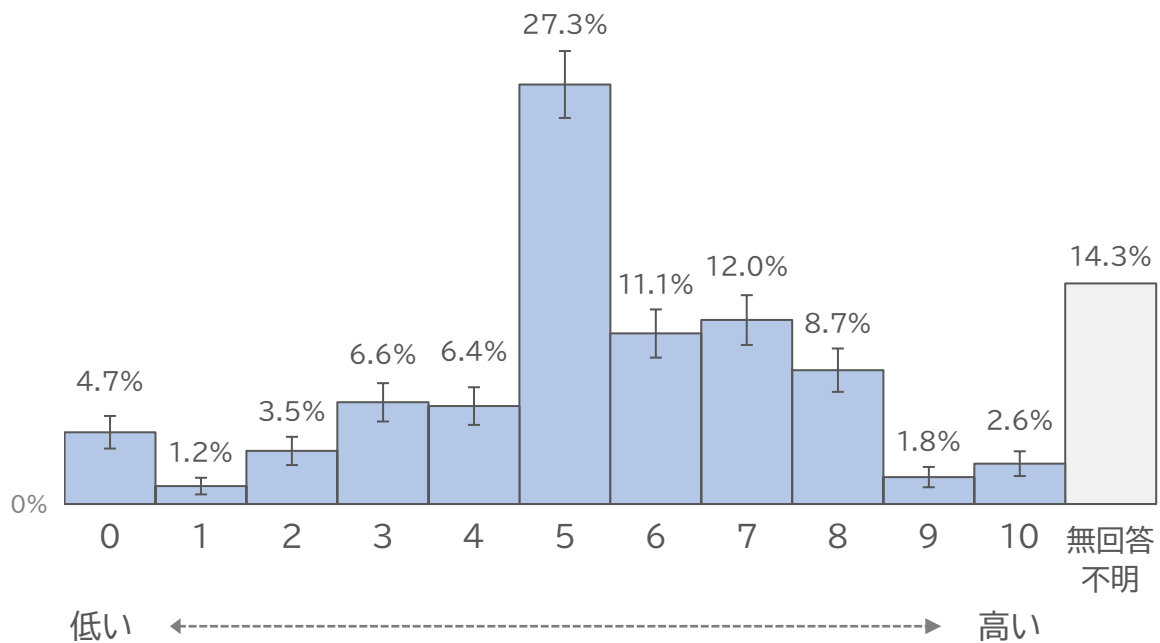
Q26. 現在の「広報かしわ」について、11段階で満足度の数値に○(マル)をして教えてください。

全体

0点～4点の割合が22.4%、5点～6点の割合が38.4%、7点～10点の割合が25.0%となっています。

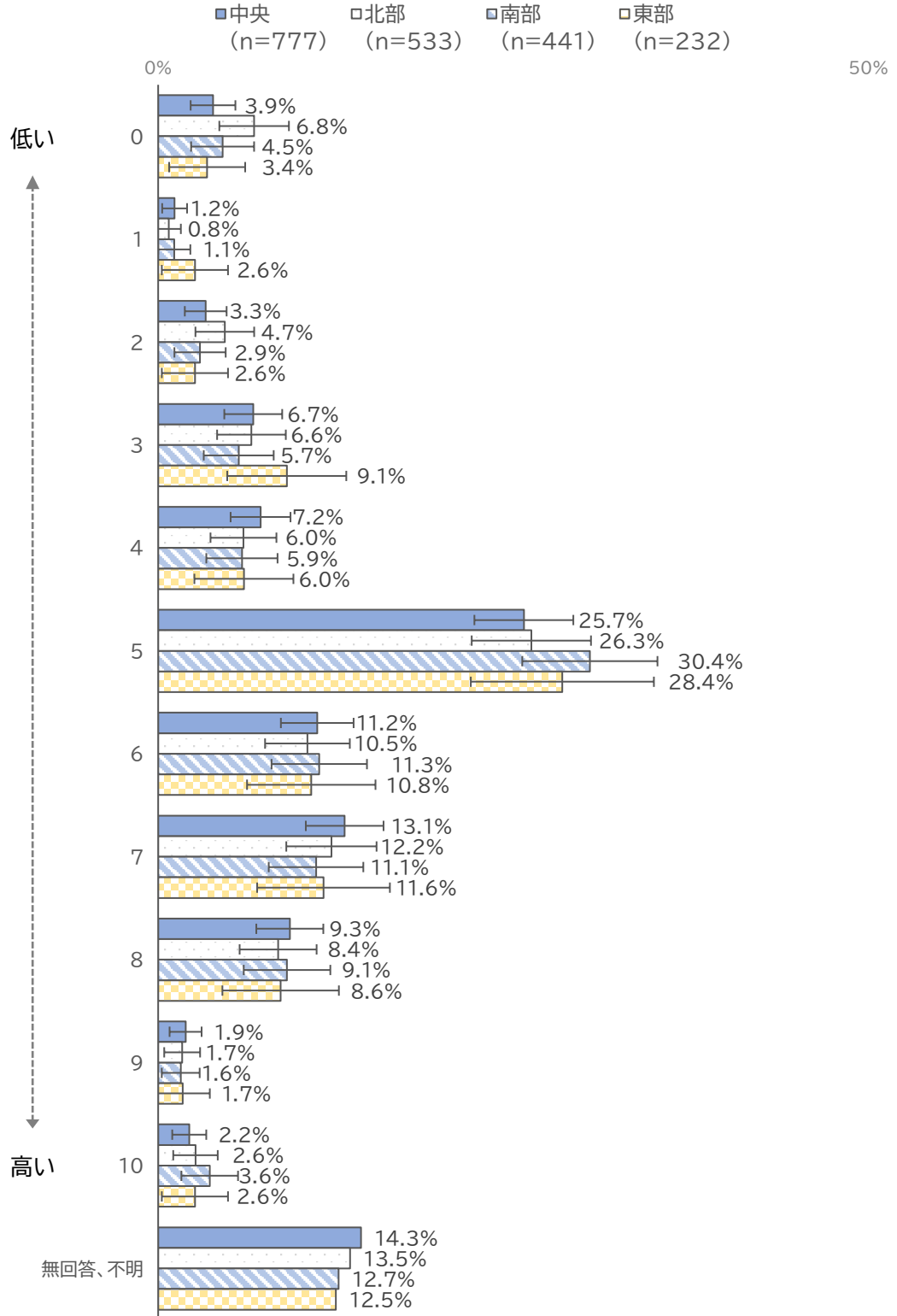
50%

(n=2,057)



地域別

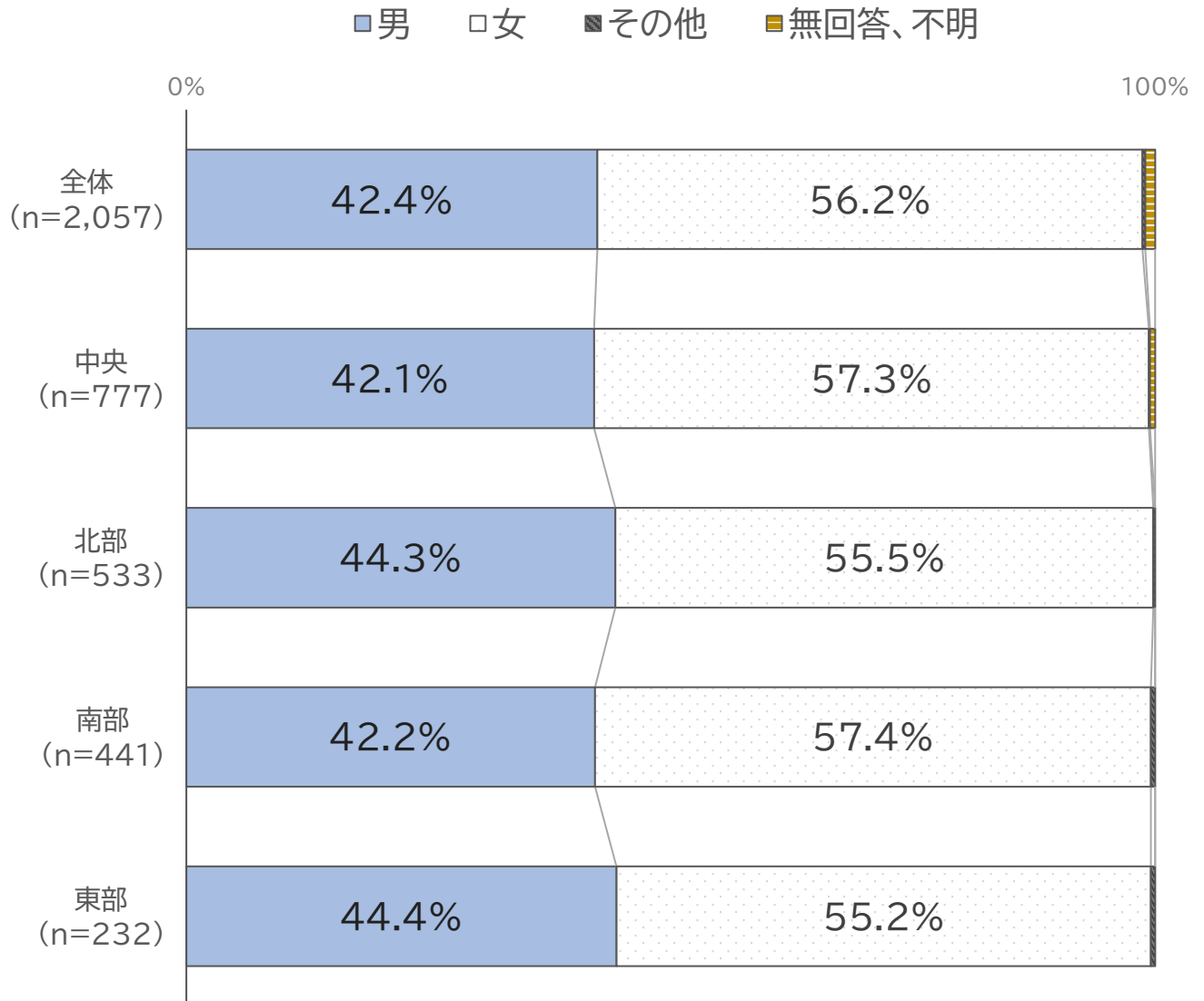
全ての地域において、5点の割合が最も高い結果となっています。



回答者について

Q27. あなたの性別を教えてください。

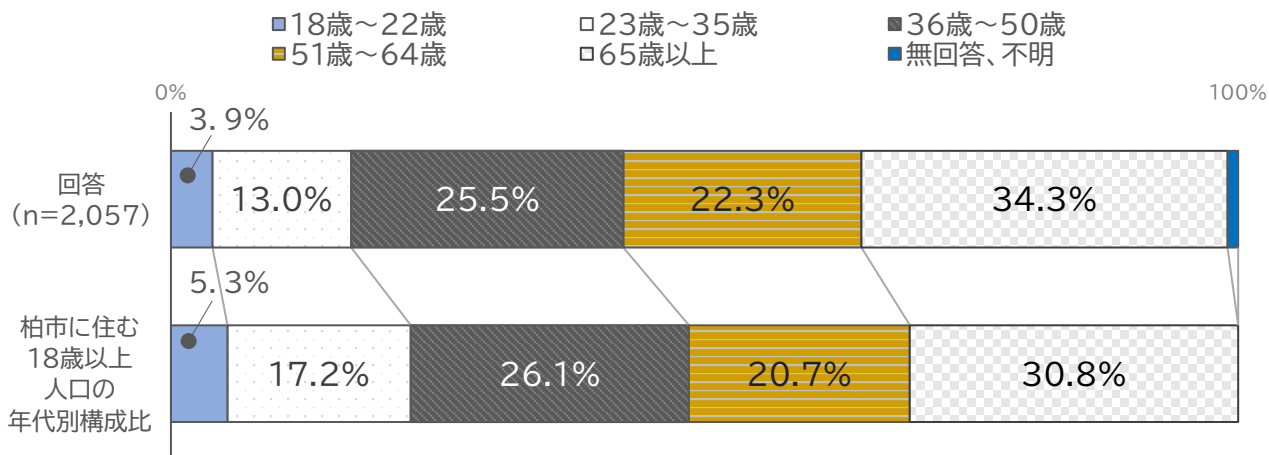
全ての地域において、女性の回答の割合が高くなっています。



Q28. あなたの年齢を教えてください。

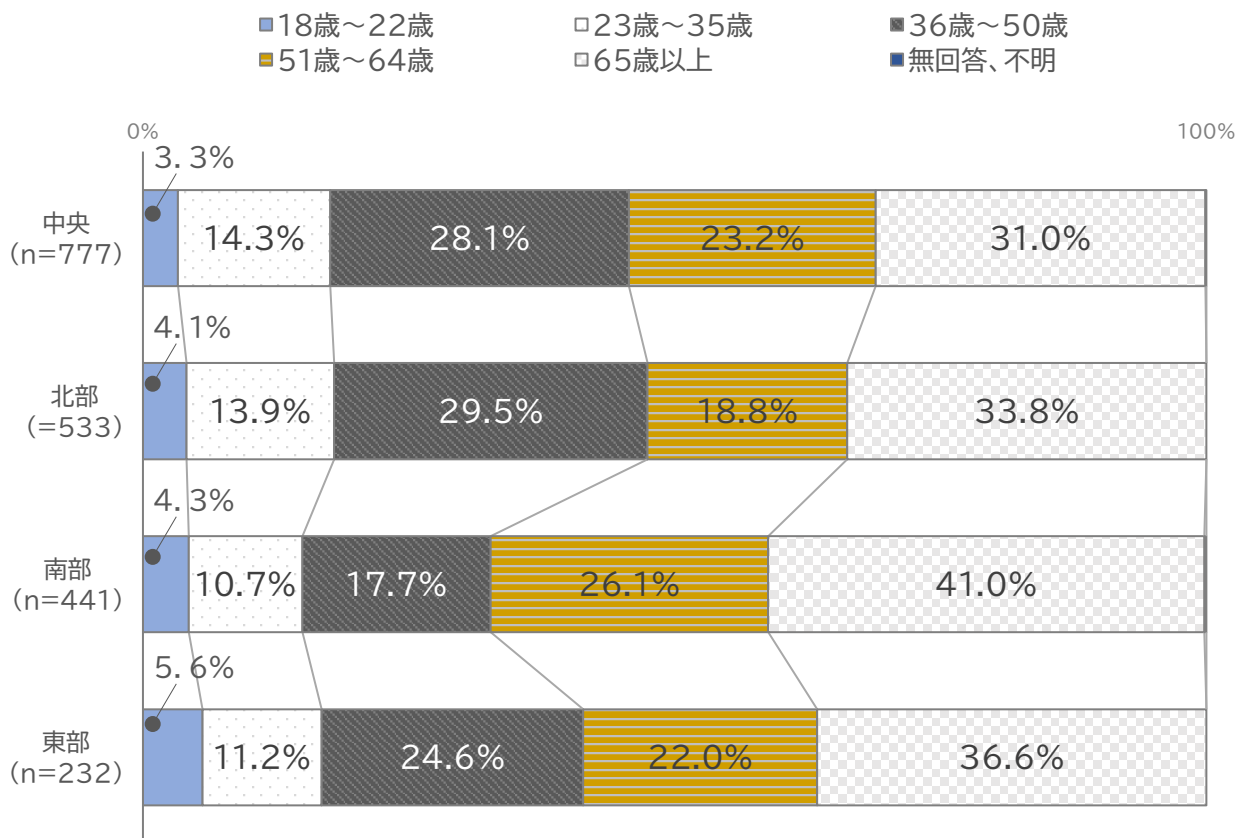
全体

回答の割合が高いのは、「65歳以上」「36歳～50歳」「51歳～64歳」「23歳～35歳」「18歳～22歳」の順で、全体における各年代の構成比順と変わりありませんでした。



地域別

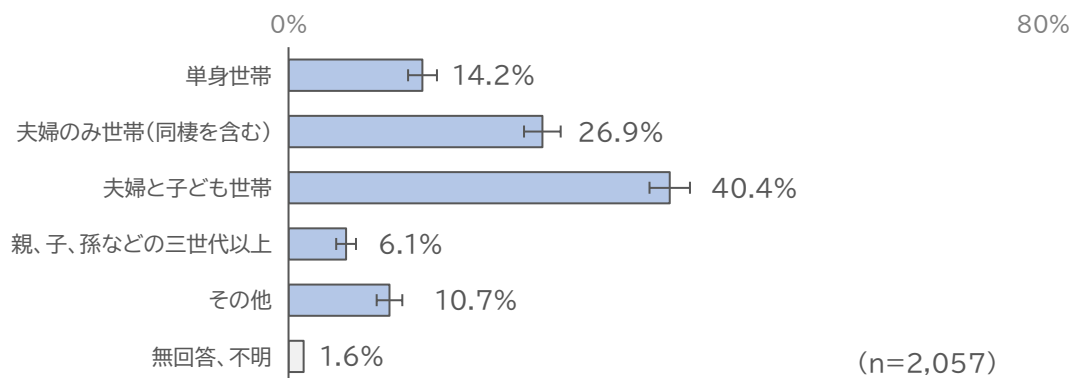
【南部】は他の地域と比べて、「36歳～50歳」の回答の割合が低くなっています。



Q29. あなたの家族構成を教えてください。

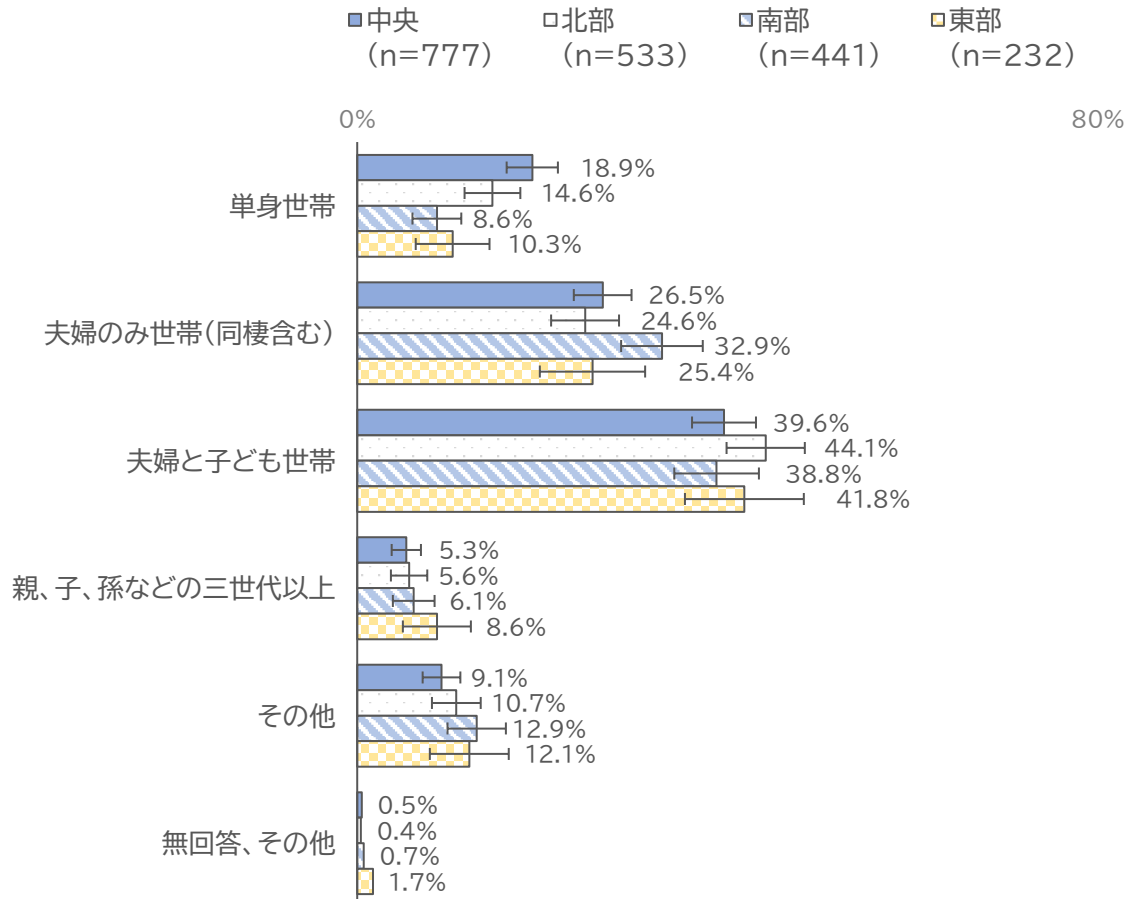
全体

最も回答の割合が多かったのは「夫婦と子供世帯」(40.4%)で、その後は「夫婦のみ世帯(同棲を含む)」(26.9%)、「単身世帯」(14.2%)と続きます。



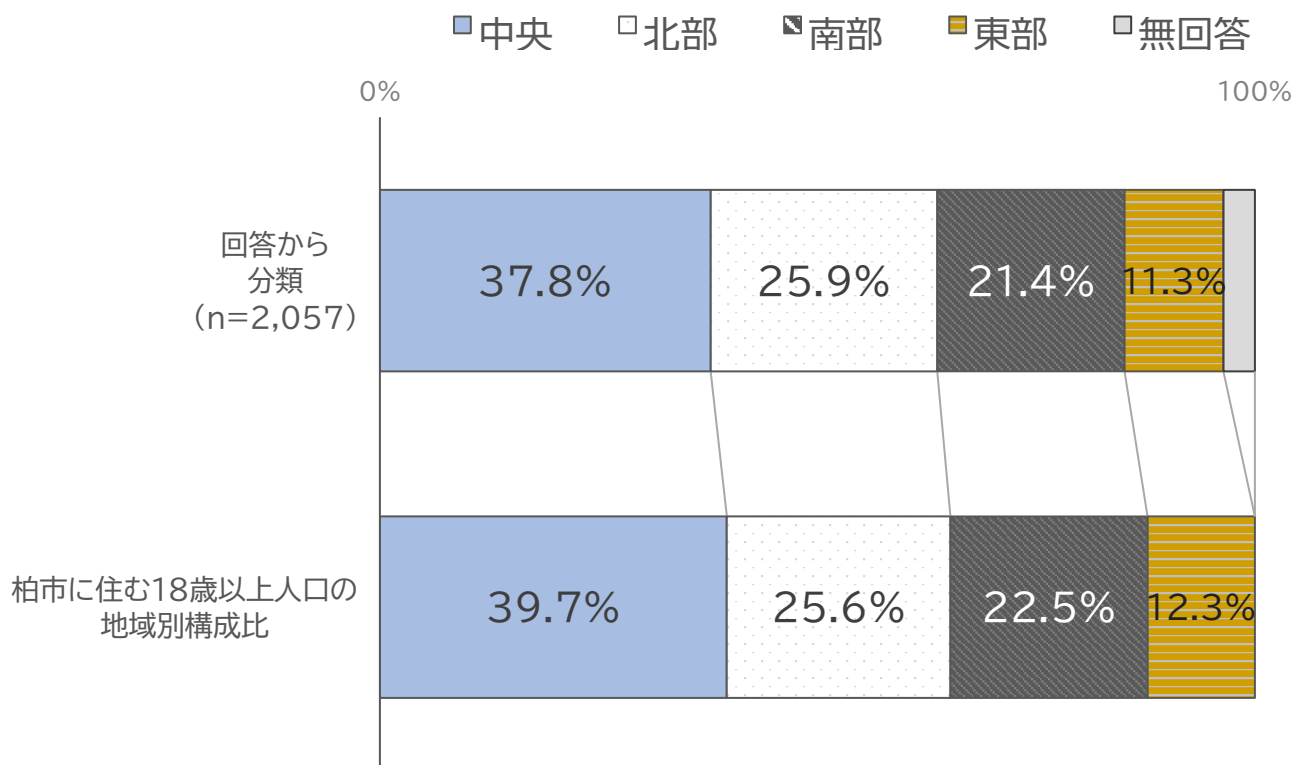
地域別

「夫婦と子供世帯」の回答の割合が最も高い地域は【北部】(44.1%)で、「夫婦のみ世帯(同棲を含む)」の回答の割合が最も高い地域は【南部】(32.9%)となっています。



Q30. あなたの家の郵便番号を教えてください。

回答の割合が高いのは【中央】【北部】【南部】【東部】の順で、全体における各地域の構成比順と変わりありませんでした。




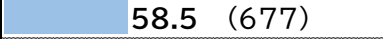
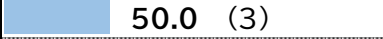
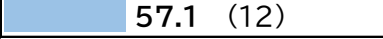
第 3 章 自由記入回答

1. 自由記入欄の概要

回答状況

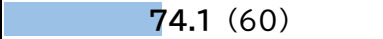
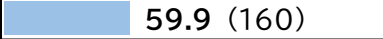
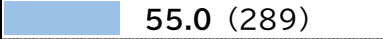
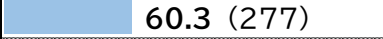
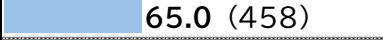
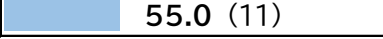
配布数	回収数	うち 無効票	有効回収数 (a)	自由記入 回答数 (b)	有効回収数に 占める回答率(%) (b / a)
3,000	2,062	5	2,057	802	39.0

回答者の特徴(性別)

	自由記入回答の有無		合計
	記述なし	記述あり	
男性	 64.5 (563)	35.5 (310)	100.0(873)
女性	 58.5 (677)	41.5 (480)	100.0(1,157)
その他	 50.0 (3)	50.0 (3)	100.0(6)
不明	 57.1 (12)	42.9 (9)	100.0(21)

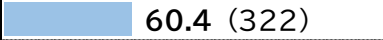
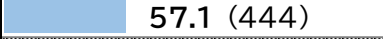
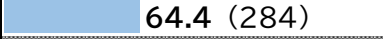
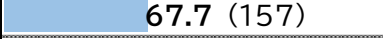
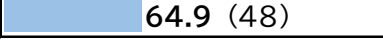
・数字は%、カッコ内は人数、n=2,057、無回答は除く

回答者の特徴(年齢層別)

	自由記入回答の有無		合計
	記述なし	記述あり	
18-22歳	 74.1 (60)	25.9 (21)	100.0(81)
23-35歳	 59.9 (160)	40.1 (107)	100.0(267)
36-50歳	 55.0 (289)	45.0 (236)	100.0(525)
51-64歳	 60.3 (277)	39.7 (182)	100.0(459)
65歳以上	 65.0 (458)	35.0 (247)	100.0(705)
不明	 55.0 (11)	45.0 (9)	100.0(20)

・数字は%、カッコ内は人数、n=2,057、無回答は除く

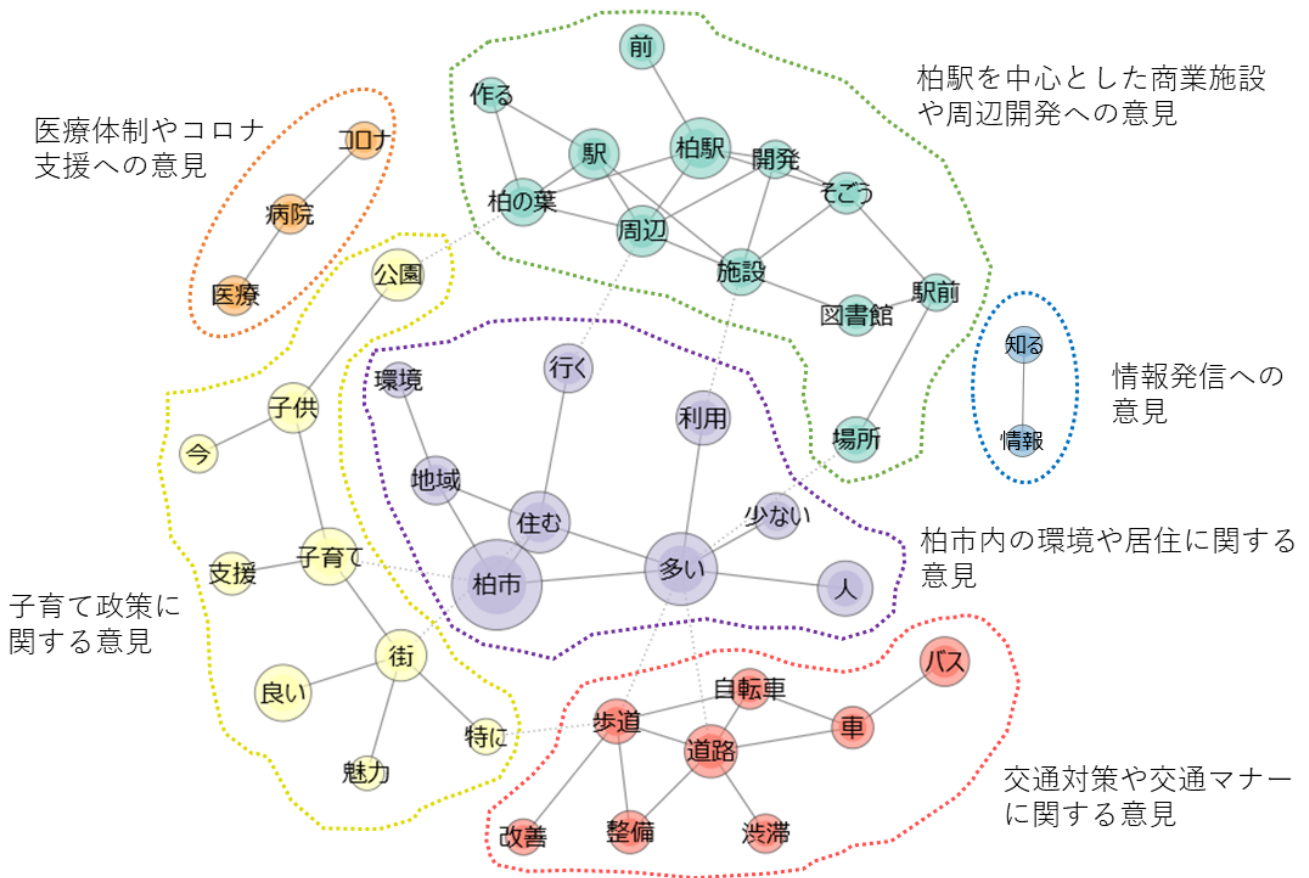
回答者の特徴(地域別)

	自由記入回答の有無		合計
	記述なし	記述あり	
北部	 60.4 (322)	39.6 (211)	100.0(533)
中央	 57.1 (444)	42.9 (333)	100.0(777)
南部	 64.4 (284)	35.6 (157)	100.0(441)
東部	 67.7 (157)	32.3 (75)	100.0(232)
不明	 64.9 (48)	35.1 (26)	100.0(74)

・数字は%、カッコ内は人数、n=2,057、無回答は除く

2. 自由記述回答全体の傾向

(1) 共起ネットワークによる要約



*共起ネットワーク・・・文章内において出現頻度の高い語のうち、よく一緒に使われている語を程度の強さで判断し、線で結んだ図のことをいいます。

(2) 頻出ワード上位 30

実際に回答の中で使われている単語を通して、自由記述回答の特徴を把握するため、形態素解析(*)の手法を用いて把握する。回答のうち、よく使用された単語を頻出ワードとして上位30ワードまでを表にまとめた。31位以降のワードは頻出回数が少なく、内容が拡散することから、掲出するのは上位30位までにとどめている。

なお、回数の数え方については、当該単語が出現したことをもって1回とする。そのため、同一回答者の発言の中で繰り返し使用されている単語があった場合、複数回数えられていることに留意する。

* …文章を言語上で意味を持つ最小単位に分け、それぞれの品詞や変化などを判別すること。

順位	頻出ワード	出現回数	順位	頻出ワード	出現回数
1	柏市	340	17	バス	97
2	多い	216	18	行く	94
3	柏	193		市民	94
4	住む	152	20	地域	93
5	柏駅	148	21	柏の葉	89
6	子育て	131	22	施設	85
7	良い	129	23	少ない	83
8	人	122	24	場所	81
9	利用	117	25	歩道	78
10	道路	112	26	前	77
11	公園	107	27	子ども	74
12	街	106	28	生活	73
13	お願い	103	29	整備	72
	周辺	103	30	支援	70
15	駅	100			
	子供	100			

(3) 動詞・形容詞が示している回答の中身

頻出ワード上位 30のうち、動詞及び形容詞に分類される単語は「多い」「住む」「良い」「行く」「少ない」である。

これらの単語がどのような文脈で使用されているか概要を以下のとおりまとめた。

i) 【多い】

分類	延べ件数及び割合
道路状況・交通マナーに関する意見	71 (32.9%)
アンケートに関する意見	35 (16.2%)
市内環境に関する意見	19 (8.8%)
高齢者に関する意見	10 (4.6%)
広報・情報発信に関する意見	9 (4.2%)
治安に関する意見	9 (4.2%)
住民に関する意見	9 (4.2%)
医療・コロナに関する意見	8 (3.7%)
駅周辺に関する意見	7 (3.2%)
文化・芸術に関する意見	5 (2.3%)
子育てに関する意見	4 (1.9%)
その他	30 (13.9%)

最も多く使われていた内容は「道路状況・交通マナー」に関する意見であり、続いて「アンケートに関する意見」が多いという結果となった。

【原文例】 道路状況・交通マナーに関する意見

- 無灯火の自転車や並行運転の自転車が大変多く、とてもメイワク。
- 車を利用することが多いが、混む道路が多い。
- 歩道がせまく通学路などあぶない場所が多い！！
- 交通量は多いのに道幅が狭く、歩道のない道路が多い。
- 朝の道路の混み合う時間帯に抜け道として細い道路をスピードを出して通る車も多く、危険を感じる時があります。
- ダブルデッキを作ってしまったがために、暗いし、車も渋滞、道幅もせまい場所が多い。
- 道の両側に白線があっても使い物になるのは片側だけという状況も多く、歩きづらい。
- 停止線が消えて見えない所がある道路不備多すぎ。
- 交通量が多く、横断歩道の信号時間が短く、十字路が多すぎる。

ii)【住む】

分類	延べ件数及び割合
居住状況に関する感想	79 (52.0%)
居住状況に関する改善や要望	50 (32.9%)
アンケートに関する意見	9 (5.9%)
その他	14 (9.2%)

最も多く使われていた内容は、回答者自身の「居住状況に関する感想」であり、続いて「居住状況に関する改善や要望」が多いという結果となった。

なお、居住状況に関する感想を肯定的な感想と否定的な感想に分類した結果は以下のとおり。

分類	延べ件数及び割合
肯定的な感想	31 (39.2%)
否定的な感想	44 (55.7%)
その他	4 (5.1%)

【原文例】 居住状況に関する感想

- 柏という街は子供の頃から住んでいてとても好きです。
- 柏市は全般的な視点から、とても住みやすい街だと思います。
- 柏に住みはじめて約 35 年になりますが交通の便もよく、自然豊かです。住みやすい所だと思います。
- 駅前の衰退がはげしく、住民として住みにくい。
- 柏市に 40 年以上住んでいるが最近の柏のイメージは事件が多い治安が悪いと思う。
- 柏に住んで 25 年になりますが年々活気がなくなっていったような気がします。

【原文例】 居住状況に関する改善や要望

- バス路線と路線の中間の不便な所に住む人達向けに、低料金で乗れるコミュニティバスの様な交通手段をお願いしたいです。
- 子育て世代働く世代高齢者世代に優しい住みやすい街を希望しています。
- 柏は大好きなので住んでいますが、もっと駅周りの活性化や、子供が遊べる公園が欲しいです。
- 柏駅の近くとそれ以外とで住みやすさが大きく違うので、その差が減ると良い。
- 柏の葉に住んでいますが、柏駅へ行くのにバスの本数をもう少し増やしてほしいです。
- 柏の葉周辺だけでなく恵まれた環境を活かし、住みやすく健康的な街づくりをしていただきたい。

iii)【良い】

分類	延べ件数及び割合
アンケートに関する意見	20 (15.5%)
まちづくりに関する意見	16 (12.4%)
道路状況・交通マナーに関する意見	15 (11.6%)
住みやすさに関する意見	10 (7.8%)
広報・情報発信に関する意見	10 (7.8%)
治安に関する意見	8 (6.2%)
市内環境に関する意見	7 (5.4%)
職員の対応に関する意見	4 (3.1%)
医療・コロナに関する意見	4 (3.1%)
文化・芸術に関する意見	4 (3.1%)
その他	31 (24.0%)

最も多く使われていた内容は、「アンケートに関する意見」であり、続いて「まちづくりに関する意見」が多いという結果となった。

【原文例】 アンケートに関する意見

- 良い町づくりの為、これからも時々この様なアンケート実施して下さい。
- このアンケートに解答する事で、より良い暮らしが出来れば良いと思います。
- こうした取組で市を良くしていこうという意図を評価致します。
- アンケート結果を参考により良い街に向けた施策が進められることを期待しています。
- 今回のアンケートを機に調べてみる事が出来たのは良い機会だった。
- 住みはじめてまだ1年なので知らない事がたくさんある為、良い悪いの判断が難しかった。

iv)【行く】

分類	延べ件数及び割合
道路状況・交通マナーに関する意見	26 (27.7%)
医療・コロナに関する意見	12 (12.8%)
市内環境に関する意見	7 (7.4%)
柏駅に関する意見	6 (6.4%)
まちづくりに関する意見	6 (6.4%)
職員の対応に関する意見	4 (4.3%)
文化・芸術に関する意見	4 (4.3%)
その他	29 (30.9%)

最も多く使われていた内容は、「道路状況・交通マナーに関する意見」であり、続いて「医療・コロナに関する意見」が多いという結果となった。

【原文例】 道路状況・交通マナーに関する意見

- 布施新町から柏駅西口行きのバスが増便されると良いと思います。
- 駅から市役所に行くバスがないのは不便。市役所や保健所や体育館など、ぐるっとまわる循環バスを出してほしい。
- 自転車レーンがほしい、毎日危険を感じながら買物に行っています。
- 柏の葉に住んでいますが、柏駅へ行くのにバスの本数をもう少し増やしてほしいです。
- 平日でも週末でも、どこに行くにも道が渋滞しており移動に時間がかかるため、柏市内や千葉県内の経済活動や観光を諦めることが多いです。

v)【少ない】

分類	延べ件数及び割合
市内環境に関する意見	15 (18.1%)
子育てに関する意見	13 (15.7%)
道路状況・交通マナーに関する意見	11 (13.3%)
医療・コロナに関する意見	11 (13.3%)
商業施設に関する意見	5 (6.0%)
職員の対応に関する意見	5 (6.0%)
文化・芸術に関する意見	3 (3.6%)
広報・情報発信に関する意見	3 (3.6%)
その他	17 (20.5%)

最も多く使われていた内容は、「市内環境に関する意見」であり、続いて「子育てに関する意見」が多いという結果となった。

【原文例】 市内環境に関する意見／子育てに関する意見

- 駅前は無料の駐輪場が少なく、駅周辺の店で買い物がしにくい。
- 芝生のある小さな公園が少ない。
- 駅周辺にフラッと寄れる公園が少ない。
- 柏たなか駅周辺の子育て施設が少なく、未就園児を室内で遊ばせる場所に困っています。
- 柏に子連れであそべる所が少ない。
- 保育施設の数が少ないので保育園入園戦争になってしまう。

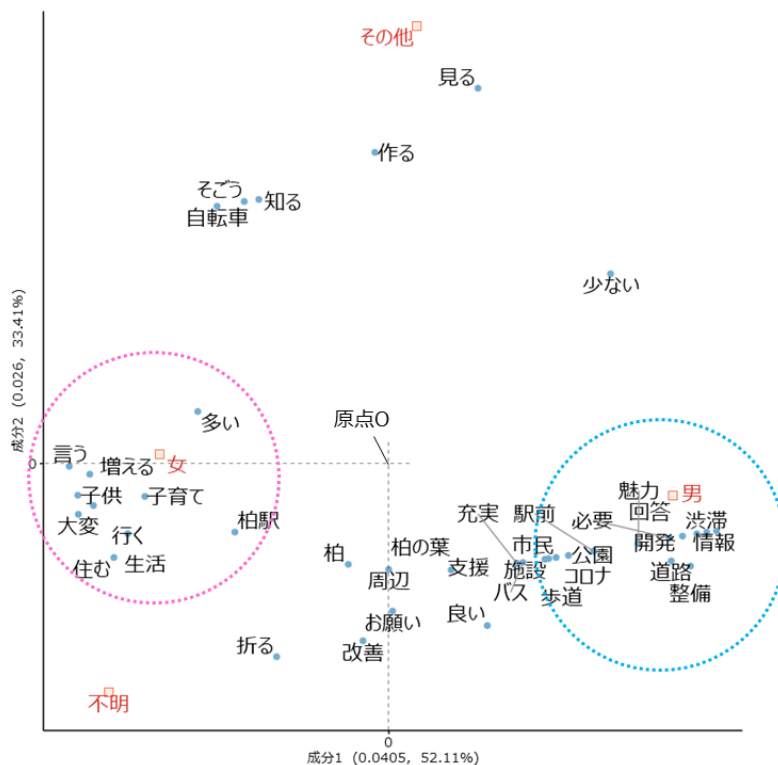
(4) 対応分析

「自由記述欄の内容」と「外部変数(性別や地域)」をもとにそれぞれ特徴的な語を調べ、グラフ化したもの。

図において偏りの小さい項目は原点O付近に、偏りの大きい項目は原点から遠くに配置される。

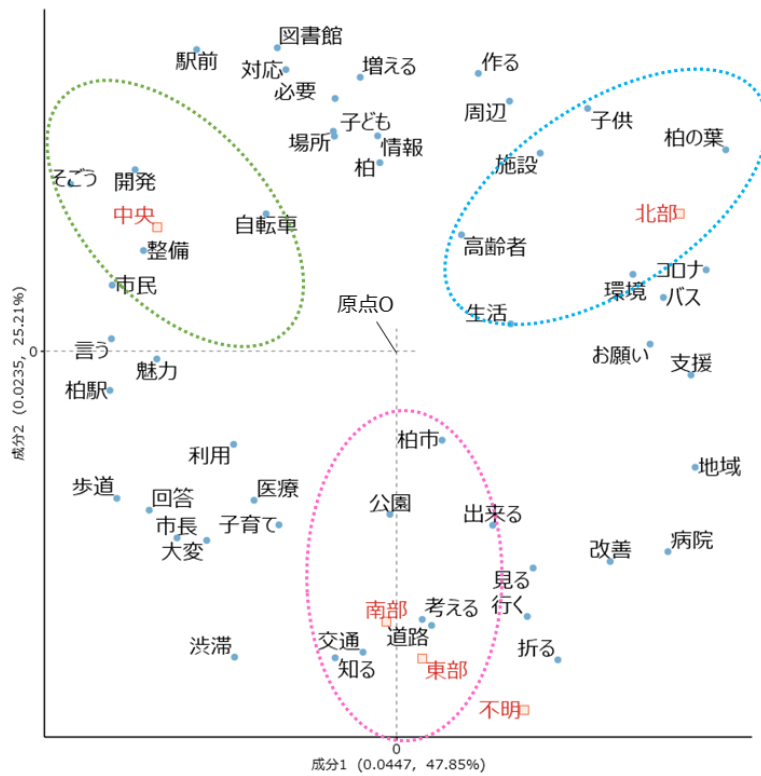
また、互いに関連の強い項目どうしは、原点Oからみて同一方向に配置される性質がある。

i) 性別による対応分析



- 男性の回答には「道路」「渋滞」「開発」「整備」といった語が特徴として多く出現している。
- 女性の回答には「子育て」「子供」「生活」「大変」といった語が特徴として多く出現している。

ii) 地域による対応分析



- 【北部】の回答には「柏の葉」「子供」といった語が特徴として多く出現している。
- 【中央】の回答には「そごう」「開発」「整備」といった語が特徴として多く出現している。
- 【南部】及び【東部】の回答には「道路」「交通」「公園」といった語が特徴として多く出現している。

第 4 章 調査票

柏市まちづくり推進のための調査

柏市役所からのご協力をお願い

日頃から市政について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本調査の目的は、市民の皆様の意識や日頃の行動などをお伺いし、これまでの施策の取組の成果や今後の施策の進め方を見直す資料を作成することです。

個人を特定できる情報を取得する内容はありませんので、安心してご回答ください。

できるだけ多くの方のご意見を反映した調査を目指しておりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどお願い申し上げます。

調査結果は、柏市ホームページで公表いたします。

令和4年11月10日 柏市長 **太田和美**

回答及び提出にあたってのお願い

◆ 封筒宛名の**ご本人様自身**がご回答をお願いいたします。

◆ ご回答は、とくに断りがなければ、選択肢番号を**1つ**選んで選択肢に○(マル)をつけてください。

◆ **令和4年11月23日(水)**までに同封の返信用封筒でご返送いただきますようお願いいたします。

設問数
30問

所要時間
15分

三つ折リ線

柏市のイメージや魅力的な街について伺います

Q1. 「柏市」と聞いたとき、思い浮かぶイメージを1位、2位、3位まで教えてください。

1位	2位	3位

1. 街に活気がある
2. 治安が良い
3. 外部(住民以外)から見た街のイメージが良い
4. 図書館や公民館など文化施設が充実している
5. 便のよい幹線道路が整備されている
6. 夜間・救急医療体制が整っている
7. 出産・育児・子育て支援が充実している
8. 自然環境が豊か
9. 日常生活に必要な買い物がしやすい
10. 上記内容のイメージはない

Q2. 「魅力的な街」と感じるのはどのような街ですか。1位、2位、3位まで教えてください。

1位	2位	3位

1. 街に活気がある
2. 治安が良い
3. 外部(住民以外)から見た街のイメージが良い
4. 図書館や公民館など文化施設が充実している
5. 便のよい幹線道路が整備されている
6. 夜間・救急医療体制が整っている
7. 出産・育児・子育て支援が充実している
8. 自然環境が豊か
9. 日常生活に必要な買い物がしやすい
10. 上記内容からは魅力を感じない

三つ折リ線

柏市の取組への満足度について伺います

Q3. 次の各項目について、
あなたが感じている「現在の満足度」を教えてください。

		不満	どちらかといえば不満	どちらかともいえない	どちらかといえば満足	満足
行政運営	窓口や電話での職員の対応	1	2	3	4	5
	インターネットを利用した市役所への申請や届出	1	2	3	4	5
	市の現状や各種計画の情報発信	1	2	3	4	5
都市インフラ	空き家対策または空き家活用の取組	1	2	3	4	5
	市内移動がしやすい交通網(公共交通・道路)の整備	1	2	3	4	5
	過ごしやすい公園の整備	1	2	3	4	5
自然環境	動植物が身近に感じられる自然環境の保全	1	2	3	4	5
	リデュース(ゴミの削減)・リユース・リサイクルを促す取組	1	2	3	4	5
	CO ₂ 削減※のための取組	1	2	3	4	5
安全・安心	公共施設の自然災害への備え	1	2	3	4	5
	市民と行政の協働による防災体制の構築	1	2	3	4	5
	新たな消費者被害の防止に向けた啓発	1	2	3	4	5
地域活動	自治会・町会の地域コミュニティにおける交流	1	2	3	4	5
	市と市民団体との協働	1	2	3	4	5
	地域イベントの盛り上がり	1	2	3	4	5
生涯学習環境	人と人とが繋がれる場がある	1	2	3	4	5
	市民が自ら集い、学べる環境がある	1	2	3	4	5
	自らが学んだ成果を活かせる場がある	1	2	3	4	5
経済・活力	柏駅周辺の賑わい	1	2	3	4	5
	柏の葉エリアの先進的なまちづくりに関する魅力発信	1	2	3	4	5
	手賀沼に余暇・リフレッシュできる環境がある	1	2	3	4	5

※省エネ家電、エコカー、エコバッグの利用や家の断熱性能の向上等によりCO₂削減が期待されます。

第五次総合計画について

柏市では第五次総合計画という市政の羅針盤となる計画を作成しています。

第五次総合計画は前期・後期の10年計画となっており、令和2年に前期が終了し、昨年度から後期計画の運用がスタートしています。

ここからは第五次総合計画に掲げる**6つの分野**から、それぞれ2～4つの設問について伺います。



【こども未来】についてお伺いします

Q6. 柏市での子育てにおいて、この1年間のうちに必要な時に必要なサポートを受けることができましたか。

1	2	3	4
受けることができた	どちらともいえない	受けることはできなかった	身近に対象児童がおらずわからない

Q7. 柏市の学習環境において、学校・家庭以外で学習する機会を得ることができていますか（塾・予備校等の勉強を除く）。

例) 自然観察などのフィールドワーク
農業体験などの体験学習

1	2	3	4
柏市内で得ることができている	柏市外で得ることができている	できていない	身近に対象児童・生徒がおらずわからない

Q8. 「子育て」について、魅力的な印象のある市を 1つ 選択してください。

- | | |
|---------|---------------------|
| 1. 柏市 | 6. 松戸市 |
| 2. 流山市 | 7. 鎌ヶ谷市 |
| 3. 我孫子市 | 8. 船橋市 |
| 4. 野田市 | 9. 市川市 |
| 5. 印西市 | 10. いずれの市も魅力的な印象はない |

Q9. 上記で10以外の回答をした方にお伺いします。

回答した市について、どのような取組が実施されているか知っていますか。

1	2
知っている・聞いたことはある	知らない

【健康・サポート】についてお伺いします

Q10. 1日60分以上の歩行(約8,000～9,000歩)または、それと同等以上の強度の身体活動をどのくらいの頻度で行っていますか。

1	2	3	4	5
週5日以上	週3～4日	週1～2日	2週間に1日	行っていない(月1回以下)

Q11. 通院できなくなった場合などに、医師や看護師などの訪問を受けて自宅で治療・療養を行う「在宅医療」という方法があることを知っていますか。

1	2	3
聞いたことがあり内容も知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	聞いたことがない

Q12. 上記で1と回答した方にお伺いします。

在宅医療に関するサービスのうち、あなたが知っているものを 全て 教えてください。

1. 自宅で生活しながら医療が受けられる
2. 相談できる窓口がある
3. 医療職・介護職がチームで支える
4. 医療保険や介護保険を利用できる
5. 自宅で看取ることができる
6. 必要になったら、病院での治療が受けられる

【経済・活力】についてお伺いします

Q13. この1か月間のうちに、全国チェーン店以外の柏市独自の店舗で経済活動(買い物・サービス・飲食)を行いましたか。

1	2	3	4	5
週5日以上	週3~4日	週1~2日	2週間に1日	行っていない(月1回以下)

Q14. この1か月間のうちに、経済活動(買い物・サービス・飲食)を目的に柏駅周辺を利用しましたか。

1	2	3	4	5
週5日以上	週3~4日	週1~2日	2週間に1日	利用していない(月1回以下)

Q15. 柏市産の農作物(野菜・果物)が売っているとき、それらを優先して購入していますか。

1	2	3	4
常に優先して購入する	一部優先して購入することがある	優先して購入することはない	産地を気にすることはない

【地域のちから】についてお伺いします

Q16. 町会・自治会の必要性について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

1	2	3
地域の課題解決のために必要なものだ	社会的繋がりとして必要なものだ	必要性を感じない

Q17. 市民活動※の必要性について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

※地域の様々な課題解決や地域コミュニティなどを推進するための自主的・自発的な活動のことをいいます。

例) 福祉施設の支援活動、こども会活動、子育てサロン等

1	2	3
地域の課題解決のために必要なものだ	社会的繋がりとして必要なものだ	必要性を感じない

Q18. 市民活動への参加について、あなたの考えに最も近いものを教えてください。

1	2
参加したい	参加したくない

【環境・社会基盤】についてお伺いします

Q19. 市内の移動で最もよく使う交通手段は何か 1つ 教えてください。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1. 自転車 | 5. 電車 |
| 2. 乗用車 | 6. タクシー |
| 3. バイク(原付を含む) | 7. 徒歩のみ |
| 4. バス | 8. その他() |

Q20. 市内の移動に関して最も不満に思うことは何か 1つ 教えてください。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 道路の渋滞 | 5. 自転車専用レーンの不足 |
| 2. バスの路線・本数 | 6. 歩道の安全確保 |
| 3. 駐車場・駐輪場の不足 | 7. 駅周辺のバリアフリー化 |
| 4. 路面の舗装状態 | 8. その他() |

Q21. 以下の11の取組の中で、普段の生活での実施の有無を教えてください。

	実施 して いる	実施 して いな い
食べきれる量の食材の購入を心掛けている	1	2
プラスチックごみを出さないよう、できるだけ簡易包装の商品を購入している	1	2
レジ袋をもらわないようマイバッグを持参している	1	2
シャンプーボトルなど、繰り返し使える容器は詰め替え用を補充して使用している	1	2
商品を購入する際には、エコラベルの有無を確認している	1	2
近場(1km程度)への買い物のおきには徒歩または自転車で移動している	1	2
お風呂の際にはシャワーを出しっぱなしにしないようにしている	1	2
テレビを見ていないときには消すようにしている	1	2
日常的に使わない電化製品は、主電源を切っている	1	2
日常的に使わない電化製品のプラグはコンセントから抜いている	1	2
庭やベランダで植物を育てている	1	2

【安全・安心】 についてお伺いします

Q22. 住宅火災を防ぐ以下の「4つの習慣」と「5つの対策」の実施の有無を教えてください。

4つの習慣

	実施 して いる	実施 して いな い
寝たばこをしない、させない ^{※1}	1	2
ストーブの周りに燃えやすいものは置かない ^{※2}	1	2
コンロを使用する際には火のそばから離れない ^{※3}	1	2
コンセントのほこりを清掃している	1	2

※1 世帯に喫煙者がいない場合は「実施している」に○(マル)をしてください。

※2 ストーブがない場合は「実施している」に○(マル)をしてください。

※3 IHコンロを使用している場合は「実施している」に○(マル)をしてください。

5つの対策

	実施 して いる	実施 して いな い
ストーブ・コンロ等は安全装置のついた機器を使用している [*]	1	2
住宅用火災報知器を定期的に点検し、10年を目安に交換している	1	2
部屋は整理整頓し、カーペット、カーテンなどは防災用品を使用している	1	2
消火器を設置し、使用方法を確認している	1	2
避難経路と避難方法を確認し、備えている	1	2

※ ストーブがない場合は「実施している」に○(マル)をしてください。

Q23. 災害への取組として以下の10の取組のうち、実施の有無を教えてください。

	実施 して いる	実施 して いな い
水・食料を3日分以上備蓄している	1	2
定期的に災害備蓄品の賞味期限等を確認し、入れ替えている	1	2
非常用持ち出し袋を用意している	1	2
家具・家電の転倒防止対策を行っている	1	2
一時集合場所や避難場所を把握している	1	2
ハザードマップを見て、自分の居住地の災害リスクを把握している	1	2
家族間で災害時における安否確認の連絡方法等を確認している	1	2
地域の防災訓練に参加している	1	2
万が一の時に備え、災害用品のテスト使用をしたことがある	1	2
災害時を想定し、電気・水道・ガスを使用せず、災害用品のみで生活をしたことがある	1	2

「広報かしわ」についてお伺いします

Q24. 広報かしわが配布されたときのあなたの行動に最も近いものを教えてください。

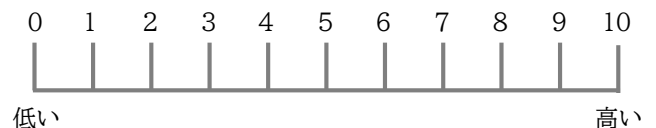
- 1.手に取るが見ない
- 2.パラパラめくる程度
- 3.中身のタイトルだけを見る
- 4.タイトルを見て関心のある記事を読む
- 5.基本的には全部の記事を読む
- 6.配布されていない

Q25. 上記で4または5(広報かしわを読む)と回答した方にお伺いします。

広報かしわを読んで得られたことに最も近いものを 1つ 教えてください。

- 1.柏市への愛着・誇りが強まった
- 2.柏市の理念や方針を理解できた
- 3.生活に役立つ知識を得られた
- 4.コミュニケーションのきっかけになった
- 5.柏市内の施設・観光スポットを知ることができた
- 6.市役所の各種手続きについて知ることができた
- 7.上記の選択肢の中にはない

Q26. 現在の「広報かしわ」について、10段階で満足度の数値に○(マル)をして教えてください。



あなた自身のことについてお伺いします

Q27. あなたの性別を教えてください。

- | | | |
|---|---|-----|
| 1 | 2 | 3 |
| 男 | 女 | その他 |

Q28. あなたの年齢を教えてください。

- | | | | | |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 18歳～
22歳 | 23歳～
35歳 | 36歳～
50歳 | 51歳～
64歳 | 65歳
以上 |

Q29. あなたの家族構成を教えてください。

- | | | | | |
|----------|-----------------------|--------------|-----------------------|-----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 単身
世帯 | 夫婦のみ
世帯(同棲
を含む) | 夫婦と子ども
世帯 | 親、子、孫
などの三
世代以上 | その他 |

Q30. あなたの家の郵便番号を教えてください。

2	7						
---	---	--	--	--	--	--	--

自由記入欄

ご協力いただき誠にありがとうございます。

次回以降の参考のため、当アンケートに対するご意見をお聞かせください。

① 設問数について、どう思いましたか。

1	2	3
多かった	ちょうどよかった	少なかった

② 設問文の長さについて、どう思いましたか。

1	2	3
長かった	ちょうどよかった	短かった

③ アンケートに回答した際に感じたことを 全て 選択してください。

- 1.設問文にわからない用語があった
- 2.設問内容が曖昧で判断がつかず「どちらともいえない」の回答をした設問があった
- 3.回答したい選択肢が用意されていない設問があった
- 4.聞かれている内容がわからない設問があった
- 5.アンケート用紙のデザインが見にくかった
- 6.その他（ ）
- 7.特にない

発行年月：令和5年6月

発行・編集：柏市企画部

経営戦略課データ分析室

〒277-0004

千葉県柏市柏下73番地

柏市中央体育館管理棟2階

☎ 04-7167-1099（直通）